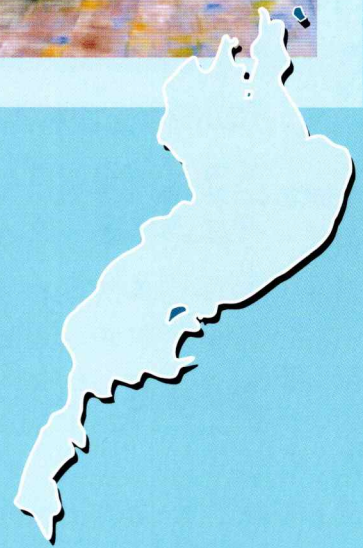


30周年記念

# 會報

第28号



滋賀県レイカディア大学同窓会

# 滋賀県レイカディア大学校歌



## レイカディア讃歌

(高城修三 作詞)

一、近江の最中 青き湖  
 ささなみ寄せる軽き音  
 いつまでも尽きることなき  
 その思い ともに学ばん  
 さわやかに レイカディア  
 レイカディア  
 わがレイカディア

二、青垣つらね 鈴鹿比良  
 峰にたわむる白鳥の  
 いつまでも果つることなき  
 歓びを ともに遊ばん  
 うるわしく レイカディア  
 レイカディア  
 わがレイカディア

三、淡海映す蒼き空  
 宇宙が見せる深き貌  
 いつまでも消ゆることなき  
 その真実 ともに生きなん  
 かぎりなく レイカディア  
 レイカディア  
 わがレイカディア

## 目次

同窓会創立30周年を迎えて 滋賀県レイカディア大学同窓会 会長 戸之洞 貞夫	1
『會報』第28号発刊によせて 滋賀県レイカディア大学 学長 嶋川 尚	2
功労者表彰・受賞の喜び	3
長寿慶祝受賞者「わが人生一忘れ得ぬ思い出」	7
同窓会30年の歩み	13
平成22年度 各支部の活動	14
大津支部 草津・栗東支部 守山・野洲支部 甲賀・湖南支部 近江八幡支部 中部支部 湖東支部 湖北支部 高島支部	
<b>《30周年記念特集》</b>	
特集『私の一言』	23
平成23年度 新入会員の紹介	81
物故者を悼む	83
平成23年度 本部役員の紹介	84
編集後記	85



## 歴史を積み重ねて、 栄光の40年へスタート!

レイカディア大学同窓会 会長 戸之洞 貞夫

新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた年頭にあたり、同窓会1800余名の会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。

日頃は同窓会の運営に対し、ご支援・ご協力を賜り誠に有難く厚く御礼を申し上げます。会員諸氏に置かれましては、活動の担い手として地域の活性化にご努力頂き、貢献されていることに対し、あらためて衷心より深甚なる敬意と感謝の念を表する次第で御座います。

さて、今年度は私達の同窓会も幾星霜を経ながら時代を変遷し、創立30周年という輝かしい節目の年を迎えることが出来ました。先人諸兄姉の方々により築き上げられた同窓会創立のルーツは、「滋賀県老人大学校」を第1期生としてご卒業の皆様方が、互いの胸襟を開き熟慮を重ねながら、昭和55年9月、草津市社会福祉センターにおいて念願の「老人大学同窓会」が結成されたとの記述〈注、往時の大学発行文献〉があります。

その後、平成2年4月には、滋賀県立長寿社会福祉センターの新設（現施設）に伴い、大学の運営も「滋賀県老人クラブ連合会」から「レイカディア振興財団」に移管されるとともに、名称も「滋賀県レイカディア大学」に改称されました。当然、同窓会も現行の名称に変更され現在に及んでいる訳ですが、それまでの同窓会業務等は全面的に大学側に委託されていたとの事ですが、これを機に同窓会の業務も自主運営の方式が確立するという大きな転換期を迎えました。

こうして由緒ある同窓会の歩みも、幾多の困難や苦境にたたされても、先達・先人の献身的な努力と見識によって、爾来、伝統や歴史が脈々として受け継がれて参りました。近年には、大学の「休校」という想定外の問題に直面し、同窓会存在の危機すら感じる不幸な時期もありましたが、会員諸氏からの存続を願う厚い願いが功を奏して「継続」の方針が打ち出されました事は先刻ご承知の通りではありますが、開かれた大学への協働運営構築のために同窓会もその一角に参画致すことになりました。

私達は30年という先達の遺産や歴史の上に胡座をかき、ただ漫然とした気持で時を過ごす訳には参りません。車の両輪の如く、母校との連携をさらに一層強めて共存共栄の道程を究めながら、会員同志の絆を強固にしながら前進する事こそ、期待される同窓会の任務であり、多くの課題が課せられていると言っても決して過言ではありません。

今年も32期生175名の新しい新入の友を迎えることが出来ました。新進気鋭の会員の加入により新しい潤滑油がみなぎり、各支部での活動もより活発に展開して頂いていることと推しますが、最近の傾向として若い年齢層の会員さんが脱会されるケースが増え頭の痛い状況です。「価値観の違い」「考え方の変化」との一言に笑って仕舞ってもよいのでしょうか？先輩会員と新入会員との間に何か乖離があるのか？原因を追求しながら、同窓会の崩壊に繋がらないような対策を今こそ講じることが、スタートした栄光の40周年に向けての緊急の課題であると考えています。

創立30周年の記念号の発刊にあたり一言ご挨拶を申し上げ、会員諸氏の益々のご健勝と弥栄をお祈り申し上げます。



## 同窓会とともに魅力ある大学に

滋賀県レイカディア大学 学長 嶋川 尚

新年明けましておめでとうございます。

滋賀県レイカディア大学同窓会會報第28号の発刊ならびに新年を迎えるにあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

滋賀県レイカディア大学同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて日々ご活躍のこととお喜び申し上げます。また、この度はレイカディア大学同窓会が創立されてから30周年を迎えられ、同窓会が更に一步輝かしい歴史を刻まれたことを心よりお祝い申し上げます。

レイカディア大学は、昭和53年に産声をあげて以来、今日まで約4,900名もの卒業生を地域の担い手として輩出するに至っております。このように本学が発展いたしましたのは、卒業後も陰に日向にレイカディア大学を支えてくださっている同窓会の皆様のお力に負うところが大きく、同窓会の創立以来30年もの長きにわたるご理解、ご協力にあらためて厚くお礼申し上げます。

さらに、去年は地域活動やボランティア活動へのより一層の積極的な参加を同窓会の一つの大きな柱として取り組まれるなどその活動の輪を広げる弛まぬご努力、ご見識に敬意を表するものでございます。

さて、レイカディア大学は、この9月に第33期生が卒業し、10月には新たに第34期の入学生を迎えることができました。例年と同様、清々しい入学式でしたが、残念ながら今回は入学者がやや少ないという結果になりました。応募者数の減少は、大学の将来に大きな影響を及ぼすものであります。本学といたしまして、この結果を真摯に受け止め、学習内容や募集方法などの見直しに取り組み、新しい高齢者世代が求める大学、より一層魅力ある大学へと生まれ変われるよう全力を尽くしたいと考えます。

つきましては同窓会の皆様には、今後とも、大所高所から貴重なご意見やご提言をいただき、今後もレイカディア大学をより一層お支えいただき、ご協力を賜れば誠に幸いです。

最後になりましたが、同窓会の今後のますますのご発展と会員皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、発刊ならびに新年を迎えてのあいさつといたします。

# 功労者表彰・受賞の喜び

本年度定期総会における功労者表彰は、各支部から選ばれた1名ずつ、計9名の方が受賞の栄に浴されました。日ごろのご活躍の様子、今後の抱負などご寄稿ねがいました。



大津

## 功労者表彰を受賞して

第19期 文芸学科 小田 悟男

平成10年に卒業後、同窓会に入会しました。歴代の支部長や会員の皆様のご支援ご協力により、副支部長・広報部長・新年会委員等役員を10年余り勤めさせていただいています。

本部役員としては広報部を担当し、「25周年記念会報」の編纂に携わりました。

当同窓会に入会時は、機関紙「かけはし」は年2回の発行でした。

大津支部では23年度より年4回発行されることになり、ボランティア部等各部の活

動状況が、以前よりタイムリーに会員に伝えられるようになります。

私が理想としていたことが実現し、しかもその年に受賞するのも不思議な巡り合わせだと感じました。神様からの授かりものだと思っています。本当にありがとうございます。

最後になりましたが、同窓会の益々のご発展と会員皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



草津・栗東

## 功労者表彰を受賞して

第17期 文芸学科 宇野 愛子

この度は、はからずも功労賞を頂きありがとうございました。これも前支部長はじめ皆様方のご支援のお陰と感謝しております。しかも今年度は、同窓会創立30周年記念のおめでたい年でもあり、二重のよろこびとなり、心からお礼申し上げます。

私は、副支部長として10年なんとか支部活動推進のための潤滑油となり得るようにと務めました。地域社会では、草津市文化協会会員として、俳句や謡曲を通じて文化

活動の一端にかかわり、友達の輪を広げ、楽しく仲間づくりを進めております。又、退職公務員連合会会員としてサークル活動の講師を務め、過ぎ来し在職時代を思い出しながら、勇気をふるい立たせております。その他、特・養の審議委員もつとめております。82才、短足の心に目覚め、今日一日を元気よく、楽しく。ありがとうございました。



守山・野洲

## 節目の年に受賞を浴して

第19期 園芸学科 岩井 豊

風薫る5月、同窓会創立30周年の節目を迎え、功労受賞の栄に浴し身に余る光栄と深く感謝いたしております。

レイ大第19期園芸科を平成10年卒業し、後に同窓会に入会する、それ以来支部の事業活動に参加し、運営活動に勤めて参りました。30年の成果を祝うと共に「これからいっそう頑張ろう」と明日に向かって誓い合う機会の一助として、残された余生を充実した日々であることを念頭に今日一日を

大切にしていきたい。心身の健康を培うため郊外の自然の中で一体となって過ごす時間、年と共に園芸野菜づくりのすばらしさを肌と感じ学校で培った知識が生きるパワーとなって、これからも元気で会の運営活動に参加し、同窓会の益々の発展と会員皆様方のご健勝ご活躍をご祈念申し上げましてお礼の言葉といたします。ありがとうございました。



甲賀・湖南

## 功労者表彰を受賞しての喜び

第17期 文芸学科 清水 敏夫

この度は、本部総会において思いもよらぬ功労者表彰を受け身に余る光栄に存じます。

支部活動では4年間理事を務め、平成16年17年度には甲賀支部の会計兼文化部長を歴任、本部に関しては別年度に会計監査役を命ぜられ務めさせて頂きました。

何れにせよ、自分に与えられた範囲内の仕事をさせて貰ったに過ぎません。

然し、在学中の二年間を顧り見ますれば沢山の思い出やエピソードがあります。

その一つは大津の老人ホームを慰問した際の出来事であります。

折角、同学科の女性達にお願いしてミニバンドで合奏しようとする時に私の不心得で肝心の尺八が入っていない、一瞬青ざめた様子だったが、幸いにしてオルガンがあったので尺八の代行で合奏を成功致しました。

結果的にはオルガンの方が良かった事を体験し入所者からお褒めに預かりました。

以上、お礼の言葉に替えさせて頂きます。



近江八幡

## 功労者表彰を受賞して思うこと

第19期 園芸学科 木村 茂治

この度は、はからずも功労賞を頂き感謝いたしております。今回の受賞は関係者皆

様のご支援の賜と厚くお礼申し上げます。

近所の先輩に勧められ米原校第19期園芸

科に入学、平成10年9月に卒業いたしました。爾来13年が経過し月日の経つ早さを実感しております。

卒業と同時に同窓会に入会、日を待たずして支部地区委員、副支部長、支部長、本部副会長と延べ9年間役職に従事しました。思えば支部長就任について、支部総会で役員選出について緊急動議が提出され紛糾、支部長選出が保留のまま越期という異例の

事態となり新年度に入り会員全員の投票にて決定されたという苦い思い出も今は昔語りとなりました。一連の役職を終えました今はスクールガードなどボランティア活動に従事しています。今後とも同窓会活動に積極的に参加し微力ながら同窓会発展に努めたい所存です。併せて毎日を大切に健康に留意しながら感謝の気持ちで送りたい思いです。



## 絆に感謝

中部

第27期 文芸学科 本間小一郎

この度、図らずも平成23年度総会に於いて功労者表彰を受章する事になり、身に余る光栄に浴し心から感謝致しております。私はレイ大27期の卒業で同窓会活動の機会が少ないのに、支部長の重責を預かることになり右も左も判らない私でしたが、支部先輩の方々や各分会の役員のみなさんの温かいご指導とご協力のお蔭で活動をつづける事が出来、支部会員の積極的な活動への参加が得られたことに感謝を申し上げたく思っております。特に

支部役員のみなさんの活動を通じて、和やかで豊富な経験のお持ちの方々との出合いを頂く事が出来たひと時が私にとってかけがえのない大きな喜びであり、活力の湧き出る源でした。この活動を通じて人との絆を頂く事が出来た私には何よりの糧であり終生の喜びとして、これからの人生を元気で楽しく過ごして行きたいと念じております。

ありがとう！ ありがとう！  
みなさんお元気です！！



## 功労者表彰を受賞して

湖東

第21期 文芸学科 金子 良一

この度は、はからずも功労者表彰の授与にあづかりました。今回の受賞は関係各位のご支援の賜と深く受けとめております。誠にありがとうございました。平成12年にレイ大卒業後、当初は同級生同志の交流に熱中しておりましたが、14年度から思いもよらず支部役員の間に入りすることになり、庶務担当を皮切りに9年間に亘り支部、本部役員の一部を担わせていただき、微力ながら会の運営に携わって参りました。その間、

色々な出来事もあり大変でもあった反面、大勢の方々と親交を深めさせて頂けた事が自分に取りましても最高の財産であると思っております。特に22年には本部総会（21年度）の会場当番が当たり、新旧の支部役員が一丸と成って無事に役目を終えた時には、人の絆の大切さを痛感した次第です。これからも健康に留意し地域活動や同窓会活動に積極的に参加をして交友の輪を広げて行きたいと考えております。



## 万年喜寿を目標に

第24期 園芸学科 西岡 孝士

栄えある受賞は経歴から見て聊か面映ゆい感じですが、満令77歳の元気でいる間に戴けた事は大変嬉しい限りで、今まで多くの人達に支えて貰った事を感謝しています。

座して心気を養い動いて身体を活性すれば心身は健康なり。これからは心身の活性を心がけ、自己管理して社会の変化に適應できる柔軟性を維持し、年寄りではなくて成熟した楽居高齢者になる事が求められます。

私はレイ大入学時から満十年習学中の太極拳受講、文化協会に加盟した同好会での練習や文化祭・市民交流会で舞台表演を楽しむなど、仲間と交流しながら健康維持に努め、秘かに米原市民で80歳のシルバー太

極拳近畿大会出場一番乗りを目指している。

一般に平均寿命の90%と言われる自立できる健康寿命を伸ばす事は、正に同窓会憲章に謳われた高齢社会に生きる資質と実践力を高める事にも繋がり、これからも出来る限り万年喜寿・氣令七寿を維持し続けたい。

意・有・燦・詩

常に心気を軒昂すれば・(シ ス)

心体は健全・(ジ ウ)

苦勞長寿にならぬため・(シアル)

笑顔忘れず何時も前向き・(シ ス)

仲間と楽しくいい汗かいて・(シ ウ)

健康長寿に清進努力・(シ ウ)



## 受賞のよろこび

第22期 園芸学科 林 喜弘

本年度の本部定期総会におきまして、功労者表彰を受賞するという誠に身に余る光栄に浴し、感謝に耐えない次第であります。他に多くの対象の方々がおられます中、申し訳なく存じながら心から厚くお礼申し上げる次第です。

去る平成15年4月支部幹事として、池田支部長と共に本部役員会に何回か出席致しましたが、各支部の活発な活動状況報告をお聞きする中、当高島支部として一番残念に感じましたことは広報活動でした。県下9支部中広報紙発行がされていないのは、

一支部という恥ずかしい思いを致しました。以後支部長様や役員方々のご協力を頂き平成15年9月1日「レイ大ミニ通信」第1号を発行することが出来ました。広報担当時の過去を振り返り万感胸に迫る思いの今日この頃です。





長寿慶祝受賞に際して

わが人生—忘れ得ぬ思い出

米寿をお迎いの18名の方々に、総会席上で長寿のお祝品が贈られました。  
過ぎし日を振り返り、忘れ得ぬ思い出をご披露いただきました。



銃後の一端

甲賀・湖南支部 第2期 生活科学学科 雀部 つる

戦前・戦中・戦後を生きて、忘れ得ぬ事の多い中、赤紙に依る召集令状→我が家にも、生活必需品の欠乏に配給品はとても足りない。軍用品の供出に鉄びんから、釣り鐘まで。

B29が来るので夜は、電灯を暗くしたり、消したり等々、絶対戦争はしないで。  
憲法にある戦争放棄を全国民が、知ってほしい。



わが人生—忘れ得ぬ思い出

甲賀・湖南支部 第6期 陶芸学科 赤瀬川一江

私は、昨年5月に脳梗塞を起こし倒れました。それ迄は、自分のことは全て自分で出来ていましたし、ゲートボールやグランドゴルフを皆さんと一緒に楽しんでいました。しかし、病いには勝てず、今はクルマ椅子の生活を余儀なくされています。

先日、米寿にひき続き白寿のお祝いをして下さり有難うございました。思えば永く

生きて来たと思います。戦時中は夫が戦地に行っており不安で苦しい日々でした。でも皆が互いに助け合い乗り越えられました。当時、幼かった子どもたちが元気に成長してくれたことは嬉しい限りです。私自身、この年齢で、不自由なところはありますが、この状態で居られることに感謝するこの頃です。



忘れ得ぬ思い出

守山・野洲支部 第10期 園芸学科 高田 道造

この度は米寿の御祝を頂き、誠に有りがとうございました。今年度の総会の席で、貴方

に米寿の御祝を差し上げるとの連絡を頂き、大変喜び其の日の来るのを待っておりました処、

## ●●●長寿慶祝受賞者

5日程前から体調をくずし入院と云う事で、楽しみにしておりました総会米寿の授与式を欠席させて頂き残念でした。一生に一度しか無いお祝いの席を欠席致し、本当に忘れる事

の出来ない思いです。現在は自宅で療養中です。

人間生身の体ですので、日々身体に十分気を付けて一日一日を楽しく暮らせる様にしたいと思います。



### わが人生わすれ得ぬ思い出

湖東支部 第11期 園芸学科 寺村 眞藏

昭和拾九年役所を退職し、皆様に歓呼の聲で送られ、肩には寄せ書き日章旗、胴には彼女に貰った千人針、敦賀入隊、五日経祖国を離れ敵地大同着、零下三十度、眉毛に氷、入浴上がりタオルが野球バット、三ヶ月位洗面ナシ、初年兵教育、僕は幹候生、毎晩叩かれる今叩かないと、チェッコ機関銃各歩哨列車警乗遺骨の分骨迄終り、中支他の部隊へ転属、将校待遇責任重、且つ大、7月中旬突如満州へソ併入国速我々精鋭部隊援助、空輸なし無

蓋車陸送、八月十五日南京正午玉音放送聞く。スパイ横行、途中徐州徳県にて襲撃を受ける不思議私のみ抱き下ろし車輪内側附して見えなくなった。御神仏の御加護。八月二十日天津着満州不可、アメリカ軍上陸我々を拿捕する。十一月下旬九州へ上陸復員、何と云っても命。

アツキ日ニナカル、アセハナミダカナ カキオクフテノアトソオカシキ御文章一句 箸片方では駄目 元気でお過ごしを 合掌



### 中河内中学校助教諭の思い出

湖北支部 第12期 スポレク学科 小山 巖

滋賀県最北端にあった中河内中学校の先生になったのは昭和24年3月の事でありました。其の頃は雪が深くて長靴では歩けない深さでありました。そこで足袋に草鞋を履きまして、山の峠越えをして約1里の道を歩き続けました。教員宿舎にたどりつい

た時にはやれやれと感じました。教員宿舎から学校には近かったのですが、学校の二階から見下ろすと雪が深く積もっていました。其処で教鞭をとり日々を送っていました。今思うと深い雪の山越えをして遠い道を歩いた頃が懐かしく感懐深いものがあります。

### わが人生—わすれ得ぬ思い出

湖東支部 第13期 生活科学学科 野々目文子

此の度は長寿の御祝いをして頂き、有難うございました。厚く御礼申し上げます。

お務めを終わり、61才で米原老人大学に入学させて戴き、良き先輩、良き先生、良き友にめぐり得て、本当に幸せでした。

人身受け難し、いますでに受く。仏法聞き難し、いますでに聞く。この身、今生において、度せずんばいずれの生においてか此の身を度せん。大衆もろともに、至心三宝に帰依し奉るべし。

朝に夕に一日一日感謝の日を送らせて戴き此の地誕生し、87年皆様様に感謝致して

おります。皆様も御身大切に感謝の日々をお過ごし下さいませ。 合掌



## 生き生かされて

大津支部 第13期 文芸学科 増尾 一雄

敗色濃い戦争に志願、入隊、特攻の水上爆撃機の整備に明け暮れた日。毎日、特攻を送った日の悲しみ、軍隊生活も1年8ヶ月、終戦の詔勅に口惜し涙を流した事が思い出されます。兄二人を御国に捧げ、私の志願を許してくれた父は出征中、亡くなり私の生還を心から喜んでくれた母の顔が思い出されます。戦後の猛烈社員を卒業出来たの

も軍隊生活のおかげ、今まで健康を保てた原因と思います。定年後苦勞をかけた妻に先立たれ、淋しさを忘れ、20年間、地域活動に参加し現在に至りました。人は皆、支えられ生かされるもの。平和を愛し、人を愛することが終生の仕事ではないでしょうか。

同窓会の皆様のご多幸とご健勝を心から祈ってお礼の言葉とします。

## 余生の健康に感謝の毎日

湖北支部 第13期 文芸学科 山内 一好

最近のテレビ番組等で、終戦当時の様子を見せて頂き、戦時中の悲惨さを、まのあたりに見て来た者として、深く感銘を受けました。老いた頭に仕舞い込んでいた、当時の記憶が、あざやかに、よもがえりました。戦時中は、徴用で呉海軍工廠に勤務したり、敦賀連隊に入隊して、機関銃中隊に配属さ

れた事、等々を思い出して、なつかしく思いました。しかし、いずれの時も、外地に行かず内地勤務ですんだ事が、この年まで生かされたのだと思っています。あの戦争で命をかけて国を守って下さった方々に、改めて心から感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。



## わが人生—わすれ得ぬ思い出

湖北支部 第13期 スポレク学科 中川志げ子

過般、レイ大同窓会より長寿慶祝のお祝いを賜り厚く御礼申し上げます。子育てが終わった昭和五十年、日赤病院でボランティアを始め平成二年九月、レイ大に入学し家庭や地域では学べない数々の知識と良き友を得て、卒業後は地域貢献をと、老ク連でお世話を致しました。処が、昨年三月胃に潰瘍が出来即

手術、麻酔が醒めたら生きていました。その後は全ての稽古事などを止め、専ら家事のみの生活です。此の度思いがけなく主人が叙勲の榮に浴することとなり、そのお供で秋に宮中へ参内いたす予定でございます。これも皆、周囲の方々のご支援とお励ましのお蔭と感謝しております。最後に同窓会の発展と役員様

会員様のご活躍を祈り上げ筆を置きます。



## 忘れ得ぬレイ大の思い出

高島支部 第15期 文芸学科 田中 寛

図らずも米寿を迎え本会からは長寿の御祝いを賜り有難うございました。懐古するに浅学の身で只々体を張っての懸命の日々でした。然し、縁あって同僚にレイカディア大学に誘われ念願の15期生文芸学科に入学出来ました。珍しさもあって楽しく学ぶ二年間でした。幸いに吾が集落には150余名の老人クラブがあり、其のリーダーの一員

でもあって習得した事例を部活動に取り組み多彩な行事を行いました。特に伝統文化継承については、其の事業をビデオや冊子にして遺す事が出来て誇りに思っています。今も事あれば紐解いては愉しみ老の絆を深めているのです。これもレイ大のお蔭と感謝しています。終わりに同窓会の発展をご祈念し御礼の言葉とします。



## 今を生きる

高島支部 第16期 文芸学科 前田 愛子

思いもよらぬ米寿の御祝いを頂き独り身の私には予期せぬ慶びで感激しております。一人息子を失い悲嘆のどん底にいた私に、今は亡き14期生の親友に勧められ、平成5年、文芸学科に入学。短歌を山村、書道を三原、研田博の三傑の諸先生から教わり、技と心の賜をどっさり頂いた感謝の二年間でした。平成

七年一月登校日の朝、阪神淡路大震災が起きた。そして今年3月11日、未曾有の東日本大震災が起き、大津波と福島原発の重大事故が併発した。被災者の方の御心痛如何ばかりと心からお見舞い申し上げます。と同時に高齢者独り身の私、常日頃から自己管理を入念に、周囲の方との絆を大切に生きねばと切に思う昨今です。

## 東京大空襲を振り返って

湖北支部 第16期 園芸学科 真壁 清

私は現役兵として東京・近衛師団第2聯隊に通信兵として配属され、第5写機無線に従事しておりました。ところが昭和20年3月10日東京第1次大空襲、第2回4月10日の第2次大空襲に遭遇致しました。第1次空襲と第2回空襲によって、大東京が焼野原となったのであります。一週間余りの間、燃えつづけました。第2回目空襲の時は全城の一番大事

な東御車寄にも投下され焼失してしまいました。私の中隊は消火と灰の始末に出動しました。私は菊の紋入りの瓦の破片を持ち帰り、今大切に保存しております。城の壕の上から東京を眺めた時、東京が全焼原と化し亀戸天神と松屋の屋体が見えるだけでした。あれから66年の年月が経ちネオンの都と変わりました。そして、今私は米寿を迎え健康に恵まれ

て感謝の日々を送らせてもらっています。レイ大の方々に、お世話になり有難うございました。



## 忘れ難い4月12日

草津・栗東支部 第16期 陶芸学科 池澤 谷夫

太平洋戦争も末期の昭和20年4月12日、呂64潜水艦が広島湾で潜航訓練中に触雷して沈没し、乗組の将兵全員が犠牲となり尊い命を艦と共にしたのです。私は転属命令が出て、呂64を退艦した僅か2週間後の出来事で、訃報を聞いた時はぼう然として、暫くしてやっと我にかえりました。在艦一

年余り、苦労を共にし戦った戦友達の、在りし日の面影を偲び言いようのない無念さと寂しさを覚えながら、鎮魂の祈りを捧げ続けました。この大戦で犠牲になった多くの人達により築かれた平和の尊さを忘れずに大切に努力することが、一途償いであると思う。



## 米寿を迎えて思うこと

守山・野洲支部 第16期 陶芸学科 今井 英子

猛暑も去り虫の音もきかれる頃となりました。過日は米寿のお祝いをして頂き、有難う存じました。厚く御礼申し上げます。

何時の間にも年を重ねたのかと我ながら不思議に思います。ふり返れば子供の頃は身体が弱く余りおしゃべりもせず過ごしていましたが、段々大きくなる頃にはたくさんのお友達に恵まれて今日まで生きさせて頂いて居ります。

きびしい戦争にも会いましたが、無事に生きのびて今日に至りました。科学の発展もめざましく宇宙までも行く事が出来る様になり

ましたが、又その反面原発のおそろしさも身にしみて、味わう事となりました。

私も今は陶芸もちょっぴり、洋裁もほんの少し細々とやって居ります。どちらも上手とは申せませんが、楽しくやって居ります。まだ何とか道に迷わず京都位などなら、一人で行けますので無理せず頑張っ居ります。親しいお友達も皆様お元気で電話で楽しくおしゃべりするのが何よりの楽しみです。ただ思いつくままを一筆書きとめました。どうか皆様もお元気で過ごして下さいませ。 かしこ



## 中支派遣軍に入営のため現地に向かう

守山・野洲支部 第19期 園芸学科 森本 平吉

昭和19年9月25日徴兵により入営することになり門司駅前集合した。軍服、地下足袋、巻脚絆等を受領し宿舎で着替え、着用服を実家へ発送する。翌日から予防注射、休養、数名に1丁の小銃と帯剣が渡され、宿舎に戻る。

夕食は赤飯が出され、明日はお立ちです。武運長久をお祈りしますと言われた。翌日は下関に渡り関釜連絡船で釜山に向かい釜山着は夜になった。はぐれないよう必死で前の者に続いた。釜山駅では、荷造筵を敷いた貨車が

入ってきて乗車した。これから中支へ向かう、貨車は全員が横になるには2～3名がはみ出す。毎晩横になる場所とりがおこる、数

夜して浦口に到着し舟で南京に渡る。帯剣を受領、船便を待ち、漢口には11月になった。



## 感謝と共に生きる日々

高島支部 第20期 生活科学学科 梅川あき子

東日本大震災被災者の方々  
心よりお見舞い申し上げます  
此の度長寿慶祝授与のお招きを受けながら、あいにくの日程が重なり欠席させて頂きました処、わざわざお祝いを届けて下さいまして有難うございました。心より御礼申し上げます。顧りみれば私達、戦中戦後の物資食糧不足の中、戦時下の結婚、1ヶ月にして召集令状が下り、夫は戦地へ、やがて敗戦の苦難を乗り越えた

事等、さまざまな体験でした。いつの間にか父母の年を遙に越え米寿の年を迎えられた事、家族や皆様のお蔭と感謝の毎日です。

長い間の思い出は数々ありますが、先輩からのお誘いでレイ大の生活科学学科へ入学でき、諸先生や広い地域の学友と講義や実技を勉強し、レイ大ならではの宝物を身につけ残る余生を健康第一に感謝しつつ歩みたいのです。

## みみずのたわごと

甲賀・湖南支部 第21期 文芸学科 野口 真道

近頃は道を歩いていて気付くのだが、今までは朝、登校時に出会っても、「お早う」「気をつけて」と声をかけると「お早うございます」と、又下校時には「お帰り」と言うと、「只今」と朗らかな声が返って来たものであったが、この頃は黙視される事が多くなって来たので学校の先生に聞いてみると、見知らぬ人に声をかけられても返事をしないで急い

で帰るようにと言っているらしい。止んぬるかな。これは家庭や学校に問題があるのではなく、世情のなせる事で情けない事である。「お帰り」「只今」という会話がなくなりつつある社会をもとの様にするにはどうすればよいか。大人から声をかけてやる運動が必要なのではないか。レイ大の先輩の人々が地域の子どもに声をかける運動が出来ないものか。



## 忘れ得ぬ思い出

大津支部 第24期 園芸学科 一井 正信

8月15日は、終戦記念日です。あれから66年の月日が流れました。当時、私は千葉鉄道連隊の鉄道作業大隊の一員として派遣され、九州方面へ線路保守の作業に従事していた7

月のある日、鹿児島の子学校の校舎に分宿しておりその夜、米軍機による空襲があり焼夷弾による焦土作戦です。無数の爆弾がわたし達の頭上に落ちて来ました。校庭の防火槽に

隠れて難を逃れました。夜が明けて市内を通りましたが綺麗な町並みは、消えうせ一面の焼け野原です。至るところに黒こげの死体が横たわり正にこの世の地獄です。戦争とは、こんな悲惨なものかと思いました。私の生涯を通じて忘れ得ぬ思い出です。



本年度の長寿慶祝受賞者のうち、9名の方からは諸事情で原稿が頂戴できませんでした。お名前のみご紹介します。

支 部	氏 名	学 科	卒 期
湖 北	押谷 志津	文 芸	9 期
湖 東	池田 浅子	文 芸	11期
湖 北	原 まちゑ	生活科学	12期
甲賀・湖南	井上 謹三	陶 芸	14期
守山・野洲	鷲田 弥	陶 芸	15期
大 津	井上 よし	文 芸	15期
湖 北	北野 勇作	文 芸	15期
湖 北	林 芳子	生活科学	16期
大 津	横山佐智子	生活科学	16期

## \*滋賀県レイカディア大学同窓会の歩み\*

年	月	日	主なできごと・活動
昭和53年	7	14	滋賀県老人大学校開設 近江八幡中央公民館に仮設
	9	29	開校式・第1期生入学式
			就学年限1年 4学科 園芸、陶芸、生活、福祉、各20名定員
55	9	22	同窓会設立総会 初代会長 大橋儀平
	10	1	同窓会會報 創刊号発行
平成元年	3	11	開校10周年記念式典 同窓会「バッジ」制定
	5	23	開校10周年記念植樹 米原校中庭に「クロガネモチ」を植樹
	10	12	日韓老人大学友好親善交流会 大津膳所公民館
2	4	1	大学の運営が滋賀県老人クラブ連合会から、「レイカディア振興財団」に移管
5	7	30	大津校が長寿社会福祉センター(現在地)に移転
	10	1	「滋賀県レイカディア大学」と改称
9	7	22	同総会の自主運営確立 全面的に大学に委託していた同窓会業務を自主運営
10	10	13	大学創立20周年記念事業として校旗寄贈 並びに同窓会旗新調
13	5	1	會報第18号「同窓会創立20周年記念特集号」発行
		21	創立20周年記念総会の開催 於近江八幡市ホテルニューオウミ
15	4	1	滋賀県レイカディア振興財団、県社会福祉協議会に統合
16	8	6	同窓会員の大学必須講座の聴講
18	2	7	「びわこシニアネット」で同窓会活動を発信
	5	13	「創立25周年」平成18年度本部総会開催 於能登川公民館
	12	15	會報第23号 同窓会創立25周年記念誌発行「私の一言」特集
21	10	15	「レイ大休校」新聞発表 「レイ大休校に対し対応検討会議」開催
	12	26	県知事に対し「レイ大休校撤回要望書」手渡す
22	2	12	「レイ大休校に伴う再編検討会」開始 同窓会より 奥村会長、戸之洞副会長、出席
	5	13	「レイ大継続運営」発表 ①サポート隊の創設 ②運営経費の節減 ③協働運営
	10	20	「レイカディア大学草津校サポート隊」発足
23	4	1	「レイカディア大学米原校サポート隊」発足



2011年

# 各支部の活動

## 大津支部

大津支部は昨年に引き続き地域発信活動を重点に活動してきました。



1月30日瀬田地域ヨシ刈りの集合写真  
全体で4カ所合計39名が参加



3月24日～31日の間、東日本大震災の救援  
物質仕分けボランティアに延べ95名が参加



2月1日 琵琶湖岸のホテルで新年会



支部総会は4月23日午後  
1時からレイカディア大学  
草津校で52名が参加



10月13日大津市生涯学習センター  
に於いて新入会員歓迎会を開催



違法広告物の除去活動（スッキリ  
士隊）5回で123枚を除去



マジック・紙芝居・  
絵手紙の各サークル  
活動は各地で出前講  
座を開催し、感謝さ  
れました

伝統の大津祭り曳山  
巡行には在校生も合  
わせて20名が参加



24年度は学校支援活動をこれまでの会員個人の活動から、  
大津支部の組織的・地域的な活動に拡大していく計画です。



# 草津・栗東支部 ★魅力ある同窓会活動を目指して★

## ●総会

4月18日 於：アヤハレークサイドホテル  
22年度報告・23年度計画の審議、新役員承認後、レイ大サポート隊の現況説明（レイ大宿久部長）。その後和気あいあいとした懇親会で盛り上がった。魅力ある活動にするための意見交換も行った。

## ●理事会 (総務部担当)

年5回開催。理事を増員し、支部長の方針や情報の伝達徹底。又、魅力ある活動を目指して意見交換の充実を目指すことにした。各理事は、担当地区の会員のニーズ・意見の収集、支部情報の伝達に力を入れる。

## ●グラウンドゴルフ大会 (体育部担当)

(春季) 5月18日 於：矢橋町立運動公園  
(秋季) 9月14日 於：草津市弾正公園  
人気のスポーツで、参加者が多く、楽しめ、運動になり、交流が図れるため、毎年の行事として開催中。



支部総会

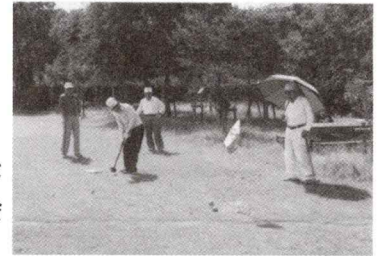
## ●作品展・活動展

2月25～27日 於：草津市立図書館3F  
37名104点の出展、157名の来場者  
絵画、陶芸品、写真、書、短歌、俳句、玩具、切り絵、資料紹介、活動紹介など多彩な作品・活動の展示会であった。

作品展・活動展



グラウンドゴルフ大会



## ●機関紙「かわらばん」 (広報部担当)

2か月に1回、会員の諸活動の紹介、支部の予定と結果の連絡など行う。

## ●研修バス旅行 11/14 (研修部担当)

白子正子の歩いたコースを巡り  
・名利 金勝寺（見学、法話）  
（森遊館にて懇親会）

金親寺は、聖武天皇の勅願により平城京の東北鬼門を守る国家鎮護の祈願寺として、開基したと伝えられている。

## ●新入会員歓迎会 (10/25)

レイ大草津校にて 本年入会総員30名

## ●講演と寄席の会 (2/26)

住岡英毅滋賀大名誉教授の講演と寄席

## ●地域活動事例発表会 (2/9) 同窓会本部研修部主催 5支部から発表

「元気をくれる音楽・歌・多くの出会い」をテーマに、26スポ 杉本弘子さんの発表

## ●その他活動例 (会員グループ等を含む)

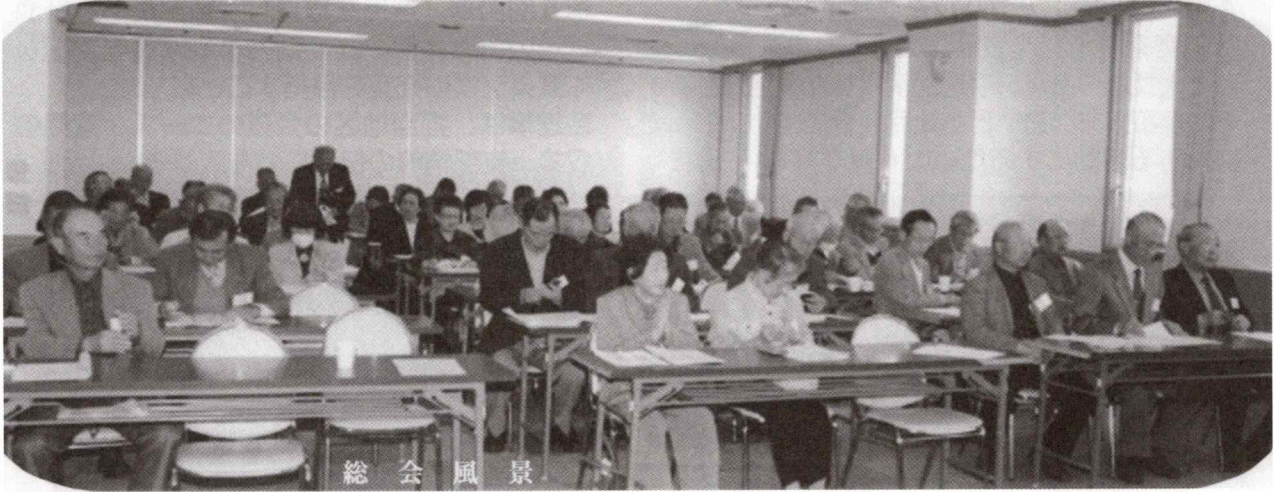
- ◎ニュースポーツ「ディスコン」体験会 (12/5 於：レイ大草津校体育館、指導：滋賀県ディスコン協会)  
…以下は、社会貢献活動調査や「かわらばん」で紹介した活動から一部を記載します…
- ◎山寺天井窯陶芸同好会      ◎レイカディア大学サポート隊      ◎車椅子レクダンスアルカディア
- ◎陶芸の森ボランティア      ◎草津、栗東観光ボランティア      ◎諏訪邸ボランティア
- ◎びわこシニアネット運営      ◎くさつ健・交クラブボランティア      ◎レイ大囲碁OB会

# 支部総会開催

4月30日(土)午前11時より「ホテル琵琶湖プラザ」に於いて第16回守山・野洲支部総会が58名の参加を得、盛大に開催されました。



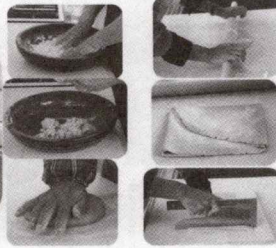
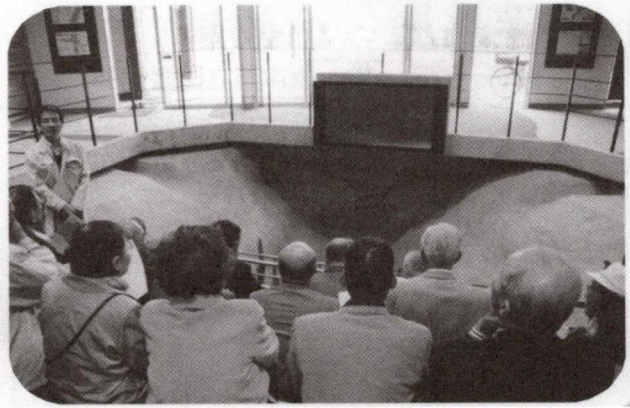
小林支部長



総会風景

## 下之郷遺跡見学

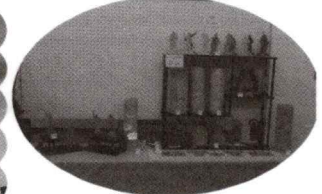
総会の前に今年も昨年オープンした「下之郷遺跡」を訪れ郷土の歴史を勉強いたしました。



## 蕎麦打ち講座 開催

おいしくいただきました

3月18日(金) 野洲市健康福祉センター、  
3月27日(日) 守山市福祉保健センターに  
於いて蕎麦打ち講座が村中講師の指導で  
開催され好評を博しました。



平成23年度 6月22日～26日

## 第13回守山・野洲支部作品展

56名参加、約100点、  
於 守山市立図書館

## 甲賀・湖南支部

### 1. 「平成23年度 甲賀・湖南支部 定期総会」

4月26日（月）甲賀市水口町水口中央公民館にて開催

講話「東日本大震災災害支援物資の搬送と被災地見舞いについて」

講師 湖南省役所秘書広報課長補佐 吉川昌宏 氏 参加者 22名

### 2. 「第1回 甲賀・湖南支部 会員グラウンドゴルフ大会」

7月5日（火）水口町 野洲川GG場にて開催

参加者 27名

### 3. 「第3回 守山・野洲支部との交流親睦GG大会並びに

#### 第2回 甲賀・湖南支部会員グラウンドゴルフ大会」

9月16日（金）湖南省親水公園GG場にて開催

参加者 21名

### 4. 「平成23年度 会員による趣味の作品展」

10月19日（水）～20日（木）甲賀市水口町 碧水ホールにて開催

出品数 46点 出展者 21名

### 5. 「新入会員歓迎会」

10月20日（木）甲賀市水口町 碧水ホール練習室にて開催

講話「甲賀一揆から学ぶもの」

講師 水口町郷土史会 副会長 谷川藤平 氏

参加者 30名

### 6. 「健康ウォーク」

10月26日（水）野洲市 三上山に登山

参加者 12名

### 7. 「一日研修旅行」

11月22日（火）赤目四十八滝及び室生寺 見学

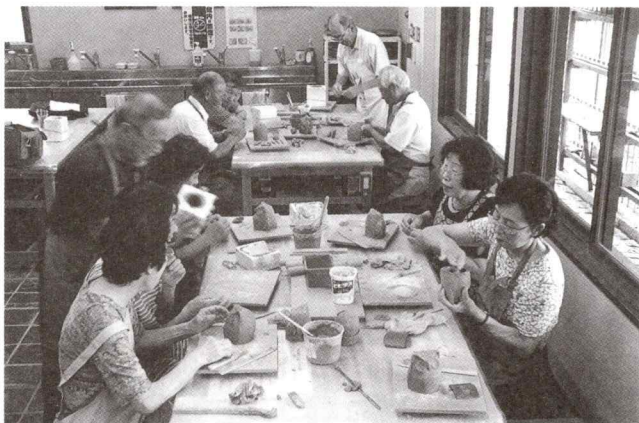
参加者 29名

### 8. 「甲賀・湖南支部だより」（第11号）

3月1日発行

近江八幡支部は年間行事として文化講演会、1日研修旅行、グランドゴルフ大会2回、ニュースポーツ大会、手芸教室、料理教室、作品成果発表展示会、陶芸教室、新入会員歓迎会、八幡レクダン、総会及び終了後の懇親会等と数多くの行事を行っています。但し最近は、会員の高齢化が進み出席者が増えないのが現状です。その一部を写真にてご紹介いたします。

# 近江八幡支部



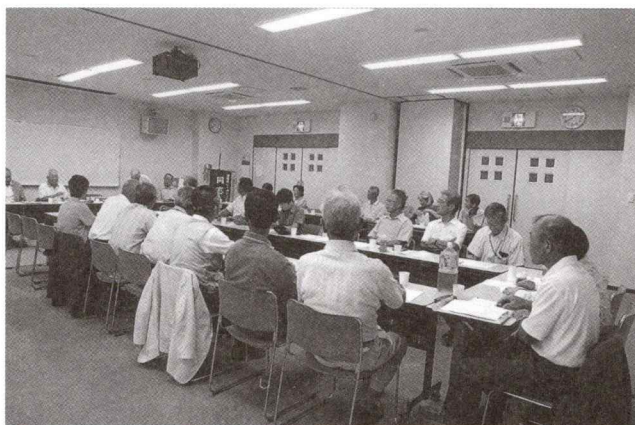
陶芸教室



23年度グランドゴルフ第2回大会



文化講演会 演題安土城とその城下町  
講師 近藤 滋氏 講演風景



H23年新入会員歓迎会



H23年入会の32期生(23名)

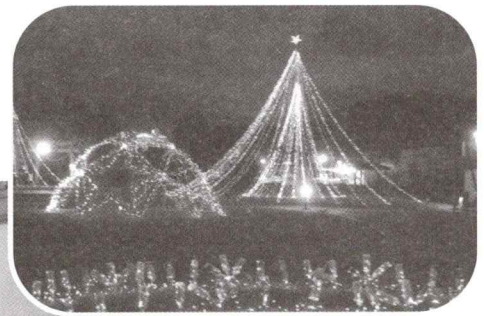
# 中部支部

## 1. 22年度後半

- 10月27日 4支部（湖北・湖東・近江八幡・中部）親善GG大会  
東近江ふれあい運動公園 参加者141名 ホールイン・ワン、44名
- 12月12日 能登川中央公園ライティングベル飾付けボランティアに参加 14名

## 2. 23年度 事業

- 4月18日 支部定期総会（延命荘）48名参加盛況（31期生無料招待）  
アトラクションの数々…ぜに太鼓、笑いの宅急便、よし笛の会（5曲）
- 9月27日 支部親善GG大会 ふれあい運動公園 53名参加
- 10月25日 支部日帰り旅行“江・三姉妹博覧会”  
と敦賀美味探求 27名
- 12月15日 中部支部たより第24号発行

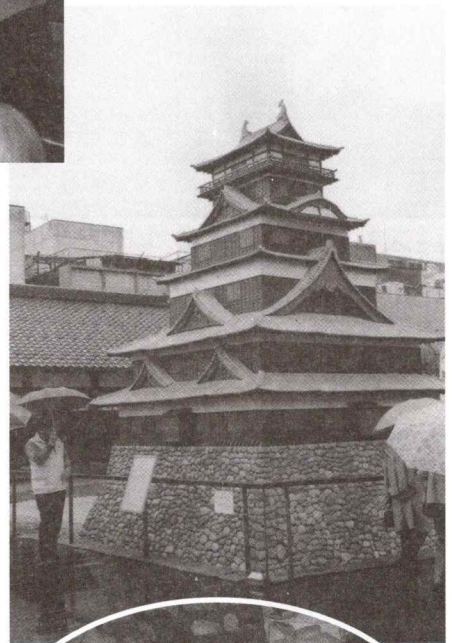


ライティングベル

福井 北の庄城



定期総会



バス旅行



敦賀の舟盛り

## 湖東支部

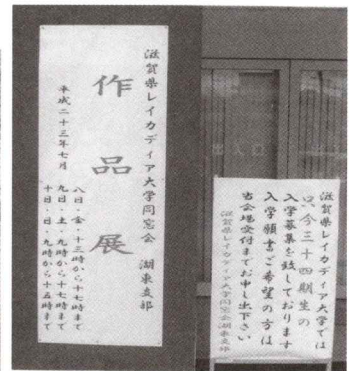
### 平成23年度湖東支部定期総会開催

4月26日（火）於・彦根勤労福祉会館  
平成22年度活動報告、決算報告及び平成23年度事業計画、予算をいずれも承認可決。  
総会終了後は、彦根介護福祉課の長崎薫保健師による講演「高齢者を取りまく現状と課題」を聴講。



### 作品展開催

7月8日（金）～10日（日）  
於・彦根市民会館ギャラリー  
中日新聞滋賀版にも掲載。



広くシニア層への来場を呼びかけるとともに、併せて34期募集の広宣につとめる。



### 新会員歓迎懇親会

9月30日（金）第32期卒業の新会員21名を迎えて、豊郷町「くらま」にて歓迎懇親会を開催。  
新会員のプロフィール・自己紹介につづき、先輩会員による舞踊（青木・金塚さん）・マジック（若松さん）などアトラクションを披露。卒業の年次を問わず、縦軸の絆を深める。



### 支部GG大会

10月21日（金）於・荒神山GG場  
秋晴れの好天に恵まれ、11期卒の宮尾さんはじめ新会員の32期の皆さんまで、70余名の会員が集い楽しい半日を過ごしました。  
また、11月10日の同窓会30周年記念大会（本部主催）参加の20名を選抜。

### この他年内行事について

11月24日（木）支部研修蘇行を実施。  
「錦秋の湖南三山」

## 湖北支部

### ☆平成23年度支部定期総会

4月19日、北ビワコホテル「グラッエ」において、56名の参加を得て支部定期総会を開催。平成22年度事業報告、収支決算報告、平成23年度事業計画、収支予算が満場一致で承認されました。

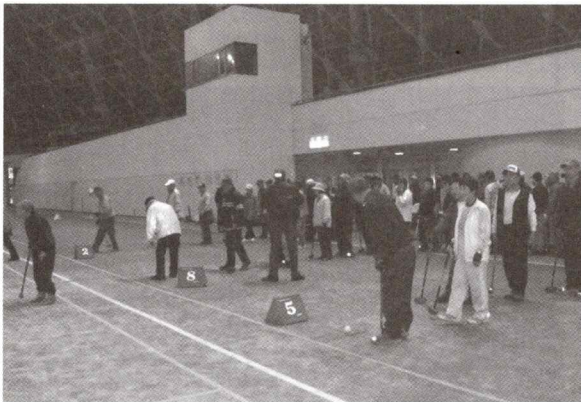
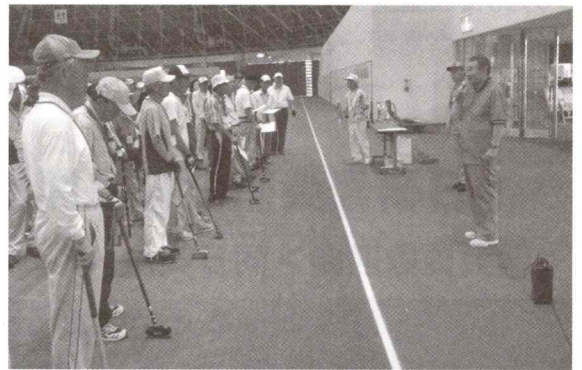
### ☆第5回スポーツフェスティバル開催

3月11日、虎姫勤労体育センターで、45名参加のもと、スマイルボーリング、ユニカール、デイスコン、輪投げの4種目にチャレンジ。最後は全員が輪になり、レクダンスを楽しみました。



### ☆春季・秋季グランドゴルフ大会

春は6月24日、長浜ドームに72名の参加を得て、ホールインワンが41回も出るハイレベルの大会となりました。秋は奥琵琶湖スポーツの森で、49名の参加で開催。



### ☆4支部親睦グランドゴルフ大会開催

12月2日、湖北支部主管で、長浜ドームで米原校エリアの近江八幡支部、中部支部、湖東支部、湖北支部の交歓グランドゴルフ大会を開催。参加者数は105名でした。久々の米原校の級友が集まり、楽しい時を過ごすことが出来ました。

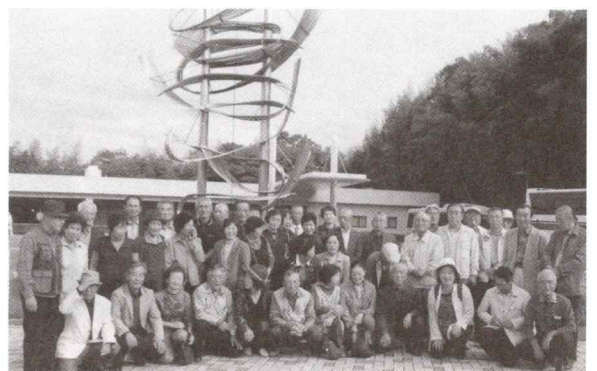
### ☆会員研修旅行

10月24日47名の参加で大河ドラマ「江」の縁の京都の東山界限への研修旅行に行きました。豊国（とよくに）神社は豊臣秀吉が祀られている。唐門は国宝であり、狩野内膳筆の絵は重要文化財で素晴らしいものでした。養源院は浅井、豊臣、徳川が眠る寺。崇源院（江）の位牌には、「菊＝皇室」「桐＝豊臣家」「葵＝徳川家」の紋が刻まれている珍しいものでした。



### ☆機関紙「こほくかわら版」発行

第10号を3月25日、第11号を8月15日、第12号を1月1日に発行しました。10号、11号は、レイ大存続の願いを込め、「サポート隊」を特集。12号では、「地域活動」で米原地区を特集しました。



＜平成23年度総会＞

5月24日（火）新旭町鳥居楼で本年度の定期総会開催、参加者17名。東日本大震災及び支部物故者に黙祷、支部長挨拶に続き事業報告、決算報告、監査報告と事業計画等すべて原案通り可決した。

池田支部長の体調不良や家庭の諸事情を鑑みて冨田副支部長が支部長に推挙され了承されました。



＜健康ウォーキング開催＞

7月15日（金）9：30～13：00

行程 高島駅→乙女ヶ池→大溝城跡→大溝陣屋跡→勝野町並み→円光禅寺→ビレッジ2号館  
炎天下のウォーキングでした。参加者11名、会員ガイドの説明を聞きながら、楽しいひと時を過ごしました。

1日研修会盛會裡に開催

＜新会員歓迎会＞同日実施 参加者21名



近江弧蓬庵山門にて

心ほくほく湖北探訪の思い出

（平成23年10月7日快晴）

行程：☆西野十一面観音立像  
☆十一面千手千足観音像☆雨  
森芳洲庵☆西野水道☆近江弧  
蓬庵☆実宰院☆小谷寺☆小谷  
城戦国歴史資料館



支部長と新入会員

グランドゴルフ大会開催！



去る10月21日（金）今津総合運動公園  
心配された天候にも恵まれ、秋晴れの下  
参加者は12名でしたが和やかにプレーを  
楽しみました。



西野薬師観音堂門前にて



# 特 集

## 「私の一言」

昭和55年に発足した滋賀県レイカディア大学同窓会（老人大学校）が30周年を迎えました。

この意義ある年にふさわしい企画として、会員相互の無事の確認と情報交換をしようと、全員参加の場を設けました。

誌面の都合で、寄稿頂けなかった人の氏名は失礼ですが、割愛させて頂きました。

---

お一人70字という限られた字数につき、4つのテーマのうち1つを選んで執筆ねがいました。

- ◎テーマ
- ①私の人生最高の思い出
  - ②私の趣味
  - ③私のボランティア
  - ④私の健康法
-

# 草津校

## 第1期生 陶芸学科 小松 正

私の趣味は書、小唄（田村流）、俳句、陶芸。陶芸が一番長く約40年、100歳で体力も衰えて止めました。只今は読書乱読102歳。

## 第2期生 生活科学学科 宇野よしゑ

天与なる 脳細胞を 呼びおこし  
今日を励まむ 命の限り

## 第7期生 陶芸学科 谷 信一

私の人生最後の思い出になるよう、地域社会の為になるボランティア活動を始めます。現91歳、これからも一日一日を大切に残り少ない人生を、楽しく幸せに元気でいます。

## 第10期生 園芸学科 園田九二男

65歳で会社を退職し、早や25年経過し90歳卒寿の年を迎え集落では男の中で最長老になり、月一回町の公民館で冠句の同好の集いがあり参加しています。

## 第10期生 生活科学学科 富田 政尾

学区の社協の事業としてハーモニカグループを作り、昔の歌なつかしい歌を練習して市内外の老人施設へ訪問演奏を続けています。このボランティア活動が私の生きがいです。

## 第11期生 園芸学科 小西 久子

家庭菜園の思い出—レイカディア大学を卒業して早や20年が経ちました。園芸学科に学び自宅の庭を家庭菜園にし、季節の移り変わりの楽しみ方に一つの変化ができました。

## 第11期生 園芸学科 佐々木尚一

「会うは別れの始まり」一人で生まれて来て、一人で死んで行く。「おい、お前」と呼び合う盟友は既に亡く、天涯孤独の老齢には寂しい限りである。

## 第11期生 文芸学科 門馬 三郎

卒業時にこの高齢まで会員であるとは思っていなかった。米寿は健全で迎えたい。天災・人災・病気も無く戦中・戦後を生き抜けた幸運を神に感謝を捧ぐ。

## 第12期生 園芸学科 中川 文彌

大東亜戦争で鴻毛の兵として命懸け五年半、九死に一生、今年大正百年とし九十二、病背負うも当たりまえ、心赴くまま自転車で、求めすぎないほどほどに。

## 第12期生 陶芸学科 西川 甲三

なつかしき 友のうわさも遠のきぬ  
卒業してのち 20年過ぐれば  
(短歌一首)

## 第12期生 生活科学学科 大坂 綾子

年を取ってもこうでありたいと思ふとともに、老いては年ではなく何かに挑戦する張を失った時こそ、自分から老いをひきよせるものと悟ったひとときです。

## 第13期生 生活科学学科 谷口 いよ

二年間の短い期間でしたが、気のおけないお仲間と楽しい一時を過ごせ、いい思い出です。元気で生活したいと思っています。

## 第13期生 文芸学科 堀池 栄一

男女共学にあこがれ入学隔年の短歌・俳句と書道は必須であり、修学旅行は北陸の温泉に一泊。よき友に恵まれた、長浜ドーム運動会に万歳三唱の音頭は光栄でした。

## 第13期生 文芸学科 増尾 一雄

心の持ち方こそ大切。ストレスをため込まず、何でもプラス思考。病いは気からとは、よく云ったもの。もう87歳と思わず、まだ87歳である事、大変な違い。

## 第14期生 園芸学科 岡本 幹雄

園芸学科実習の松・藤・石楠花等の鉢も重い物から植替えが困難となり、枯らさぬ裡にと周囲の人に差し上げやっとなくなった。日頃は足腰の痛み等、医院通いが日課。

**第14期生 園芸学科 木村三千郎**

敬老の日、近江八幡市長さんより、夫妻揃って88歳の米寿祝いの個人写真を戴きました。弱り乍らも生活出来るのは、皆さんの御厚情のお蔭と感謝しています。

**第14期生 生活科学学科 松下 芳子**

夫の座に流れし月日捨団扇  
風鈴を一途にさせて千の風  
身の丈のくらしシンプル蝉涼し

**第14期生 文芸学科 小林 鈴子**

乙女椿こぼるは早しせかせかと  
吾八十九年の歳を迎う  
ひとり居の庭に今年も来訪者  
紅鷄の二羽古米わけやる  
こんなにも元気に生きてていいのかな  
友弔いの席にし思う

**第14期生 文芸学科 田中 善輝**

みちのくの海の碧こそ悲しけれ  
み魂恋う歌かたばみの花（短歌）  
嗚咽して菊花に埋めよ棺の中（俳句）  
靖国よりお隣り大事民主党（川柳）

**第14期生 文芸学科 松井猪一郎**

今夏熱中症で倒れ、2ヶ月間中止致しましたが、持病の進行抑止の目的で、朝夕30分余のウォーキングを励行し、自分の介護予防に努めて居ります。

**第15期生 園芸学科 小林 郁郎**

病後と加齢により心身の老化を感じてきた。今後も介護を受ける身にならないよう目標に向かって取り組んでいく。「テキスト・包括支援C・運動機能向上Pによる」

**第15期生 陶芸学科 中村 健二**

終戦前の六月二十六日、彦根郊外が米軍大型機の半屯爆弾十数発で爆撃された事件が有り、最後の弾が勤労働員で麦刈り中の私共の近くに落ち、大穴があきました。

**第15期生 生活科学学科 桜井 静枝**

脳梗塞の身で、趣味の編み物を楽しんでいます。

今は来年の干支「たつ」作りを始めましたが、難しいのであまり進まず、根気よく編み上げたいと思っています。

**第16期生 陶芸学科 池澤 谷夫**

私の趣味は、絵を画くことです。製作に熱中しているその時が最高の幸せです。

**第16期生 陶芸学科 伊吹 精郎**

ノーベルが創設した会社で研究発表し、ノーベル記念館にて、同じ化学者だからと特別に許可され、彼が愛用していた実験台に座り、感無量の瞑想に耽る。

**第16期生 陶芸学科 今井 英子**

私は皆様の意見を尊重し、世界中の人々の平和と幸福を心から願っています。戦争のない平和な時を過ごし度いと望んでいます。

**第16期生 陶芸学科 橋本 宏一**

早や84歳となり、これからの生き方を考えていたが、先日車の免許更新の講習に97歳の方が元気に受講されていたので、少しはすかしくなった次第です。

**第16期生 生活科学学科 朝倉三千子**

丈夫でない私が卒寿を迎えて二年、これも家族のお蔭と感謝の一言に尽きる。毎日の生活も自然と規則正しくなり、食事は腹七分目にして。又、なるべく声を大きくする様に、腹式呼吸で。

**第16期生 生活科学学科 東出 昌子**

二年間最高の学友と学んだ御縁、人生の再出で賢明な知恵と慈悲の心を忘れず、理想の長寿社会構想に取り組む姿勢、大切な絆刻み乍ら今を喜び感謝有難う。

**第16期生 生活科学学科 山元 和子**

被災された東北の皆様のご苦勞を偲び、90歳という高齢に生かされている自分を済まなく思う。一日も早い復興を願い、無事という一日一日を感謝している。

**第16期生 文芸学科 川元 繁雄**

私の健康法一「毎朝、起きがけに冷水を500cc位飲む」これが健康に役立っているかどうかわからないが、今年85歳、今の処元気に過ごしています。

**第16期生 スポレク学科 竹村 秀雄**

レイカディアで学んだ理念をもとにボランティア活動を老齢にも関わらずH5年より18年地域社会の交通安全指導、子供安全防犯に日々貢献する今日此の頃です。

**第17期生 園芸学科 岩井 典弘**

第一の人生は会社勤め、第二はレイ大の学習、第三は趣味で習った絵画、モン・サン・ミッシェルの画が15年目に社友会報の表紙に採用され花が咲いた。

**第17期生 陶芸学科 石黒 遠治**

今83歳、陶芸講師のボランティアも20年に亘る。恵まれた健康、作陶の情熱、各教室の真剣さが永続の因。地域に貢献の生き方、引き際も見える。

**第17期生 生活科学学科 川真田幸子**

卒業して15年、楽しく学び、多くの方々との出逢いを宝物に、輝いていた日々でした。現在地域のNPO法人U&Iの一員として今、私に出来ることで頑張ってます。

**第17期生 生活科学学科 吉倉 定一**

只今93歳です。百歳を目標に、頑張っております。私はシベリアに抑留された、戦争体験者です。何万人もの兵士が、飢えと寒さで亡くなりました。私は幸い命長らえて、帰国することが出来ました。戦争体験の語り部として、あちらこちらに依頼されて、出向いております。

**第17期生 文芸学科 宇野 愛子**

人との出会い、吟行会での何気ない会話、初めての条巾の大文字、将又、展示会への出品作品の製作、すべてが楽しい思い出となりました。

**第17期生 文芸学科 奥村常治郎**

病院への送迎、頼まれ物を買って来るなど『御

用聞き』的なボランティア活動を団地の四十周年記念の事業として立ち上げ、以後その代表を務めています。

**第17期生 文芸学科 小山 芳男**

レイ大での思い出に感謝の誠を捧げる①人生、全うされんとしたレイ大生との出会い②何十年来の友の如き融愛の喜び③心の快癒が満たされた余生の生き甲斐。

**第17期生 文芸学科 城 宏衛**

自動車運転高齢者講習に於いて、教習所の路上検定コースの運転が、後輩に劣らないハンドル操作であると認められました。益々頑張ろうと思っております。

**第17期生 文芸学科 柘本 光雄**

福祉とは心、文芸学科では心を学んだ。学科長・奥村さんが、土山会合で草笛を吹いた一句。

寡黙なる漢の草笛童うた 光雄

**第17期生 スポレク学科 高田 亮子**

42年間利用した、車の運転免許証を返納しました。これからは、子供や周りの人に迷惑をかけないように、体操や散歩に精出して体力や脚力向上に、頑張らなくっちゃ。

**第17期生 スポレク学科 中村 良三**

草津に生まれ育ち、地域への還元に自治会会長、老人会会長として活動。会員の生きがい、健康作りにお世話をさせて頂く事が、ボランティアであり私の健康の源である。

**第17期生 スポレク学科 山本 勇作**

この世に生まれた時は、満州事変、支那事変、大東亜戦争敗戦当時13歳苦節を経て、レイ大を卒業して15年、健康に留意しつつ地域で奉仕活動の今、傘寿を迎えた。

**第18期生 陶芸学科 川村幸次郎**

喜寿・金婚式の年、更に元気で宿願の東北を旅したことと、また傘寿まで健康・友愛・奉仕の三大活動に参加・専心出来たことは、人生で最高の思い出です。

**第18期生 陶芸学科 田中 亮次**

仲間がいて気が若く、面倒見がよく感謝ができる、ものをよく読みよく書く、よく笑い感動を忘れず、趣味をもち、旅を楽しむ。これ我が余生の糧となれば。

**第18期生 文芸学科 小日向近作**

身体の方は40年来歩く事で調子を保っている。心の方はいくつになっても平常心を保てないが、何事にも拘らずこれで可とするよう心掛けようと思う。

**第18期生 文芸学科 萬木 敏子**

自然な環境を活かして、安心安全な野菜づくりを楽しんでおります。家庭菜園の最大のメリットは、健康と心豊かな生活とそれを話題に、多くの友達との交流です。

**第18期生 スポレク学科 西田太治郎**

健康法は、毎日感謝し好奇心と意欲感動を持ち、新鮮な野菜と花木を育て、食事を考え家事をして、仲間と週二回 ゴルフと年数回のゴルフを楽しんでいます。

**第19期生 園芸学科 岩井 豊治**

〈余生の充実、心に誓い〉第三人生の再出発として、三年五年先をめざして終始一貫頑張っていく覚悟である。これから先の余生は自分の人生のもうけものの賜だと考え、更に充実人生を送りたいものである。

**第19期生 園芸学科 河村 利逸**

人生80年の時代、今後20年の生活を有意義に、価値あるものにと、レイ大に入学したその思い出が今蘇る、卒業して10年を越えて、はや80歳がすぎた。

**第19期生 園芸学科 酒井 晴三**

今年の7月中旬、一過性の脳障害を発症しました。幸い早期に発覚出来、入院加療の結果、殆ど障害が残らず、好きなゴルフが出来るようになりました。

**第19期生 園芸学科 田中 三郎**

毎日朝か夕方に30分程度の散策、2回/週の

グランドゴルフ(8H×4)に取り組んでいる。高齢者足が大切老化予防と併せてボケ防止の一助として継続に努めている。

**第19期生 園芸学科 西浦 富雄**

立命館大学でセラバンド運動講座を受けて、元気になったこの継続と、人生節目の作品、古希・喜寿・傘寿と三作目が出来た。次は米寿・卒寿と四・五作への希望を持つ。

**第19期生 陶芸学科 齋藤 治子**

複数の趣味の教室で楽しく充実した毎日。無理せず急がず自分らしくを大切に生涯現役で世界各地に目を向け積極的に気儘な旅を続けられる健康に感謝です。

**第19期生 生活科学学科 山元すなを**

年と共に暑さ寒さが応える様になりました。いくら気を付けていても、年の精には勝てません。畑仕事で大腿骨折し、養生しております。互いに注意して暮らしましょう。

**第19期生 文芸学科 小田 悟男**

水墨画や謡曲を習い始めて10年余り。「残軀天の許すところ、楽しまずんば如何にせん」趣味に夢中になり、その中に楽しみを見出せば万々歳。

**第19期生 文芸学科 竹内 哲雄**

卒業後、同期の仲間と句会を楽しんでいます。  
◎吉兆を夜空に託す流れ星  
◎田舎道粹な日傘の里がえり 哲石

**第19期生 文芸学科 八田キヨミ**

- 京極家治めし城祉芦茂る
- 宮と寺つなぐ坂道山清水
- 初乗りの孫の自転車風薫る

**第19期生 文芸学科 安楽 忍**

朗読ボランティアグループで、あちこち行っていたが、現在は一人で近くの児童クラブで読み聞かせをしている。喜んで聞いてくれる、子供等の顔に感謝を覚える。

**第19期生 スポレク学科 田中千代子**

すてきにボランティアの気持ちで、自分の年

●●●全員登場「私の一言」

齢も考えず頑張っています。民生委員の方も、3期目で皆んなの顔を見て、元気をもらっています。いつまでつづくかな～。

**第19期生 スポレク学科 山内三千代**  
スポーツ大好きな私が口コモになり、リハビリに懸命の毎日です。早く人並みになって皆様にお逢いしたく思っています。

**第20期生 陶芸学科 岡本 允夫**  
老後の夢は誰でも元気で楽しく暮らす事!! その為には毎日少しは散歩しようよ!! 年に一度はドック検査を受けようよ!! それで私は、大切な命を助けられた!!

**第20期生 陶芸学科 三上 善弘**  
障害を持つ人の手足となり、微力ながら11年の年月を重ねております。両手両足が動き、眼が見え、耳が聞こえ、自分の名前も書ける。毎日が感謝、感謝。

**第20期生 生活科学学科 小川 陽一**  
地域での役割も一通り終えて、本年、喜寿を迎え、歳相応の健康さで、ささやかなボランティアを時々やりながら日を送っております。

**第20期生 生活科学学科 川島 一枝**  
地域での趣味の仲間「おばあさんの布遊び」たんに眠っている古い着物からのリフォーム、昨年は展示会を開いて近所の人々との交流を深めました。

**第20期生 生活科学学科 斎藤吉太郎**  
高齢者の健康づくりに最適のグラウンド・ゴルフ。退職後自ら楽しむと共に、G・G普及の世話活動を続けた。多くの仲間を得た。これからも楽しみたい。

**第20期生 生活科学学科 山形ひさ江**  
後期高齢と共に一段と体調管理の重要を実感させられている今、先輩方の元気あふれる精一杯人生を楽しんでいる姿を目標に、頑張らなければと自分を励ましています。

**第20期生 文芸学科 池田 邦治**  
卒業後12年経過。現在、高島市老ク連事務局

を担当。月2回の短歌クラブ、月2回の童謡クラブ。80歳までは、老ク連のボランティア活動でがんばります。

**第20期生 文芸学科 大江 ち江**  
届きし日の日付印しかと父が手に  
押され蔵わる兄の軍事便  
戦没のふたりの兄の軍事便かわる物なき  
この身のたから  
眉上げて晴ればれ征きし兄はたち消ゆる  
なき目に七十年経つ

**第20期生 文芸学科 大林 幸子**  
レイ大での二年間短歌で初めて滋賀の歴史にふれ歴史のある県にびっくり、又素敵な友との出会いに感謝し、これからも出会いを大切にしてボランティア頑張ります。

**第20期生 文芸学科 奥嶋 寛**  
喜寿、幸は健康維持、食事の配慮、日々体操仲間とグランドゴルフ、自分の部屋でカラオケ、書も農業も剪定も私の得意な趣味、時には旅行楽しい夫婦生活。

**第20期生 文芸学科 園 昭男**  
脳の活性化に役立つといわれる、囲碁は趣味の一つ。下手の横好きで続いているが、楽しみながら脳細胞減少の歯止めになっていると思えばうれしいではないか。

**第20期生 文芸学科 松本 秀一**  
10年前、水芭蕉匂う尾瀬を、行き交う人と励ましあい、良くぞ歩いた。遠い空と緑、山小舎からの朝焼け、霧覆う湖の幻想的な光景、この自然の神秘さよ。

**第20期生 文芸学科 的場 博良**  
東日本大震災、欧州金融危機が発生したが、わが家も母が九十七歳で逝去した。富山から昭和九年に大津に嫁ぎ、京都の本山にお参り出来た幸を喜んでいた。

**第20期生 スポレク学科 原 邦夫**  
私は、佛眼寺の本堂、山門と地藏堂を再建し、また、その5年後「平和と幸福の鐘」鐘楼堂

を再建し、夢と希望を適える鐘として、毎日2回鳴らしている。

**第21期生 園芸学科 宇留野可澄**

「みなくち」の歴史遺産に誇りを持ち、住民や観光客に伝えようと「ボランティアガイド」をしています。しかし、自己の勉強不足を自覚し、更なる研修を痛感しています。

**第21期生 園芸学科 川奈部四郎**

数年前に狭心症、脊柱管狭窄症で歩行がつかなくなりその進行を防ぐためスポーツジムに通っています。歩行、水泳に専念している人に迷惑をかけるまい、ために。

**第21期生 園芸学科 増尾 和博**

レイ大で学んだ2年間の楽しかったこと、今では、友との出会いを楽しみに、健康保持のため、グラウンドゴルフの練習と、野菜作りに励んでおります。

**第21期生 園芸学科 横川 晴一**

レイ大入学前より城跡ウォーキングの会を結成。毎月県下の城跡巡りを実施しており、その会も回を重ねて127回となります。今後も元気で歩きます。

**第21期生 陶芸学科 西山 正夫**

土と火の芸術に魅力を感じ陶芸学科に入学し先生や先輩のご指導で趣味として楽しめる技術を習得し、教えられたり教えたり、多くの方々と一緒に楽しい日々を送って居ます。

**第21期生 生活科学学科 秋山 謙二**

レイ大卒業後、高齢者の為の社会活動創造講座「手作り紙芝居」を受講した。以来、何の縁か紙芝居活動に携わることになり、仲間と共に紙芝居文化の継承に努めています。

**第21期生 生活科学学科 井上 栄**

最近の世の中、日本の四季、春夏秋冬が無くなった様な気がしますね。自然の四季が、戻って来て欲しい気がします。

**第21期生 生活科学学科 梅景 宏**

履歴書にレイ大卒と書き入れる、アメリカの

大学ですかとよく聞かれ、「レイカディア」はスマートで洒落たネーミングですね。

**第21期生 生活科学学科 江見晴比古**

レイカディア大学30周年お目出度うございます。種々の思いで、就学された方々もその後の活動を見聞するにつけ、大変有意義な時間と糧を得られたものと思います。

**第21期生 生活科学学科 勝西泰三朗**

検査毎 気がかり思う 齢かな  
色々なニュースポーツに参加し、参加者との交流を通し元気を貰っています。

**第21期生 生活科学学科 岸 嘉行**

私は保護司として非行少年や罪を犯した人々の更生に携わって来たが、各々更生への歩み方は異なるが、人として信じ合うことの大切さを痛感しています。

**第21期生 生活科学学科 田中 輝子**

満年齢80歳になりました。俳画と俳句の会に入れて頂きました。80の手習いで、まだ紙面で御披露目するところ迄いきません。呆け防止にと頑張っています。

**第21期生 生活科学学科 中村 アイ**

地域のディサービスへ、10年余り手伝いに行っています。ご高齢の方々の集まりですので色々な人生勉強が出来、元気で楽しくボランティアは私の健康法の1つになっています。

**第21期生 生活科学学科 西川 博三**

平成19年、脳梗塞で入院、ペースメーカを埋め込んで退院。その後「立つ」「歩く」といった歩行障害、右手がしびれの後遺症で、不自由な身となりましたが、足腰を鍛えるため、くじけず生きてます。

**第21期生 生活科学学科 藤井 早苗**

私は朝6時に起きラジオ体操で1日をはじめ。朝食をしっかり摂取、ジムへ週5日ヨガ気功、エアロを続け、背すじピンで85歳、目ざす1日は、近江学にて知識を得ている。

**第21期生 文芸学科 今村 欣子**

不思議な御縁で、レイ大同窓の皆様から温もりと活力ある声掛けを頂き、趣味や旅行など数々の楽しい思い出作りに大量の元気印、八十五歳の日々です。

**第21期生 文芸学科 大塩 博哉**

人それぞれに健康法の一つであると思ってる事の内、最も取付きやすく、実行可能なこととして朝昼晩の食事を、毎日一定時間にとることである。

**第21期生 スポレク学科 岡崎 一郎**

「忘己利他」(山田恵諦師)「みんなちがって、みんないい」(金子みすず)こんなキーワードを胸に一所懸命、元気な老人をめざして終活に励んでいます。

**第22期生 園芸学科 井村 雅胤**

畑仕事で体を動かし、囲碁で人々と交わり、ささやかな奉仕や勉強で自己満足しながら、旨い晩酌と癒しの紫煙のひと時に充実を感じる日々。全てに感謝！

**第22期生 園芸学科 内堀 貢**

「私がスポーツ観戦で得た心」  
本当の強さって何だろう。どんな相手が目の前にいても仲間を信じて常に全力。どれほど激しく打ちのめされても必ずやり返す。逆境になればなるほど揺るぎない心で真っ向勝負。いつまでも本当の強さを追い続けて。

**第22期生 園芸学科 野瀬 清雄**

「泳いでびわいち」1995～2005年、「水中歩行+水泳でびわ2」2006年～2011年、2012年から「びわ3」に挑戦しよう。継続は力。

**第22期生 園芸学科 林 喜弘**

健やかに老いたい。単純に考えて寝たきりにならず、ボケにもならず或る節目の時点でポツクリと自分も苦しまず他人にも迷惑をかけず、そんな天寿を全うしたい。

**第22期生 園芸学科 吉田 進**

30周年事業は、同窓会の入会者全てを対象に

した退会者を含む交流を望む。現役として健康維持のボランティア活動が、人と世の為になれば幸である。

**第22期生 陶芸学科 小林 和雄**

医者から、今の私には、ジョギングは、無理だと聞かされ、最近、生後13年の老犬と、散歩に専念しており、いずれは、又、元気になって、希望ヶ丘公園に、トレッキングぐらい出来るよう頑張りたいと思う。

**第22期生 陶芸学科 辻 清司**

レイ大存続記念と東日本大震災チャリティーゴルフコンペ(10月7日)に参加。89名の方々と学科を越えて久しく交流。旧友との再会健在ぶりを確認。喜べ合える大会に感謝。

**第22期生 陶芸学科 鳥居 義樹**

私の健康法は、日常の歩行姿勢を正す事と確信実行中です。背筋を伸ばし、顎を引き腰を据え、踵を上げさっさと歩行、躓かぬ様、敏捷性維持も専ら、心掛けています。

**第22期生 陶芸学科 福井 幸夫**

会社の仕事でエチオピア、イラン、インドネシア、マレーシアの4ヶ国へ延べ11年間技術指導を行い現地の人々と交流、特にエチオピアは家族と楽しんだ。

**第22期生 生活科学学科 相田 隆義**

古希を過ぎ、益々元気とは昔の話で、年々何かと体中で不具合が～それとの闘いで通院回数増加は人並みか？後は地域の民生委員と趣味の世界での近頃です。

**第22期生 生活科学学科 川崎 和子**

夏より早朝ウォーキングを始め、守山百歳体操(筋力アップ・転倒予防)とスクールガードで小学生に元気を貰い、近寄る“老”にブレーキをかけている。

**第22期生 生活科学学科 津塩 節子**

毎月1回老人ホームデイサービス施設を訪ね、車椅子の方達とリズムに乗りダンスをして共に楽しむボランティアをしています。「又、



来てね」がうれしいです。

**第22期生 生活科学学科 中井 岩男**

私の場合、週2回のグラウンド・ゴルフにあります。外の空気を吸い、且つ同年代の仲間と他愛ない話しをする事が楽しく、それが心身の健康につながっています。

**第22期生 生活科学学科 福岡 秀夫**

人生の最小単位は一日であり、今日を生かされていることに感謝する。今日の時間を使い、自分の良さを最大限発揮し、自分のため、人のために役立っています。

**第22期生 文芸学科 中尾 恭夫**

「短歌にのめり込む」レイ大で短歌を習い今年で十二年、傘寿記念に集大成として一昨年師走より石川啄木に魅せられ「一日一首」歌を詠み始め、来月霜月には千首完詠し出版の予定です。

**第22期生 スポレク学科 木田 勝彦**

後期高齢者の仲間入りの歳になって、詩吟を習い始めた。腹の底から大きな声を出すのも健康作りと思っただが、吟ずる方は殿様蛙が鳴いていると妻が笑う。

**第22期生 スポレク学科 橋本 黄市**

水口町の伝承工芸、水口藤細工の製作は、昭和45年に絶えた。その復活のため仲間と共に、地域文化振興の一つとして、研究活動に励んでいます。

**第22期生 スポレク学科 和賀 吉雄**

いくら気負うても、体力の衰えを防ぐことができませんので、趣味の社交ダンス、ゴルフ、野菜づくり、孫達とのふれあいで、現状維持に努めています。

**第23期生 園芸学科 伊藤 新吾**

①疲れをためない。②ストレスをためない。③身体の中にためない。これを守りながら、早寝、早起きを実行。朝夕は家庭菜園に精を出しています。

**第23期生 園芸学科 上原 一次**

世界最大の高さ80m、幅が3kにもわたるブラジルのイグアスの滝。周囲は深い原始林に覆われていて、一瞬足が竦む。その壮大かつ神秘さに大感動！！

**第23期生 園芸学科 岡田 晴茂**

やまうち化石に興味をもち、170万年前に入江の海で現在いろんな化石が発見採掘されています。地域の特産品は化石だとみなさんに呼びかけています。

**第23期生 園芸学科 田中 勲**

市社会福祉協議会のふとん乾燥車を運転して、干すことの困難なひとり暮らしの方や高齢者のおうちを訪問して、気持ちよくふとんが利用できるような活動をしています。

**第23期生 園芸学科 堀 多喜男**

昔百米余り離れた径10.8cmのゴルフカップに、径4.3cmの球が三度ホールインワンし感動した。今は四米離れた巾22cmのゲートに、径7.5cmの球がなかなか通らない。

**第23期生 園芸学科 増田 泰男**

卒業して9年。この歳でサークルに入って習い事をしているとは、会社人生卒時には想像もしなかった。マジック、絵手紙、川柳、とにかく楽しく忙しい。

**第23期生 園芸学科 松井 茂代**

いつでも明るいおばあちゃん、後ろ姿は、雨風に耐えた気強さそのままにしっかりおやりと、色々教えてくれてありがとう。元気でいてねいつまでも。孫の五人組より

**第23期生 園芸学科 三浦 忠男**

よく食べて、よく眠り、人・物・自然と積極的にふれあいながら、よく体を動かすこと。これが私の健康づくりのモットーである。

**第23期生 園芸学科 水谷 清治**

有機野菜づくりをやってみようと思った。幸いレイ大園芸科で学び、月刊誌を見て試行しながら90平方メートルの畑で、有機・無農薬野菜に挑戦中です。

**第23期生 園芸学科 米本 哲男**

定年後に始めた筑前琵琶、やるほどに奥が深く、古典の世界に引き込まれ楽しんでおります。弾き語りで喜怒哀楽を表現しますが、これからも挑戦していきたいと思っています。

**第23期生 陶芸学科 江良 幸子**

還暦を迎え、第二の青春のレイ大を卒業して10年が過ぎ、誰もが通る老いの道を実感しながら、一人暮らしの家に、時々調理や草取りのボランティアに行っています。

**第23期生 陶芸学科 小川 康夫**

毎日、畑へ行きます。刈草は推肥化し、畑に入れます。生ごみも100%利用します。市民農園でもこれを実行し、おいしい作物を実感してほしいものです。

**第23期生 陶芸学科 竹村 治**

在籍中にニュースポーツ競技でグランドゴルフ体験、卒業後老人クラブで数人と始めたが、昨今大人気で日課のよう、日々楽しみ体を動かす事が何より健康法と思う。

**第23期生 生活科学学科 楠亀 清司**

ロードバイクで25km強の早朝サイクリングを始めて丸3年を経過、湖周道路や日野川・野洲川沿いを走り健康維持に努め季節の変化を楽しんでいます。

**第23期生 生活科学学科 高野 隆男**

70歳を過ぎ、国や県での活動（環境問題）から地元の身近な活動（今年より自治会長）と趣味の写真に絞り、相変わらず忙しい日々を過ごしております。

**第23期生 生活科学学科 竹下 彰子**

楽しくボランティアガイドを続けて14年、県内外から訪れて下さるお客様に、郷土の歴史を語り、自然豊かな風景を楽しんで頂き、頭の体操をしています。

**第23期生 生活科学学科 西村 慶一**

滋賀大学教育学部が、地元の小学生を対象に、農業体験活動を実施している。週1回の活動

日に、農作業の準備・指導等を続けて今年で10年になります。

**第23期生 生活科学学科 古田 頼子**

85歳を目前にしても、ボランティアに打ち込める私は、レイカディアに入学し、P・P・Kで過ごそうと云う喜びを教えて頂いた事に感謝の毎日となっています。

**第23期生 文芸学科 赤鍋 保**

『憂』を持った人のそばでそっと寄り添ふ『人』のことを『優しい』という。冷たいコップでも、手の平で包みこめばやがてその温もりが伝わるではないか。

**第23期生 文芸学科 内田 久代**

在学中から草津校書道クラブの指導を10年以上、今も続けています。地元公民館で週1回の指導と天津市では、「賞状揮毫士」としての指導もしています。

**第23期生 文芸学科 大倉榮一郎**

私は「余生大切」にを痛感。これからは友達との「絆」を一層大切にお互いに支え合い励ましあい乍らくらしていきたいと思えます。「ぼけたらあかん長生きをしなはれ」杉良太郎唄う。

**第23期生 文芸学科 小林 仁司**

高齢や障害などで、日常生活が困り事変わった人への支援ボランティア。お手伝いができた、人の助けになっている。そう実感できる喜びが元気の秘けつです。

**第23期生 文芸学科 高田伍一郎**

奥さんの寒中お見舞いで、彼が大晦日に急逝した事を知った。あの元気な声が消えたとは、心から冥福を祈る。春待てず逝きし人あり、レイカの友。日記より

**第23期生 文芸学科 田中 健一**

最近、物忘れが酷く、脚腰も衰え、視力も減退し意気消沈ですが、週1回のグラウンドゴルフと3アールの畑の野菜づくりと雑草の刈りに頑張っています。

**第23期生 文芸学科 野村 巖**

本年1月下旬、夫婦でサイパン島へ、慰霊の旅に行つて来ました。昭和の戦争体験世代は、その戦争の歴史的意味を、次の世代に語り継いでいかねばならないことを痛感いたしました。

**第23期生 文芸学科 山下 克己**

若い時から不精だった私は、老年になって適度に頭と足を使う趣味を持つようになった。これからも趣味を活かして余生を楽しみ、悔いのない人生を送りたい。

**第23期生 文芸学科 行岡 勇**

俳句に親しみ、ものをじっくり観ることができるようになった。近作「禅の風いのちの源みずの秋」人の進化のためには自然を守るところこそ大切である。

**第23期生 スポレク学科 小泉 一夫**

70歳、富士登山を挙げる。山への憧れがふつふつと湧いてきました。73歳で大井川源流から赤石岳へ。74歳、乗鞍岳に登頂。75歳でこの頂きに。楽しみだ。

**第23期生 スポレク学科 村上 幸一**

川柳くらぶを立ち上げて4年。仲間は新聞投稿の常連になりつつある。体の不具合が増してくる中で、川柳は心をしっかり支えてくれる。楽しい仲間と共に。

**第23期生 スポレク学科 吉澤 脩**

加齢と共に運動に大事な、心臓・肺・関節・筋肉は老化、又、視力平衡感覚も減退します。そういう状態でも出来るのがウォーキングです。健康には最適な運動だと思います。

**第24期生 園芸学科 赤瀬川 忠**

体だけでなく、頭も元気でいたいと英会話の勉強会を8年前から続けています。なかなか上達しませんが、脳への刺激は十分？これからも続けるつもりです。

**第24期生 園芸学科 鶴川 紘行**

先日の同窓会では、お世話になりました。皆さんの元気な姿にお出会いして、生き返りま

した。これからもスローに、生きていきますのでよろしく。ご自愛下さい。

**第24期生 園芸学科 杉本 剛敏**

レイ大では、様々な分野で活躍して来られた人と出会い、感銘を受けたことも多く、ここで学んだ園芸の技術は、小学校で花壇作りをした時に役立った。

**第24期生 園芸学科 角 忠直**

ストレス発散で始めた詩吟は、私に相性も良く三十有余年。初め2～3年のつもりがまさかの生涯趣味とは、魅かれた主因は友人・健康・歴史であります。

**第24期生 園芸学科 田中 久義**

病院のデイサービスセンターに勤務して10年に成ります。高齢化社会が進む現実の中で元気で楽しく過ごせる事は日々新たな活動と目的を持つ事だと感じ実践して居ります。

**第24期生 園芸学科 畑山 進**

“光陰矢の如し”七十有余年が過ぎ残りの人生PPKをめざして、規則正しい生活を心がけボランティア活動を生きがいに、心身の鍛練に励んでおります。

**第24期生 園芸学科 林 津**

私は胃癌手術後、主治医より今後の治療法は薬品使用か、毎日歩くかの選定指示があり、私は毎日歩くことに決定。結果は経過良好なため、毎日歩行継続実施中。

**第24期生 園芸学科 前田 公**

私のさらなる健康法、八十路を迎え多少体力の衰えを感じるも、永年続けてきた自己流に加え10月から延8日間大津市の勧めで元気アップ教室に参加する。

**第24期生 園芸学科 水嶋 義信**

「レイ大卒業生に問う」年若い我々は何のためにレイ大に学んだのか？よく考えてもらいたい。なにひとつボランティアもやらないし同窓会にも入会しない、とは何のためにレイ大に学んだのかまったく意義がありません。

**第24期生 陶芸学科 市吉登美一**

おおつ環境フォーラムに所属し「大津市のアゼンダ21」達成に貢献する活動をしています。具体的には、三つの大津創り「住み続けたい大津」・「一度は訪れたい大津」・「紹介したい大津」を「景観を切り口」に活動しています。

**第24期生 陶芸学科 川北 憲剛**

腰痛、手足関節痛の持病に悩み、筋力保持に水泳、水中歩行各50m10回、毎週最低2日を目標。プールに行かない日は徒歩目標、最低5千歩、82歳で通院急減。

**第24期生 陶芸学科 國松 勝**

レイ大で初めて作陶を学び作る楽しみを教室で、又自宅で土に触れる度に傾注し没頭し、感動を味わい観賞し合い、夢を追い日々意義ある心身の鍛練に取組中。

**第24期生 陶芸学科 柴田 茂壽**

気功体操教室に通って九年半。漢方薬のように穏やかな効果は①体が柔軟②体が温かい③風邪をひかない④老人斑が出ないなど。皆様には是非お勧めします。

**第24期生 園芸学科 中野 清**

趣味で始めた陶芸工房に24期から32期迄20名、月の半分はそちらに通い色々お世話をさせて貰う事で暇が殆ど無いのが健康の元と思っています。

**第24期生 陶芸学科 福澤 悦子**

言葉では判らぬ人肌温め酒  
紅ひいて心はなやぐ今朝の秋  
追伸の如く咲き出づ返り花  
一席の嘶にゆれる秋扇

**第24期生 生活科学学科 加藤 光也**

地域の新旧住民間交流の場として、16年6月「サロンのじり」を開設。以来、今日迄数えて46回開催。今では、親しまれ愛される地域サロンとして定着。

**第24期生 生活科学学科 中島 孝子**

「私のボランティア活動」健康推進員13年間、

多くの事業。其れは大変だったが、させてもらったからこそ、「今がある」自分も楽しくなり、一人暮らしの今も誰かが訪ねて下さる。有りがたい。

**第24期生 文芸学科 御池 吉道**

私のボランティア活動 私は1999年からカワウの糞害により枯死した樹木を、森（緑）の再生を、近江八幡市伊崎国有林で行っています。興味のある方のご参加をお待ちします。

**第24期生 文芸学科 松井 滋**

まだ何回君と旅に行け、あと何度、喧嘩できるだろう。記念日が巡る度、グラスをあげ遠い昔話に花が咲く。「今日も晴れたね」次の朝。ささやかな幸せよ。いついつまでも。

**第24期生 スポレク学科 井代 一枝**

レイ大によって、60歳からは多くの友に恵まれました。10年目、これからも一段と世界が広がり、楽しい日々が送れそうです。光陰矢の如し

**第24期生 スポレク学科 精木みつ子**

レイ大を通じて得たすてきな同期生、友達と月に2～3回お逢いし、レクダンスを楽しみ乍ら、親睦を深めております。日々の健康と出合いに感謝しております。

**第24期生 スポレク学科 臣 康夫**

守山市に安全・安心・健康を守る有機・無農薬野菜栽培による市民農園を広める活動。耕作放棄地の有効利用。生ゴミ堆肥化。仲間作り。施設へ野菜提供等。

**第24期生 スポレク学科 鈴木 昇治**

折り句 地元紙に応募した作品をご紹介します。題(いらか)「イケメンの 辣腕刑事 勘ズバリ」題(しぐれ)「周囲には 愚痴をこぼさず 蓮華草」

**第24期生 スポレク学科 高橋 一男**

卒業して8年の日々が過ぎました。この間、同期の友達とレクレーション活動等で出逢います。レイ大にて得た友は、すばらしき仲間でもあります。

**第24期生 スポレク学科 野澤 定友**

「NPO法人日野ダリア園」が10周年を迎えた。ダリア、いちご、牡丹・芍薬など四季ごとに多彩な花園に変身、体験学習もできる観光農園となった。

**第24期生 スポレク学科 野々 和子**

姉さん被りと頬被り。鎌と鍬を持ち二人は麦畑を踊る。“チュウ”をする所で恥ずかし気に“ソット”すると会場は大爆笑。施設訪問での一駒。人生最高の思い出です。

**第25期生 園芸学科 沖 清助**

〈短歌〉今日よりも明日は若くなる事はなし  
今季最後かグランドゴルフ  
〈好きな言葉〉人にはやさしく自分にはきびしく

**第25期生 園芸学科 柚木 幸雄**

日野ダリア園開園後10年、多くの来園ファンに、花の大きさ、豊富さ、形、色鮮やかさで喜びと感動を与えているが、会員の高齢者が多く後継者が急務である。

**第25期生 園芸学科 國松 功**

人間の品格とは何か、正義感、責任感、倫理感、勇気、誠実、優しく思いやりがあるという美德は品格ある人間として重要な要素。果たして自分はどうか？

**第25期生 園芸学科 西田 弘**

中高年の健康管理について  
「高齢者になれば多くの人何らかの病気をもっている。機能、体力共に落ちその事を自覚しないと悪結果を招きかねない。検診やドックで異常が無しでも年齢相応」に機能が低下している事を自覚することが健康維持する上で大切である。

**第25期生 園芸学科 三輪 章**

レイ大で学んだ園芸の技、現在1300㎡のフィールドで「育む」をテーマに心技体を磨いている。朝露・朝陽・鳥・風・「育む」の主演である土との対話。

**第25期生 園芸学科 山本 和男**

「晴歩雨刻」で元気です。晴天時はウォークとゴルフを、雨天時は木彫り、陶芸、篆刻の趣味を楽しみ、最近はマジックのボランティア活動に努めています。

**第25期生 陶芸学科 石黒 丈雄**

レイ大で学んだ陶芸がボランティア活動に少しでも役立ち、また、益々創作意欲を燃やすことが脳の活性化と自分の健康に結びついていると信じています。

**第25期生 陶芸学科 大塚 庸行**

①過食過飲を避け規則正しくバランスのある食事をとる②毎日のウォーキングと適度な柔軟体操を行う③週に一度は好きなゴルフと陶芸等の創作活動を行う。

**第25期生 陶芸学科 嵐 敏雄**

古希を迎えた今年、レイ大卒業から水墨画を習いはじめ、以前からの陶芸、絵手紙、かまぼこ板絵とさらにグランドゴルフと趣味を健康の味方に85歳実現に。

**第25期生 陶芸学科 杉江 博明**

石山寺観光ボランティアガイドをしています。大津市民憲章にある「あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう」をモットーに、これからも続けます。

**第25期生 陶芸学科 中村 公一**

レイ大卒業後7年、体力気力の衰えも感じるが、陶芸を趣味とした活動の中で、地元「音羽焼」の復興が出来ないか、夢と希望をもって頑張りたい。

**第25期生 陶芸学科 中山 孝男**

河川に関するボランティアを行っています。近ごろ思う事は余り組織や行政に頼ることなく、自分が出来る事を無理なく、積極的に実行するのが大切です。

**第25期生 生活科学学科 青木 信男**

一日一生日々再生！レイ大に学び、良き友や地域の人々との出逢いは大きな財産の一つ。ミニ菜園とスイミングで健康作り、地域活動等で日々再生を。

**第25期生 生活科学学科 佐瀬 章男**  
毎日が矢のように過ぎていく中、歩く事での健康管理と生涯環境学習に時間を費やしています。未来を担う子ども達に、びわ湖の大切さを伝えて行きます。紀要にも書いた日本の人口の減少が心配です。

**第25期生 生活科学学科 辻 和男**  
数え年77歳を前に、家の松の木も手掛けて29年、苗木から育て目標の樹形「門かぶり」がほぼ出来上がります。3人娘も嫁ぎ、今末娘夫婦との6人で過ごす今日。

**第25期生 生活科学学科 徳井 泉二**  
9月に退社、即、レイ大入学文化部長の役を預かり2回生で文化祭の代表として行事を行うも、学校事務職の退職で詳細のことが解らず、どたばたの開催も成功した。

**第25期生 文芸学科 磯田 慶蔵**  
お蔭様で何とか元気になっています。しかし最近、足腰の具合が芳しくなく、長く歩くのは辛いです。でも、レイ大の仲間と月1の句会を楽しんでいます。

**第25期生 文芸学科 佐田 芳生**  
25年前イタリア南部の海岸で出会った少年は、海辺で私と“日本”を語った。そして今も2人は、一期一会を大切に交流を続けている。人生はすばらしい！

**第25期生 文芸学科 中川 源吾**  
秋深し名水垂らす百伝池  
湖南省岩根の古寺善水寺へ、グループの皆さんと吟行しました。その時の一句です。

**第25期生 文芸学科 花染 貢**  
俳句との出会いはレイ大に入学したのが縁である。趣味というのもおこがましいが、卒業後も続けている。辞書や歳時記を引くことが惚け防止だと思って。

**第25期生 文芸学科 藤井周三郎**  
退職して早30年近くが過ぎました。レイ大に入学して、俳句・俳画を習いまして趣味として、

現在も続けています。体の続く限りこれからも頑張っていきたいと、思っています。

**第25期生 スポレク学科 河合 義廣**  
現在デイサービスセンターで肺機能向上を目指す「スポーツ吹き矢」又、高齢者向け「フリーピンポン」を指導。その他、ハーモニカ演奏で施設訪問し頑張っている。

**第25期生 スポレク学科 望田 徹**  
四年目に入りましたボランティアは、スクールガードです。最初の頃の子は、中高生になっています。出合うとちゃんと挨拶してくれて、はげみになります。

**第26期生 園芸学科 井上 博之**  
園芸仲間と樹木管理を継続中、又、里山で子供達へ自然体験の提供、地球温暖化防止等環境保全の活動などで、身体と頭を使う事をやっています。

**第26期生 園芸学科 加藤 英昭**  
元気に、楽しく、有意義にをモットーに過ごしています。具体的にはゴルフ、ウォーキング、野菜づくり、囲碁、読書、ボランティアなどに励んでいます。

**第26期生 園芸学科 田中 正樹**  
成人病センターの園芸ボランティアをして8年目です。患者さんや家族の人達に安らぎを感じてもらうように、四季とりどりの花を中庭に咲かせています。

**第26期生 園芸学科 原田 勲**  
レイ大卒業後、26期生及び同窓生の方々と一緒にボランティア（公園や神社仏閣、祭の曳山等）に参加し、その仲間達と懇談会等で楽しく過ごしております。

**第26期生 園芸学科 松田 勇**  
愛称“グリーンスターズ26”のもと、花緑公園芦浦観音寺庭園の剪定作業やハイキング、旅行、懇親会等で親睦を深め、お互いの健康を確かめ合っています。

**第26期生 園芸学科 目片 智子**

レイ大で沢山の人達との出会いで元気を頂いた。過去に介護職を専門とし、25年間「ようやく来たな」と思いながら現在はひとり親家庭の方達の相談事や子育て支援に明け暮れている。

**第26期生 陶芸学科 石田 彰子**

初めて、粘土を手にして八年、卒業して六年、未だに重く、ゆがんだ作品を作り続けています。入学時の希望通り、自分の作品で、長年の友達と、お茶を楽しんでおります。

**第26期生 陶芸学科 鶴田 章則**

友人と登った秋の北アルプス涸沢カール、快晴の穂高連峰を背に赤のナナカマド、黄のダテカンバ、緑のはい松がモザイク状となり色彩豊かな紅葉が忘れられない。

**第26期生 陶芸学科 中村 秀**

手びねりの器を茶の道具に見立てて一服のお茶に触れると、見失いかけた座標軸が取り戻せそうです。茶陶も難しく考えるより自分の感性で楽しんでいます。

**第26期生 陶芸学科 野中 紘**

レイ大に入って初めての陶芸でした。周りの仲間はかなり経験者があり、ついてゆくのが大変でしたが、卒業して7年間、今日まで続いて楽しんでいます。

**第26期生 陶芸学科 宮崎 利彦**

少年時代から長い間、新聞連載の囲碁、将棋欄を退屈なものとして無視していた。いつかしら、その囲碁棋譜をこよなく楽しみに待つようになった。

**第26期生 生活科学学科 井上壽恵子**

人生70年！平穏な道ではありませんでした。不思議なことに人生の節目に必ず良き方向へ指示して下さる方との出逢いに恵まれ最高に感謝の日々今ありがとう！！

**第26期生 生活科学学科 清水 洪司**

卒業後、大橋氏のお誘いで剣舞と詩吟を習い始めました。また、23年4月から4年間地区長澤神社の社人として神社諸行事のボランテ

ィア世話活動に従事。

**第26期生 生活科学学科 谷口 岩人**

私の健康法は歩く事ですが、実行はできていません。また、ボランティア活動にも行きま

**第26期生 生活科学学科 堀口 唯子**

幾歳になっても、思うこと、感じる事がいっぱいです。美しい人の心、みにくい心、世の中の動きなど、いつまでも勉強だと思っているこの頃です。

**第26期生 生活科学学科 森口 有子**

お弁当箱 開けた時の 笑顔を思いつつ 赤、黄、緑色彩りどり 栄養バランス考えて作ってくれた お弁当 いつも空っぽだったよ 思い出すな母の味

**第26期生 生活科学学科 山田 實**

前回は、身体健全と出稿。直後に思いもよらぬ難病の認定。数種の薬を服用、入院、手術。数値好転の兆しはなく痛痒も感ぜず以前と同様に健康。日々感謝。

**第26期生 文芸学科 深田恒太郎**

65歳で入学し、8年が過ぎました。体力の衰えが目立ち、30kgの米を持つのが大義に感じます。しかし収穫の喜びは大きく、まだまだがんばって米作りを続けます。

**第26期生 文芸学科 前田 真彦**

毎年の検診結果に一喜一憂せずに、体も心も無理せず、あわてず、あきらめずの“3ず”を心掛けています。

**第26期生 文芸学科 村上 邦雄**

レイ大へ入学して、始めて短歌を学んだ。「人の心」を糧とし、三十一文字の中に自分の考え感動を言葉にする。月一回の勉強会を大切に、更に努力したい。

**第26期生 文芸学科 目崎顯式朗**

バランスの良い健康に心がける(1)畑仕事(2)ハイキング(3)短歌(4)書(1)(2)は身体

は認知症対策、心の健康一日一善に心がけ努力していきます。

**第26期生 スポレク学科 青木 寛**

第14回全国シニアソフトボール古希志摩大会出場。滋賀レークス対新居浜セブンスターズ戦優勝、平成20年9月19日～22日全国の皆様と親交を深め人生最高の日となる。

**第26期生 スポレク学科 今井 茂美**

ポンペイ遺跡を見学した事。教科書で見た写真に30年後出会えた事です。それも案内人の変更により実現。夢を見ている気持で見学。感動の一日でした。

**第26期生 スポレク学科 木村 慶子**

私は趣味をボランティアに生かし、コーラスで、又ハーモニカと一緒に歌の大好きな方々の前で歌い続けられたら、それに勝る喜びはございません。

**第26期生 スポレク学科 齋藤 和彦**

私はボランティア活動の中でも、高齢者や障害者とも楽しさを分かちあえる「車椅子レクダンス」をレイ大在学中から続けており、今後も継続していきます。

**第26期生 スポレク学科 杉本 弘子**

福祉施設や地域のボランティア活動に始めた歌声サロンは11年になる。歌は心のビタミン剤と言ひ、やる気・元気をくれる。多くの出会いと健・幸に感謝♪

**第26期生 スポレク学科 武富 妙子**

週2回の太極拳と、早朝7時30分から、グラウンドゴルフを楽しんでおります。この二つの相乗効果に依るものでしょうか。大変元気に過ごしています。

**第26期生 スポレク学科 辻 正子**

古希をむかえ、今、ふりかえてみると、病氣らしい病氣もせず、今日まで健康で楽しく暮らせたこと、丈夫な体に産んでくれた親に感謝いたします。

**第26期生 スポレク学科 平山 邦子**

終身二人三脚の長き人生が望む処ですが、不

本意にもシングルになった時からの余生の道標が各地域、又レイ大にクラブが発足できたらと、いつか我が身として思う…。

**第27期生 園芸学科 井上 欣洋**

私の健康法は、朝のテレビ体操、老人会等のグラウンドゴルフ、農業、下羽田町の里山管理等です。里山では花緑の森づくり事業等が実施されています。

**第27期生 陶芸学科 小林 龍朔**

甲南町内の各老人会を主体に親子陶芸教室町内子供会、学校教育の一貫として、活動を行い最近各会場への出前陶芸教室にも力を入れているところです。

**第27期生 陶芸学科 福田 征男**

健康法として山歩きを実行しているが、夏の地表の暑さに耐えかねて、自転車で風を切って走るようになった。未知の世界が広がって興味が尽きない。

**第27期生 陶芸学科 米原 俊介**

過ごす日々において、生き死にの一大事が感触としてあるでなし、真っ当に四季を感じているとは言えず、メリハリある日常を送るべく模索している。

**第27期生 生活科学学科 金森 耕造**

小学高学年にもものづくりの楽しさを実地に体験学習してもらい、京都市と京都ゆかりの企業が企画・プレゼンする郊外授業の学習支援員として参加しています。

**第27期生 生活科学学科 川口日出夫**

冬の厳しさに身をひたし、春の優しさを葉に受けとめて、幸い夏を「ぐっと」耐えて、秋にその喜びを咲かせる。菊盆栽に生きざまを知る。

**第27期生 生活科学学科 木村 茂則**

レイ大入学を期に始めた早朝ウォーキング、琵琶湖岸で朝陽を迎え柔軟体操帰宅し、シャワーと毎朝の基本動作が今日迄続いています。私の健康の源です。



**第27期生 生活科学学科 辻 重次**  
 当地の神社氏子総代と老人会会長と皆様の協力により活動しています。これも今なき両親に感謝し、相談役である妻に感謝、又レイ大で学んだ各先生に感謝し、今後も皆様の役に立ちたいと思います。

**第27期生 生活科学学科 堤 信雄**  
 六十六年間の変遷の人生を終え、老いの身の生き方を学んだレイ大の二年間に、感慨無量の思い出、新生な学友を得て、絆が結べた喜びに、感謝致しています。

**第27期生 生活科学学科 松田 輝子**  
 同期生と2～3カ月に一度会い、親睦を深め又地域の人々とはグランドゴルフ・いきいき体操と体を動かすこと。ふれあい昼食作りと楽しんでおります。

**第27期生 生活科学学科 山岡寿美子**  
 食事、運動、睡眠に気をつけて、少しは人様の役にもたち、自分も楽しんで一日一日を感謝して暮らすことです。

**第27期生 文芸学科 一木 彰**  
 私の趣味は、植物観察を趣味にしています。文化ゾーンを中心に樹木の花、シダ等季節毎に散歩を兼ねて最近のコケの種類等を身の回りのものを気にかけてます。

**第27期生 文芸学科 鶴飼 敏彦**  
 天心も湖心も透ける良夜かな…  
 (本年の天津市長賞・市民俳句大会)  
 羅や女将さらりと風を着て…  
 (本年の天津市長賞・市民俳句大会)  
 鯛を聴きて山門閉ぢにけり… (朝日新聞入選)

**第27期生 文芸学科 大野 正晴**  
 文芸には凡そ縁のない私がレイ大で俳句を始める事となった。才覚もないのに未だ続けている事に我ながら感心。作句がボケ防止になる事を期待する昨今！

**第27期生 文芸学科 西村 正男**  
 シニアグループ栗東ふあざ〜ず倶楽部を立ち

上げて、健康、遊び、学習、地域貢献の理念に沿って定例的に活動しています。自らが楽しみ結果ボラになれば…。

**第27期生 文芸学科 西村 満子**  
 レイ大で学んだ文芸(俳句)を詠みボランティア活動に少しでも役立ち喜んでおります。自分の健康を維持する為にウォーキングと1日1回笑う、忘れずに。

**第27期生 スポレク学科 石津 國一**  
 現在は趣味を生かして活動を行っております。NPO法人二つに加盟、マジック詩吟町内街路樹清掃、マジック詩吟は福祉施設を訪問し活動しています。

**第27期生 スポレク学科 大江 良子**  
 「健康は宝」古希を祝って早一年。柳に飛びつく蛙の様に、fジャンプ力を維持したいが医者通いが続く。痛いのとんでけ〜と言いながらスタートラインで仕切り直し中。

**第27期生 スポレク学科 河本 正信**  
 私の趣味と健康法は、遊泳仲間と週3日、各々の目標距離を泳ぎ・ウォーキングし、ウォーマー室で世間話に花を咲かせて一気にストレスを発散します。

**第27期生 スポレク学科 橋本 芳枝**  
 レイ大卒業以来、地域活動として公民館で、80歳以上の老人と、月1回ゲームやカラオケ、食事会などをして、楽しいひとときをすごしています。

**第27期生 スポレク学科 森田 定雄**  
 過去より未来を大切にをモットーに！前進あるのみ。今、頑張っていること①写真②老人クラブ③ワンコインボランティア④地域支援員・介護相談員など。

**第27期生 スポレク学科 横川トシ子**  
 「ヘタがいい」をモットーに絵手紙を続けています。散歩で四季折々の題材を見つけて書き、迷惑と思ひながら友達に出し、返事を楽しみにしています。

**第28期生 園芸学科 上田 豊**

在学中、菊同好会に参加して以来。毎年、小菊盆栽や大輪菊等手掛け、ボラ先や地域の菊展に出展。優雅さが魅力の菊。無理せず、楽しく続けて行きたい。

**第28期生 園芸学科 大橋 幹男**

いつかは誰にも100%訪れる死。遂にその時期（長短）と要因（病気・事故・殺人等）の何たる不平等性。人の善悪と関係の無い無常を今強く感じる。

**第28期生 園芸学科 河前 良和**

ボランティア先の「くさつ健・交クラブ」は、市民のためのスポーツクラブです。多くのレイ大卒業生が会員として、又ボランティアとして活動されている。

**第28期生 園芸学科 住井 義征**

健康に注意し、毎日忙しく暮らしています。町内の宮当番、会社・レイ大OB会、モニター・ボランティア、グランドゴルフ、家庭の菜園・剪定等です。

**第28期生 園芸学科 田中 久夫**

古希を直前にした今「老いをいかに楽しく暮らすか」です。偕老同穴「自分にとって一番居心地の良い今を生きる」の心情で妻と共にこれからも生きる。

**第28期生 園芸学科 西澤 勝**

「私のボランティア活動」ホームページの構築や季刊誌の発行など広報を担当し、充実した日々を過ごしています。退職前に教わったパソコンがかけがえのない宝物になっています。

**第28期生 園芸学科 山田 隆造**

感銘を受けた兵庫県と神戸市の高齢者大学では、①同窓会は入会金だけ、毎年の会費は不要（県）②授業の中で学科を超えて、地域別に現場で活動（市）

**第28期生 陶芸学科 今居 功**

私の健康法は、運動ではテニスとゴルフを継続する事で、ボランティアとして陶芸、老人会、健康推進員、民生委員等で地域の皆さんと親

しく接することです。

**第28期生 陶芸学科 西村 武**

一期一会、新しい出会いを大切に仲間と作陶に励んでいる。趣味の旅行、ウォーキング、BG頭の体操、最近は畑が戦場で、草、害虫との戦いが始まった。

**第28期生 生活科学学科 荒木 博美**

レイ大マジックサークルで習ったことを、高齢者から幼児まで多くの方々に披露して、返ってくる笑顔を見るのが、最大の喜びと私の健康維持にもなっている。

**第28期生 生活科学学科 白石 進**

私達の年代では、集まると体調の話が出る。病気は嫌だ、健康で長寿を願うもの、健康であれば地域の奉仕活動や仲間づくりの機会も多くなる。健康でありたい。

**第28期生 生活科学学科 中嶋 三好**

放課後の子ども教室、子どもの喜ぶバルーンアート。仲間づくりのレクダンス、健康維持の出前体操等、地域貢献への生き甲斐を求めて日々元気に活動している私です。

**第28期生 文芸学科 浦山 増二**

今年の5月より小学校のスクールガードの仲間に入りました。毎朝子供たちの元気な様子にこちらが元気をもらっています。安心で安全な通学を祈りつつ。

**第28期生 文芸学科 笠原 忠**

守山男性ボランティア「GAG」のメンバーで、ひとり暮らしの老人の援助活動やディサービスセンター等、清掃、草引き等地域活動参加、協力。

**第28期生 文芸学科 小島 邦夫**

私は退職後、木工加工を楽しんでいます。インターネットの木工作品を見てデザインを参考にし、加工方法仕上方法など試して取組んでおります。

**第28期生 文芸学科 山中 貞三**

お早う！と渡る見らとエール交わし旗振り10

年老爺の気合い…。草津市野路北バイパス信号で登校児童の安全誘導、62名の朝課を元気で続けています。

**第28期生 スポレク学科 池田 憲一**  
私には長年企業戦士として働いてきた自負が有りその反動として、ノルマに囚われないボランティア活動を自己の居場所作りと心身の潤滑剤とみています。

**第28期生 スポレク学科 橋本 輝男**  
加齢のせいとされる身体の部品の痛み、他人が健康にと言ってくれますが、癌・内臓疾患、関節痛、何れも異常は初期が大事と予防検診に努めています。

**第28期生 スポレク学科 柝平 道子**  
私の健康法—趣味の果物作りを生かし、今は主人と二人三脚でフルーツファームとして、収穫出来る様になり、ボランティアもし乍ら、体を動かす様努力しています。

**第29期生 園芸学科 荒井 弘進**  
町内活動での廃品回収、お使いサークル、ペンキ塗装、レイ大同級生有志による同級生宅の植木の剪定、我が子の嫁ぎ先の植木の剪定に生きがいを感じている。

**第29期生 園芸学科 衛藤 彰男**  
レイ大園芸科に29期生としてリタイヤしてから、入学し二年間学び会社生活とは違った仲間に恵まれ良き60の手習いとなりました。

**第29期生 園芸学科 倉持 和男**  
小菊の盆栽作りに励んでいます。在学中「小菊盆栽同好会」で、先輩に指導いただきました。特に石付けに興味、自然に学び、根気よくを心がけています。

**第29期生 園芸学科 仲川恵太郎**  
私の健康法—三年前、医者勧めで心臓手術を受けて助かりました。助かった命を大切にしたいと思い、「晴耕雨読」の生活を心掛けています。

**第29期生 園芸学科 安井 武市**  
私、頑張っています。社会福祉協力委員をお引き受けし、毎月開催のふれあいサロンのネタ作りに、頭を痛めながらも楽しくやっています。健康で活動的な85歳実現めざしG・Gもしっかり頑張っています。

**第29期生 園芸学科 安原 稔**  
私は手帳に毎月初めに予定を書き入れます。3分の2は趣味の水彩画・書画等で埋まってしまう。これからもこれが長く続くことを祈っています。

**第29期生 園芸学科 行村 亮一**  
ボランティア活動、山登り、海釣り、ハイキング、シルバーでの作業と家の畑での野菜作り、庭木の剪定と大変忙しい日々を過ごしております。

**第29期生 陶芸学科 石塚 泰洋**  
腹八分目の食事と間食を控えたことにより、中性脂肪、コレステロール値が正常値に回復。何事も控え目の方が体にとってよろしいようで！！私の健康法。

**第29期生 陶芸学科 松田 守生**  
私のボランティア活動：ボランティア活動が出来るのは健康と生活に余裕があるからであり、その事に感謝し、少しでも人のために役立てればと思っている。

**第29期生 生活科学学科 重松 紀雄**  
家の近くに農園(約70㎡)を借りて、野菜作りに毎日朝夕汗を流している。無農薬で新鮮な野菜をたっぷり食べて、ビタミンを補給して健康を維持。

**第29期生 生活科学学科 田中伊久男**  
第6回愈建(ゆうけん)墨遊会作品展「第41回滋賀県芸術文化祭参加事業」において滋賀県教育委員会委員長賞をいただきました。「一生生きる」(生きることを学習する、死ぬまで成長する)と言うことを趣味を通して人生を歩んで生きたいと思っています。

**第29期生 生活科学学科 古田 常勝**  
良き思い出：①勤務会社初の「繊維学会技術

賞」授賞。②研究成果を論文にして「工学博士」取得。③息子の独転勤と退職記念に家内とヨーロッパ旅行。

**第29期生 生活科学学科 本城眞佐一**

私は、レイ大を卒業する年、平成20年4月に副自治会長と農業組合長を兼任することになりました。22年からは自治会長として頑張っております。

**第29期生 文芸学科 井上 隆之**

学校で習った俳句と書を、楽しみかつ苦しみつつ生活に組み入れています。多くの同窓の方々の仲間にも入れていただいて、張り合いのある毎日です。

**第29期生 文芸学科 大坪 賢一**

“この国の背負いし輪廻し陸奥の春”草津レイ大に学ぶことで出会った「俳句」と「同期の友」は、私にとって掛け替えのないものとなっている。

**第29期生 文芸学科 勝田 幸三**

断捨離という流行語がある。しがらみを断ち、不要なものを捨て、執着から離れる、という意味だと思うが、レイカディア大学で得難い経験をした。接合がいい。

**第29期生 文芸学科 久保 貞雄**

文芸学科で60の手習いとして書道や俳句を学び、卒業後も同期の友と続けている。仲間にも恵まれ、人生の幅が拡がり豊になったようで感謝している。

**第29期生 文芸学科 千田 素子**

主人の転勤について二度通算五年のバンコク生活でした。内気だった自分が少し元気な私に変わったと感謝している。今年はタイが水に浸かっているのが心配だ。

**第29期生 文芸学科 山本 正信**

日本の文化である俳句と習字を習えた事は、晩年の人生に生き甲斐を与えてくれました。もし、入学出来ていなければ酒に溺れ徘徊の道を歩んでいたであろう。皆んなに感謝です。

**第29期生 スポレク学科 田中 滋子**

日頃より心掛けていた事は、かきくけこ人生を送る事。(感動、緊張、寛ぎ、決断、好奇心)最近、素晴らしい音楽にふれ、心身共に感動の極みでした。現在すこぶる健康です。

**第30期生 園芸学科 斉藤 清治**

小学校にビオトープを地域の人のボランティア活動に参加した。琵琶湖を形どり大きな石を使った立派な湖で、生徒と先生と地域の人々が一体となり完成した。

**第30期生 園芸学科 多田 功一**

大声を出す。笑われないように礼節にする。詩吟のように、たまには雑念から解放されるため精神を集中させる。趣味に徹しメンタル的な取組みを進めている。

**第30期生 園芸学科 田中 博**

私は、琵琶湖一周200km余りのウォーキングを2回完歩することができて、琵琶湖の雄大さと自然に感動するとともに、達成感を味わいました。

**第30期生 園芸学科 津塩 二郎**

レイカディア大学に学んで、周辺地域の方々との交流を始め、ボランティア活動もしています。又、クラブ活動であったウォーキングは、今でも楽しく続けています。

**第30期生 園芸学科 辻 純男**

地元まちづくり協議会のセンター長を務めています。今後は島小学校のサポート隊及び結び隊(婚活のサポート)の活動により地域の活性化に努めます。

**第30期生 園芸学科 中野 農**

在学中に始めて山登りに参加し早や3年、沢山の山に登り、今や富士山以上の山を二つ。4095M、5545Mに、もう少し挑戦します。レイ大ありがとう。

**第30期生 園芸学科 西山 英資**

四国には“無賤の七施”“笑顔”でお遍路さんを接待するという独自の文化があります。生かされている感謝の心をボランティア活動で表現し、生き甲斐にしている。

**第30期生 陶芸学科 松居 信勝**

私は、盆栽を趣味としていますが、これが高じて家の植木の剪定をする様になり、次第に小公園、神社、寺へと剪定する範囲が広がっています。

**第30期生 生活科学学科 市村 光久**

食事は好き嫌いせず、ストレスを貯めないように農作業で精神を安定させ、ゴルフやテニスで体力維持、ボケ防止に囲碁・競馬等で楽しんでいます。

**第30期生 生活科学学科 岡田 融**

在学中に地域活動サークルを立ち上げました。毎月、色んなジャンルの企画運営をはかり、行事を通じて地域の方達との絆が深まっていくのを実感しています。

**第30期生 生活科学学科 川端 永子**

レイカディア大学二年間を卒業した現在広く知識を頂いたり良き仲間と交流ができ、楽しくもあり、私の人生幸せと生き甲斐を感じ、今尚感謝の毎日です。

**第30期生 生活科学学科 矢野 智恵**

市の主催する体操教室、サークルの体操教室、週一回希望ヶ丘ウォーキング、週4回夜50分程度のウォーキングと、努めて身体を動かすように心がけています。

**第30期生 地域文化学科 小谷 清**

①山行：60年続く。大峰山10回、海外5座。百名山18座。②旅：海外49回、国内未知数。③大津絵：36年続く。松楓会・日本大津絵文化協会所属。

**第30期生 地域文化学科 小山 康夫**

六十路を過ぎ、滋賀に来て、レイ大卒業生と一緒に水彩画を楽しんでいる。よし笛の音色に魅せられて「琵琶湖周航の歌」を演奏出来た事も忘れ難い事である。

**第30期生 地域文化学科 重永 暢一**

毎朝1時間のウォーキング、夕刻30分のエアロバイクを10年程続けており、頭の面では日刊紙2部、週月刊誌4冊、単行本5～10冊でボケ防止を。

**第31期生 園芸学科 奥村 道広**

地域で、花と緑に親しむ活動（菊、盆栽、草花作り等）を行っている。園芸に携わることにより、心も体もリフレッシュでき、又、住民との交流も増えた。

**第31期生 園芸学科 詫間 秀夫**

私は今年前期高齢者の仲間入りを機に改めて日々の健康を意識し、趣味と運動を兼ねたボランティア活動でストレスを溜めない穏やかな生活を心がけています。

**第31期生 園芸学科 東 信広**

守山にある地球市民の森で年5～6回の樹木間伐、枝打ち、剪定作業を行い、樹木への愛着がより強くなる。自宅周辺の木々や庭園の剪定にも大いに参考になることが多い。

**第31期生 園芸学科 堀出 修身**

5年計画で英国風庭園改造に取り組んで4年目、やっとディサービスの庭に1年中花が咲いた。花を見る皆さんの笑顔と共に花満開の庭作りを楽しんでいる。

**第31期生 陶芸学科 柴田 晃作**

「叡山をドライブするや夏の湖」  
この夏、比叡山ドライブウェイで寺院と夏木立に囲まれた山頂から琵琶湖の景が美しく感動した時の駄句です。

**第31期生 陶芸学科 嶋田 一恵**

感動のオーロラチャンス。光と闇のスペクタクル！極夜を彩る神秘のオーロラ。この世のものとは思えない。カナダ、イエローナヘフでの思い出の旅。

**第31期生 陶芸学科 田中 孟**

認知予防村事業として地域活動に取り組み、高齢者社会参加支援で陶芸教室を各地で開催、地域の子供達高齢者の3代交流・福祉施設支援等絆づくりを目標に活動。

**第31期生 陶芸学科 西畑 晴美**

ボランティア活動として、レイカディア大学で学んだ陶芸を、地域の人達に楽しんでもら

う様にサポート出来ればと思っております。

**第31期生 生活科学学科 小河 愛子**  
老人施設に車椅子ダンスをさせてもらいに行き、始めは頑固な態度をされてたご老人が、明るく楽しそうに喜んで下さる時は、こちらも感激してしまいます。

**第31期生 生活科学学科 小西 幸信**  
平均余命を生き生きと 60歳の男性には22年の平均余命がある。この間を如何に過ごすかは、今後の大きな課題。レイ大で学び、頭のリフレッシュと滋賀県人の友人を多く得た。

**第31期生 生活科学学科 田原 信秀**  
感謝感激!を実感した私のレイ大卒業後の1年、やっば健美鉢の1000日間、生きがいの毎日でした。長寿万歳。ボランティア万歳。そして恋万歳。

**第31期生 生活科学学科 澤 辰男**  
毎朝庭で体操、ゴルフクラブにて素振り、生垣の剪定、庭の手入れ、家庭菜園、ゴルフ、囲碁、ウォーキングお付き合い頂き感謝!他に読書、映画、水泳等。

**第31期生 生活科学学科 三輪 益三**  
毎日、家を飛び出し行動することです。ボランティア半分、遊び半分の日課です。手帳に予定を書き込むのが好きで、多分動きが止まった時が人生の最後だと思っています。

**第31期生 生活科学学科 山脇キヌ子**  
気持ちをつなぐ“きっかけ”づくりをモットーにしている“たなべふれあいサロン”が開設された平成18年1月からボランティアとして楽しく活動しています。

**第31期生 地域文化学科 岩田 正夫**  
只今、同級生三人で俳句と俳画の趣味に楽しみと生き甲斐を見だし始めている。脳の活性化に良いとされる俳句一石二鳥だ。「水郷の風結ぶかに赤とんぼ」

**第31期生 地域文化学科 大橋 美香**  
皆様お元気ですか。レイ大サポート隊の初心

者向けパソコン教室が始まり、在校生の皆様頑張っておられます。私も初心者ですが助手として参加しています。

**第31期生 地域文化学科 櫻木 勇**  
レイカディア大学を卒業して早や2年、この間卒業した先輩達の指導を受け毎日の活動に活かしています。今後とも卒業した仲間とも絆を深めて行きたい。

**第31期生 地域文化学科 茂森美代子**  
レイ大の縁ありて俳句、俳画を始めました。  
「山分かつ近江も京も天高し」  
「奥山の梵鐘つくや木の実降る」  
新世界へ一歩一歩

**第31期生 地域文化学科 芹 敏郎**  
体の衰えは、足腰から!飲酒は極力控え、毎日1万歩を目標にウォーキングの中に一部ジョギングを取り入れ頑張っております。気分転換にもなっております。

**第31期生 地域文化学科 森岡 瑩子**  
60歳で退職し、嘱託7年で仕事を終わりました。その経験と繋がりが心の糧です。それに加え、レイカディア大学での友達の繋がりが、私の宝ものです。

**第31期生 地域文化学科 山上 和美**  
レイカディア大学地域文化に入学し“絆”を大切にをテーマに楽しく学びました。卒業後も大学院と銘打って一生涯永遠の友として学習を続けたいと思っています。

**第31期生 スポレク学科 石田 敏夫**  
45歳の時に、会社のマイビジョン休暇を利用し、一人自転車で寝袋、テント持参し22日間、1800kmの北海道一周を無事にやりとげた事です。

**第31期生 スポレク学科 小野 英明**  
職業生活リタイアを機に、長髪文化研究会を創設した。合言葉は、還暦過ぎたらロングヘアである。長髪は加齢への挑戦であり、躍動する生命の証である。

**第31期生 スポレク学科 木村 倫子**

私のボランティア活動。無理なく地味に仲間と共に余裕をもって継続でき、心に負担を感じない範囲であることを心掛けています。

**第31期生 スポレク学科 松田 建二**

レイカディア大学で二年間学んだこと、そして同期生の仲間に会えて、深い絆に結ばれました。楽しい思い出ばかり、人生最高の仲間、笑顔が宝になりました。

**第31期生 スポレク学科 安田 浩**

私の人生最高の思い出：25年以上前に会社人生をかけ中心的に開発・企業化に携わった高性能繊維が、今も企業業績に寄与し続けている事。

**第32期生 園芸学科 足立 清勝**

現在、高島災害支援ボランティア、高島掃除に学ぶ会、中江藤樹顕彰紙芝居製作、32期園芸学科による作業等に関わり、自己研鑽に励んでいます。

**第32期生 園芸学科 伊地知正治**

レイ大卒業後、地域の庭園や公園の整備ボランティア、草津観光ボランティアガイド、週2回のグランドゴルフ、月2回の謡曲の勉強と地域で実践中、ガンバッテマス。

**第32期生 園芸学科 太田 康夫**

「元気の源」自分が元気を感じるの「やりたいことが出来たとき」反対に元気の無い自分を感じる時は「やりたいことが出来ないとき」次に自らを知る事が大切と肝に銘じている。

**第32期生 園芸学科 喜多 正平**

「私の健康法」晴れて高齢者の仲間入り65歳。健康が暮らしの基本。①早起き早寝②食事は色んな物をよく噛んで③朝のウォーキング40分④酒は百薬の長で安眠。

**第32期生 園芸学科 中島 忠司**

平成23年9月に卒業したところですが、地域活動は32期園芸学科全員が4回/月を基本的に陶芸学科の方ともコラボして活動をしています。

**第32期生 園芸学科 中西 洋一**

シニアボランティア活動に参加する事により  
①体を動かして健康増進。②仲間作りが出来る。③地域社会の奉仕につながる。

**第32期生 園芸学科 中原 教志**

私の趣味は、ゴルフと台湾駐在中に接した中国語で、現在も齡華中国語クラブで8年間続けています。最近ハーモニカを始めました。同好の方ご連絡下さい。

**第32期生 園芸学科 望月 健次**

「小菊盆栽の魅力」入学後「菊作り同好会」に参加、2年目に念願の根上り盆栽が完成し今開花し始めている。これからも地元文化祭等に出品できるような作品を目指したい。

**第32期生 陶芸学科 奥村 利明**

ここ数年体力の低下を自覚するようになりましたが、ゴルフを趣味にドライバー240ヤードを目指し、健康維持を図っていこうと思っております。

**第32期生 陶芸学科 教野 弘孝**

卒業してはや数カ月。還暦過ぎてのクラスメイトとの友情は生涯続くことでしょう。卒業アルバムを見ながら楽しかった2年間の思い出にふけています。

**第32期生 陶芸学科 久保川幸雄**

平成23年9月陶芸学科を無事卒業しました。今後は学んだ事を少しでも社会還元すべく愛荘町の愛の郷陶芸教室で頑張っています。来たれ同志。

**第32期生 陶芸学科 荻原 正博**

9月に卒業して1カ月余りが経ちました。4人の仲間と共に、10月より陶芸活動を始めました。又、週に5日位は、約1時間のウォーキングを続けています。

**第32期生 陶芸学科 平野 清栄**

10月13日、大津支部の新入会員歓迎会が大津市生涯学習センターでありました。先輩方の地域貢献の活動の生の暖かい情報に触れ、幸せなひと時を持って感謝です。

**第32期生 生活科学学科 高野 克男**

私の健康法は、何と言っても早寝早起きです。早く寝ることで暴飲暴食と無縁となり、又、早起きすることで、早朝ウォーキングが毎日続けられています。

**第32期生 生活科学学科 平松 絹子**

おめでとうございます。レイ大卒業は私の宝物となりました。今年からは「笑う門には福きたる」の名言を信じ、お腹の底から笑って過ごそうと思います。

**第32期生 地域文化学科 清水恵美子**

楽しかった大学を卒業。さてこれから絵の勉強もしたいし、少しは世の中に恩返しもしたいし、健康の為、運動もしなくては。胸膨らませている今日この頃です。

**第32期生 地域文化学科 近土 邦雄**

レイ大で近江の歴史、文化、自然を学び、このたびボランティアガイド協会に登録した。趣味のサイクリングとのコラボで自転車によるガイドを企画したい。

**第32期生 陶芸学科 武田 黎子**

ボランティア活動、県立近代美術館にて、レファレンス業務、及び企画展・常設展に関連する親子体験美術講座補助(銅版画、水墨画、仏像作陶等)

**第32期生 生活科学学科 坂本 敏子**

守山・野洲地区の同窓会に参加させて頂き先輩方々の活動に心より感謝いたしています。今、守山で力を入れて頂いている精神的で有る為の回想ボランティアをしています。お年寄りの過ぎた時代の思い出話は、生き生きと話して下さい。良き聞き役になれたらと思います。

**第32期生 健レク学科 荒堀 勝正**

「私の健康法」定年退職を期に専業主夫、朝のラジオ体操、午後のウォーキング、夕食の献立、ボランティアで多くの人と会い、また、ボランティアで新しい事に挑戦しています。

**第32期生 健レク学科 井藤 史朗**

平成23年11月20日、神戸マラソンに出場。最

初から最後まで歩き通して実質6時間25分。疲れはピーク。でもゴールして大きくバンザイと叫んだ。

**第32期生 健レク学科 斎藤 通勝**

おいしくビールが飲みたいという目的で始めたジョギング、それが私の健康法です。生涯現役・PPKを目指して頑張っています。

**第32期生 健レク学科 重盛 攻治**

省エネCO2削減の為、中小企業にコンサルタント、又うちエコ診断員として、家庭へ省エネCO2削減のアドバイスを日々ボランティアとして活動している。

**第32期生 健レク学科 中野 哲也**

足腰の衰えを防ぐため早朝ウォークを始めて10年目。最初は一日一万歩から。徐々に歩数を増やし4年前からは、平均一日三万歩を歩いて元気を保っています。

**第32期生 健レク学科 西之園則行**

私の健康法は、俗に言う良く動き「運動」良く食べ「食事」良く寝る「睡眠」を常に心がけ自分らしく心と体の健康を毎日の生活のリズムとして継続する事です。

**第32期生 健レク学科 西村 幸子**

以前住んでいた地で少し俳句をかじりました。4年前春、中川堤での吟行が最後でした。橋桁を額ぶちにして春野かな。卒業して2ヶ月、又挑戦しましょう。

**第32期生 健レク学科 松岡 克実**

サッカーの日本・韓国FIFAワールドカップでイタリア対クロアチア戦の鹿島スタジアムの芝生のピッチに立ったこと。選手としてはありませんが…

**第32期生 健レク学科 山口 尚孝**

40年振りの還暦同窓会で、小中高と12年間学んだ、唯一の友人がカナダより来国大いに話が弾み、以来家族で交際、カナダ旅行で家に訪問以来、手紙の交換続く。



# 米原校

## 第2期 園芸学科 北村 勘七

「レイ大休校問題発生」、どうなるかと心配しておりました。今年度の入校者募集の結果は誠に残念な結果となりました。授業料10万円の負担も厳しいですが、これでは米原校の運営も危ない。長寿は御仏のお陰と感謝し、高齢社会の中、他の模範となるようレイ大卒業生がさらに社会奉仕を实践されんことを提案、一考あらんことをお祈り致します。

(北村勘七さんは、大正年生まれの97歳です。現在歩行が少し不便ですが、ご健在です。レイ大創生期の卒業生として、学生募集や同窓会湖北支部設立などにご苦労され、その功績は極めて顕著であり、功労者表彰も受けておられます。レイ大米原校の存亡を何時も心配されておられます。)

## 第9期生 園芸学科 小川福太郎

特筆することもなく、平々凡々と暮らしております。話す相手もなく少々弱っている今日この頃です。

## 第9期生 生活科学学科 神山 やを

人生に夕暮れが、さしかりし日々を如何に楽しみ、充実させるか!…何事も積極的にその日、その日を常に自らに適した趣味を持ち続けること。

## 第9期生 文芸学科 小泉藤次郎

私はお蔭様で卒寿に3つもひれ付けて、足腰は少し弱りましたが、食べ物には好き嫌いもなく、日々良好に生かされて居ります。菊の香、浴びつつ今日も草の中。

## 第11期生 園芸学科 大比叡留次

生かされて90年、今も無事故願って自動車は速度を出さず進む、ゲートボール場へは足が軽い、健康の幸を、しみじみ感じつつ何事もありがたいは忘れない。

## 第11期生 園芸学科 小林 末雄

高齢になり体調の整わない日々が多く、この頃では、「静」の生活を…、専ら、読書とTVの視聴、とりわけスポーツ番組を楽しんでいる。

## 第11期生 園芸学科 寺村 眞藏

当時のノートを見返し、趣味をもつ。戦渦か

## 第11期生 園芸学科 松本 芳雄

「私の健康法」目前の事にのみ紛れて身は老い加齢と共に住みにくい、坂を下る輪の如く衰へ行く。されば一事を励む。一時の懈怠一生の懈怠となるを忌む。

## 第11期生 文芸学科 小森 勝子

“今日も一日よろしくお祈りします”神佛への祈りから一日が始まります。八十路を遥に越した私は多忙さから、開放され好きな事(数独・俳句・音楽)に没頭感謝の日々です。

## 第11期生 文芸学科 宮尾 計

小休止 荷を持てあます 蟻の道  
勉学の 窓に涼しき 虫の声

## 第11期生 スポレク学科 近藤 進勇

九月九日、米寿を迎え感謝の日々、押車杖二本での生活ですが、週二回の筋力トレーニングに自主的参加健康に務め、毎日仏典の写経を續け無心の幸せを感じています。

## 第12期生 生活科学学科 金子 美紀

健康維持の為と足裏叩きを續けて二十数年、旅する時は孫の手は何時もご一緒。「孫達が元気でネ」と励ましてくれた孫の手、おかげで今日の長寿を頂き只々感謝。

## 第12期生 生活科学学科 原 まちゑ

『ありがとう』80歳までといわれていたのに、長生きさせていただいて感謝の毎日です。残りの人生を、有意義な年でありますよう、念じます。

## 第12期生 生活科学学科 南院 房子

2011年10月4日に百歳の誕生日を迎えられた日野原重明先生(医師)です。「新しい事を創り続ける限り、人は老いない。」と言われます。3・11の震災後、宮城県を訪ねられ、避難された人々の苦悩を、どうやって癒していくか。音楽療法など、色々と考えていると申されます。病む人たちには触れる丈でなく言葉も大切なタッチです。医の道を行く者にとって、タッチが究極的な癒しであると!和顔愛語と握手は、人と人が心を

通わせる大切なことです。いただいた命の燃えつきるまで好奇心を失わずに。書棚に並ぶ佛教本を教材として、親しい法友と文かわしつつ、お念佛の日々を送っております。合掌

**第12期生 文芸学科 伊藤 博泉**

炊事、洗濯、掃除は主婦の仕事、動きどうし休む暇もない、これが健康法であろう。私は朝食のみ隠居でやっている。段取り、炊事法、後始末、買い出しもあり健康です。

**第13期生 園芸学科 草野一二三**

レイ大を卒業後も、学校で楽しく学んだ松柏類、雑樹盆栽の世話をしている。また、展示会場の見学、趣味を共にする人たちと楽しめ、健康に努力している。

**第13期生 園芸学科 矢嶋 昇治**

8aの畑に果樹と野菜を作っている。段取りは出来ても体力が衰え作業は、はかどらないが成長を楽しみに頑張っている。健康維持に少しは役立っているか。

**第13期生 生活科学学科 野々目文字**

61歳で老入に入学。良き友を得て幸せでした。町のボランティアをさせて戴き、今年1月で退きました。これからは朝夕感謝の日々を過ごしたいです。

**第13期生 スポレク学科 中川志げ子**

虫の夜や老眼鏡を夫に借り  
一灯を残して月の行在所  
柚子風呂の湯桶に残る種一つ  
秋天を貫く巨岩佛浦

**第14期生 園芸学科 田谷 猛司**

平成12年から今日まで、鳥小学校の農業関係の教育アドバイザーをやってきましたが、後幾年続けられるやら判りませんが、頑張りたいと思っています。

**第14期生 園芸学科 中西 時夫**

短歌を習っています。「鳴かないで 畑隅に鳴く雉子の声 犬つれ狩人そちらにゆきしに」詠むうたの悪しきか良しかはわからぬも一日一首を詠めばよきかと。

**第14期生 生活科学学科 岸 和江**  
今年も後、2ヶ月半となり米寿を終え卒寿を迎える事になり、日々無事に暮らさせていただけの事に感謝し、余生を大切にしていきたいと思っております。

**第14期生 生活科学学科 西堀 薫子**  
ある誌の中に一から万の健康法「一日一考十笑百気千字万歩」なる程、又一个目標が出来た。与えられた人生を日々楽しく健康で生活出来る様に頑張ります。

**第14期生 生活科学学科 西村てる子**  
60歳で退職し、当時ボランティアと云ふ言葉が珍しい時代に登録し、今年で21年目。健康にも恵まれディサービスや芸能活動に参加し、生き甲斐を感じて居ります。

**第14期生 文芸学科 雨森 多鶴**  
元気で齢を重ねることが第一と思ひ、畑仕事と頭の体操として俳句・短歌をたしなんでおります。恙なく暮らせる喜びを、感謝の夕勤と致しております。

虎御前といかめしき名も遠き世の

懐古を今に愛しき方よ

青春を戦に捧げし同期を

観みつつに夜空を仰ぐ

中秋の名月今年も恙がなく

齢重めつ眺めひとしほ

**第14期生 文芸学科 大久保無畏子**  
老入熟年共学の二年間。24名の組は平等自由友愛と皆満天。充実した二年間。卒業後18年が過ぎ今は20名。皆高齢となり逢えないが忘れ難い老入の二年間。

**第14期生 文芸学科 松本 君代**  
「生かされている」私は自分の力で生きているのではない。どこか見えぬもののお陰を頂いている。今年には特に災害が多かった。感謝、感謝の毎日です。

**第15期生 園芸学科 川崎伝藏**  
人間は万物の靈長だと威張っているが、大自然の底知れない力には、何と無力ではないか、あの災害は神仏から人間に対する尊い戒めと受けとめたい。

**第15期生 園芸学科 服部日出男**

俳聖「良寛」さまの吟味言  
 災難に会う時節には災難に逢うがよく候。死ぬ時節には死ぬがよく候。是はこれ災難をのがれる妙法にて候。

**第15期生 生活科学学科 高山かをる**

健康で米寿が迎えられ、生んで育ててくれた父母に感謝。世界20ヶ国以上観光も出来、親善使節としてドイツに行った事。人生最高の楽しい思い出です。

**第15期生 生活科学学科 谷田ミツ子**

何からしようかと迷っておりましたが、卒業してから手芸の指導員を六年間させて頂きました。それ以後は、今までしていたボランティア活動を今も続けています。

**第15期生 生活科学学科 藤 一重**

先日九月家孫次男の仏前結婚式に、私達夫婦娘夫婦孫夫婦車椅子の主人も元気に、三夫婦揃って家族が出られた事の幸せを、有難く感謝し良い思い出となりました。

**第15期生 文芸学科 川並 稔男**

我が人生最高の思い出が、老大～レイ大時代にある事は、誇張で無い。お陰様で八十五歳の今も元気に「古文書」「俳句」「観光ボランティア」を楽しんでいる。

**第15期生 文芸学科 北野 勇作**

我が人生の生き甲斐についてひとこと。今年米寿を無事迎えて、日夜感謝々の生活を過ごすことがこの上ない幸せで、余生報恩の念に神佛の加護を祈る。

**第15期生 文芸学科 野上 雄三**

レイ大で覚えた俳句が生涯の趣味となったが、このところ名句?が浮かばなくなった。でももう暫く続けたい。五月晴近江どの田も雲映す

**第15期生 スポレク学科 尾木 輝雄**

卒業直後に、気の合った仲間達10余名で、関空を飛びたち、ギリシヤのアテネへ。古代ギリシヤの歴史・文化を満喫し、エーゲ海の豪

華客船による魅惑のクルーズの旅は素晴らしく、イタリヤ女性達とも仲良くなり、ダンスなどして意気投合し盛りあがり、トルコへも立ち寄り、実に楽しい思い出の旅でした。

**第15期生 スポレク学科 平井 博**

十月は、六日の町内ふれあいサロン、九日の地区運動会、二十二日は生涯学習クラブの料理教室、二十五日はレイ大中部地区の秋の親睦旅行と楽しい日が続いた。

**第16期生 園芸学科 眞壁 清**

レイ大に第16期生として入学致し、翌翌年レイ大の校歌が出来、大津校で発表会がありまして、あの校歌を未だに口ずさんでおります。思い出です。

**第16期生 生活科学学科 大西美津子**

ボランティアで子供の布絵本や布おもちゃを作っております。今は色々な電気で動く、すばらしいのがありますが、布の暖かさを感じ遊んで来れたらと願いつつ。

**第16期生 文芸学科 加藤 正代**

65歳になるのを待ち兼ねて、文芸学科に入学しました。2年間学ばしてもらって、下手な短歌でも出来る様になりました。老いても楽しんでます。

**第16期生 文芸学科 西村 博**

9月満86歳となる。健康法は、①早寝、早起き。②起床時、就寝前の水1杯。③毎日30分程度の散歩。④夕食に1杯の湯割焼酎。⑤グランドゴルフに参加。

**第16期生 スポレク学科 岩根 知子**

スポレク学科を学んだ頃がなつかしく思い出される。木之本では「ラ、サンテ」の名でホークダンスが引き継がれ活動しています。16期生も皆健在です。

**第16期生 スポレク学科 篠田 敏枝**

近ごろメディアでは、耳なれない言葉が、やたらと飛び交う。婚活、就活、育活等々、終活が出て来た。老夫婦の我が家も多いに考えさせられる。

**第16期生 スポレク学科 鈴木 瑩子**  
恩師のお励ましと他界のU氏の御協力で、レクダンスクラブを設立した。軽快な曲を耳に、体をリズムにのせて笑いと共に踊った事は短時間乍ら、活力を与えられ楽しい思い出となった。

**第16期生 スポレク学科 中江利之助**  
耕耘機と軽トラを友として、畑仕事に余念が無い毎日です。来春は米寿を迎える古い代物ですが、大事に使えば、もう暫くはこの儘いけそうと思っている愚か者です。

**第16期生 スポレク学科 藤田 貞子**  
“たのしそうだネ”と当時教育長だった山岡先生。私達のフォークダンスをみて、そういわれた。先生もレイ大を出て御一緒に、と言ったのがきっかけで、ラ・サンテが生まれ今も大盛況である。

**第16期生 スポレク学科 松井 好枝**  
10年前滋賀県退職女教師会長の折り、日野原重明様、東京都会長相馬雪香様卒寿会に東京で参加。又、100歳大阪府会長森脇様の出会い、年賀状は最高の宝です。

**第17期生 園芸学科 大橋 榮**  
青春切符を利用して亡き母の親元、富山に行き読経をして来た。切符の有効利用、高岡大佛に参詣し土地の名物風鈴を求めた。心を癒してくれる音色です。

**第17期生 園芸学科 大林 忠治**  
井の中の蛙大海を知らずの私が、レイ大で学んだ各分野の先生の見識に努力し2年間皆出席で表彰受ける。OB会地域での活動で交友も大海となった事です。

**第17期生 園芸学科 森野 久章**  
食事は栄養のバランスと、良く噛んで食べる事。盆栽や園芸、写真と旅行等趣味を通じて、適度の運動と休養。酒は適量でストレスを溜めず感謝の生活。

**第17期生 生活科学学科 日比美智子**  
一日に5,000歩から一万歩を目標に、外出する時

は腰に歩数計を付け帰宅後チェック。家では階段の上がり下りをして、体力維持に頑張っております。

**第17期生 生活科学学科 藤田つゑ子**  
月一回数人が集まる句会、先生の披講の後の雑談に花が咲くのも楽しい一時です。私の句「子等帰り戻るしじまや盆の月」「八十路経しいまの身おもふ忘草」

**第17期生 生活科学学科 眞壁 きぬ**  
レイ大卒業以来幾年月すぎても、思ひ出すのはクラスの友達や先生で特に、梅本先生は手藝でハリ絵や刺繍を色々教えて頂き、先生の笑顔や友達との話しが懐かしいです。

**第17期生 生活科学学科 山岡美和子**  
春には大阪NHKホールへ日本縦断大正琴の集いに、長浜クリスタルフラワーズの一員として参加させて頂いた。今は支部大会に向けて、ポツリポツリー。

**第17期生 文芸学科 大橋 裕美**  
黄花コスモス小さくゆれて  
百歳の母覚めておりぬ 百歳の嵩  
せっせつと衣縫いて母の百年よ  
訪えば 枯れ木の如き手を伸ぶ

**第17期生 文芸学科 尾原 薫亮**  
早や84歳となりました。毎日「目がさめて、うれしや今日また、この世のいのちあると思えば」。お陰様で健康で感謝の心で生活致して居ります。

**第17期生 文芸学科 小西 逸子**  
秋の雨長旅の友 思いけり  
独り居の屋敷めぐりて 曼珠沙華  
秋の雨喜びはねるや 播きし種  
萩の花こぼして通う 猫の道  
車椅子籬の菊に 停まりけり  
どの鉢も胸張っており 菊花展

**第17期生 スポレク学科 西川 寛子**  
東公民館で月一回サロンのお手伝いをしています。体操、ゲームお食事等で皆様から笑顔・元気を頂き交流の輪を広げ一緒に仲間づくりを楽しんでいます。

**第17期生 スポレク学科 藤居 繁夫**

1926年生まれの私はレイ大卒業以来地域奉仕、文化、体育等数個のグループに誘いを受け、生き甲斐とパソコンWINDOWS 7で痴呆予防のための日々。

**第18期生 園芸学科 出雲 喬**

青春とは心の若さである。長寿を楽しくまっとうするには心の若さを持ち続けること。自然観察・写真・パソコン・読書などの趣味を満喫して生涯青春！

**第18期生 園芸学科 大林 重三**

私最近難病から回復、一命をさずかり少しでも願い寺の立華会グループに再加入させて戴き続く限りと思っています。頑張ります。宜敷く御願ひ申し上げます。

**第18期生 園芸学科 勝見美知子**

斎藤茂吉の歌に感動し、短歌に魅了され、親しみ始めて六十年。山野を好み、草木を愛する暮らしに歌は生まれる。それを自分史に残すことを生き甲斐として。

**第18期生 園芸学科 川邊 美門**

びわ地区公民館活動の一環として盆栽教室を、今年で12年間継続してきたのが、講師の老齢化の故辞任された。これからが自主活動として続けるか正念場だ。

**第18期生 園芸学科 西村 政一**

珪酸の多い「すぎな」が良いと習い、煎じて冷やし、朝食前のコップ二杯を続けています。成果は分かりませんが、傘寿を前にし元気に過ごしています。

**第18期生 園芸学科 藤野 重昭**

東京代々木のオリンピック記念国際交流会館で開催の日本GGマスターサミットに参加し多くの知名人と出逢い有意義な時間を過ごしの隆盛を誓った。

**第18期生 文芸学科 上田八重子**

適当に心と体を痛めつけながら、年を重ねて居ります。立ち止まり立ち止まりつつ迎へたる八十路なる年の花展終はりぬ。

**第18期生 文芸学科 小谷 敏夫**

江・浅井三姉妹博覧会（長浜市）のメイン会場小谷城跡へ訪れる皆様のボランティアガイドとして、番所跡から本丸跡まで登るコースの案内をしています。

**第18期生 文芸学科 柴田 弥藏**

82年の人生には何一つ皆様に披露し誇れる想い出も無く平凡に過ごして来ました。今後とも妻と焼き芋の様なほっこりした夫婦を続けたいと願ひしています。

**第18期生 文芸学科 松井 茂雄**

89歳の誕生日を迎え、歩行には杖をつかうことにした。昨日電車に乗ったら見知らぬ青年が席を譲ってくれたのに感心をしながら杖のありがたさを二重に感じている。

**第18期生 スポレク学科 平井 利江**

レイ大での出逢いで、カラオケ、民謡の伴奏を高齢になっても教えてもらって居ります。やさしさ、たのしさ、うれしさ、そして健康も頂き、生き甲斐として幸を感じています。

**第18期生 スポレク学科 福原 清**

脳内出血で左半身不随となり、入院加療二年の闘病生活で、着替え、排泄は自力で、又、杖で歩ける様になり御世話になった皆様に感謝しながら生活しております。

**第18期生 スポレク学科 矢田しづ江**

一寸の不覚で身障の体となりました。残り少ない人生一日一日を大切に生きていきたい。自分の趣味を生かして微力ながらも地域に貢献したいと努力しています。

**第18期生 スポレク学科 若松 桂子**

その一言で励まされ、その一言で夢を持ち、その一言で腹が立ち、その一言で泣かされる。言葉には不思議な力がある。心豊かなやさしい言葉づかいを心掛けたい。

**第19期生 園芸学科 上田 晴彦**

20年土いじりをして来ました。その難しさを今、やっと解って来た様に思います。土と野菜と対話するなど

程遠いことです。でも新鮮なものを味わっています。

**第19期生 園芸学科 黄地藤太郎**

健康だけが取り柄の私も3年前に大病で無理は出来ませんが、幸いにも畑のおかげで趣味の野菜や花を作り感謝の毎日です。

**第19期生 園芸学科 木村 茂治**

朝の光が二階の部屋にさんさんと差し込んでいる。熱めにコーヒーを入れながら読みかけの推理小説の頁を開く。息子や孫達も休み日曜の静かな朝の一時である。

**第19期生 文芸学科 大久保忠彦**

田舎にて妻と2人の静かな暮らし、鋤を持つ手をクラブに換えたり、ヘルペスで月1回通院、薬は毎日。意欲沸かせる畑地の管理、無農薬での雑草対策進行中。

**第19期生 文芸学科 大野 義忠**

学科で学んだことが契機になり、趣味として書道が続いています。雅やかな仮名に興味があり、この分野が主体です。展覧会等へ出品するのも楽しみのひとつ。

**第19期生 文芸学科 三浦喜代子**

平成八年突然と言える夫の死に、悲しみにくれる私は、レイカディア大学米原校文芸学科に入学しました。俳句を学び、今まで気づかなかった風景が、見えて来ました。

**第19期生 スポレク学科 磯谷 素子**

私達は卒業以来、3ヶ月に一度彦根駅近くで、料理を頂きつつ皆で話し合っています。皆さん人生の経験も深く思った事が何でも話せて、いつも次会が待たれます。

**第19期生 スポレク学科 川部 寛子**

孫娘が大学卒業の春、ガムに連れて行ってくれました。初めての海外旅行で、孫と二人こんなうれしい事はありません。何を見ても珍しく、とても良い思い出です。

**第19期生 スポレク学科 川村 静子**

阿寒湖のマリモ死すのニュース聞き

孫くれしマリモ水替す酷暑  
母亡くせし師の心情を想うとき  
涙ポトリと手のひらに落つ

**第19期生 スポレク学科 北川 慶子**

朝の爽やかな目覚め、今日ひと日の始め心を込めた挨拶をすることで1日を始めよう。七十路に入りても夢を持ち続け、明日のバーを飛び越えたいです。

**第19期生 スポレク学科 小杉 大雄**

今年5月、念願の九州へ孫の運転で旅行できました。若い孫とともに熊本城の天守に登る事ができた自分に驚きつつ、元気に送れる日々に感謝です。

**第19期生 スポレク学科 西堀 栄一**

八十路の俳句

健やかな己が余命や除夜の鐘  
老骨のまだ綽々と終戦日  
吾が健は妻の支えや去年今年

**第19期生 スポレク学科 野村 悦子**

私のボランティア活動一病院の外来は、ひんやりしていた。車椅子がパタッと止まる。そっと掛けたカーデガン、あんな誰と一筋頬が光る。

**第19期生 スポレク学科 疋谷 絹枝**

今、失われている言葉・ありがたいなあ・すまんなあ・おかげさま。今日まで生かされている喜びを忘れる事なく常に感謝しプラス思考で日々是好日でありたい。

**第19期生 スポレク学科 山本 浩**

八十路半ばをすぎて体力の衰えは顕著となり、昨年末、背柱管狭窄症の手術をしてからは筋力が低下し、それまで続けてきました毎日10kmのサイクリングで健康回復に努めております。

**第20期生 園芸学科 大菅 二一**

先年、妻とエジプトへ行く。遙かな時の流れのなか栄枯を語る巨大神殿の廢墟、ピラミッド、そして王家の谷。数々の遺跡に想いを馳せた感動の旅だった。

**第20期生 園芸学科 大林 實雄**

幼い頃より念願の亡き父の眠る中国へ、戦跡慰霊巡拝に参加。父に呼びかけ故郷の報告も出来た事は、積年の安らぎを覚え慟哭の時が、私の人生の良い思い出でした。

**第20期生 園芸学科 北村昭左衛門**

卒業時、何かお役にとの思いが予期せぬ病に、以来 2濃縮器や 2ポンベのホースに繋がれリハビリや趣味の土いじりを生き甲斐に、福祉に感謝し活かされている。

**第20期生 園芸学科 篤田 忠則**

森は私達の安全で快適な暮らしを守るため、さまざまな働きを担ってくれています。森の恵みや、国土の保全等、森の機能を持続させるための整備に取り組んでいます。

**第20期生 園芸学科 中村 正和**

34年、今上天皇ご成婚の年に結婚。伊勢湾台風をモロに受けた恐ろしさ、痛ましい爪痕は今も鮮烈に残る。多賀大社金婚筵寿祭に参列、更に前向きに新出発点とし、2人で支え合っ歩き続けたいと誓った。

**第20期生 園芸学科 東田昭一郎**

中学時代に読んだ哲学者の本の中に、感銘した言葉があり今でも座右の銘にしている。「任運騰々」運命に逆らうことなく、自己を最高に生かすことである。

**第20期生 陶芸学科 舛中 博明**

私の健康法：朝5時から30分ストレッチをする。夕方マウンテン自転車で10kmを走って来る。週一回夜約2時間スポーツダンスの練習する。これが元気の素である。

**第20期生 生活科学学科 島田美代枝**

「お母さん近い中にまた来るからね。」「私は元気だから無理して帰ってくれなくても良いよ。」親子逆転ですが、健康に恵まれ、お陰様と感謝しています。

**第20期生 生活科学学科 戸之洞貞夫**

『超メタボ、栄養満点、頭の中空っポ』の自

己紹介も、最近体重の変化に自画自賛。毎朝の体操の効果？好きなお酒の抑制？束の間の一喜一憂で楽しい日々。

**第20期生 生活科学学科 西脇 義雄**

脳出血から再帰して20年、レイ大で学んだことを力として、読み聞かせボランティアに加わり七年間、園児小学生に接し、お役に立つことが生き甲斐である。

**第20期生 生活科学学科 疋田 和子**

俳句・雑詠・九州にて

あじさいに 動く歩道も 囲まれて  
断崖に 浜撫子の ひそと咲く  
梅雨深し 溪谷の水 満々と

**第20期生 生活科学学科 三家多賀成**

非常なる大災害をさておきて

趣味など並べなに創らむか  
会員の提言きかず押し進む  
幹部にあてて退会伝ふ

**第20期生 生活科学学科 宮野 武男**

大震災で、予測できない人生を知る『終活』を人生のたなおろし心を伝えよう  
シンプルな暮らし身軽になろう  
人生の整理整頓・書き留めておこう

**第20期生 生活科学学科 村西 州子**

卒業してから10年、そのおかげで交流も出来、習った事を生かし色々な事が出来、文芸の人といっしょに短歌をしたり琴を弾いたり、皆と仲良く元気にやって居ります。

**第20期生 生活科学学科 村田 芳雄**

卒業して12年、微力ながら地域福祉の活動に参加して来ましたが、寄る年波には勝てず、する側よりされる側となって専ら自立することに頑張ってます。

**第20期生 生活科学学科 山本 春男**

ケアマネの講習会を支援して思った事。在宅介護の勉強会が、やっと始まったようだ。これから介護を受ける私たちは、自ら相互扶助に目醒めないと大変だ。

**第20期生 文芸学科 石本喜久子**

25年間続けている視覚障害者のための音訳活動。読書が好きだという事、好きな事をしてお役に立てるという事。健康だから出来るのだと感謝しながら。

**第20期生 文芸学科 日下 和子**

歳老いてもうあかんと云う前に、生きることを考えましょう。身近な人から社会の人までに感謝の念を忘れずに。高齢者になって始めて味わう生き生き喜び。

**第20期生 文芸学科 小杉富美子**

平成の歌会に冷泉貴美子選者賞を頂き、今は亡き夫と二人で平安神宮へ行った事。その時、尊敬する安永蔭子先生とお話し出来ました事が人生最高の喜びです。

**第20期生 文芸学科 小玉 徳承**

菊の花も香りしるけき花会も  
舞踊もありて漫才も賞ふ  
原発に蝕まれしこと三度  
山河草木も生くるも酷し

**第20期生 文芸学科 砂々木千恵子**

健康に恵まれ、お寺を守っております。親鸞聖人七五〇回大遠忌法要の日が近く忙しい中に感謝の日々です。

**第20期生 文芸学科 澤渡 和子**

レイ大卒業後も小西先生ご指導のもと、短歌を学んでおります。また地域では同年代で会を作り、毎月歌、ゲーム、折り紙、体操など楽しんでいます。

**第20期生 文芸学科 藤居 貞夫**

贈った言葉、長浜に住む外孫が初めて地元の企業に就職、初日に顔を見せに来た。私は大切にしている処世訓「したたかに、しなやかに、日々感謝を」を。

**第20期生 文芸学科 宮下 勉**

ここの出と比叡の寺に札が立つ  
大遠忌ブーム山に及べり  
門徒みな教祖偲ぶ大遠忌  
されどわが祖先どこで何をせし

**第20期生 文芸学科 吉田 芳子**

文芸学科で書道、短歌を学んで十年がすぎました。今は三十一文字を、指を折り乍らつづけております。レイ大で二年間教えて頂きました事を、幸せに思っております。

**第20期生 スポレク学科 新木 久江**

朝6時25分のテレビ体操に始まり、毎週2回グランドゴルフの練習、月2回書道・編み物・ダンスその合間に野菜、花作りと忙しく、健康に恵まれ感謝の日々を過ごしています。

**第20期生 スポレク学科 奥居喜久子**

老人給食26年、健康推進員24年、点訳は来年20年となる。他、ボランティアに忙しい毎日。23年度東近江市社会福祉大会で「きらめき大賞」を受賞。

**第20期生 スポレク学科 鐘居 忠男**

少子化が進む中、市より結婚相談員の委嘱を受け、難しい中一件でも成婚出来る様頑張っています。同時に健康維持の為、GGや将棋等趣味も楽しんでいます。

**第20期生 スポレク学科 野村 利子**

86歳！生涯現役、まだまだ第2の主婦業がある。出来る喜びを感謝しつつ、一日が終わると心がホット和む。この繰り返しだが、私の健康法なんですよ…。

**第20期生 スポレク学科 橋本 高明**

昭和20年9月内地への復員を数日後と云う時、最後の拠点である鹿児島県末吉小学校の2Fに足を組んでいた私、猛烈な枕崎台風に遭い、倒れてきた木が寸前で止まり、尊い生命を救われる。

**第20期生 スポレク学科 馬淵 節子**

『天高し生きる喜び果てしなく』年齢を忘れ趣味を生き甲斐として、文芸とゲートボールに励んでいます。仲間と交わることは、楽しいものです。

**第20期生 スポレク学科 久永 朝子**

短歌二首「百歳の日野原先生語りたり  
命は自分の使へる時間と」  
「ツイッターに綴る文字数百四十  
わがつぶやきは三十一文字」



**第20期生 スポレク学科 前川市治郎**  
人生最高の2年間でした。良き学友にも恵まれ卒業してより12年を経た今日、同窓会も続けたい絆で結ばれて私達メンバー、生涯感謝の気持ち忘れないうでしょう。

**第20期生 スポレク学科 山田 孝子**  
詩吟と詩舞を楽しみ、主人と60アール環境に優しい米作り、畦には真白な姫岩だれ草の中に真赤な彼岸花が咲く、健康で働ける喜び90歳まで現役でいたい。

**第20期生 スポレク学科 若松 實**  
マジックに興味を持ち、教室に入り、今では一部屋占領するほどに。みんなの笑顔が嬉しくて、パワーを沢山頂き楽しみながら、充実感を味わっています。

**第21期生 園芸学科 大塚 陽一**  
齢、八十路の坂道を、よたよたながら歩んできた。振り向けば青い空。残り少ない人生をざんげの路と心得て、慎み深く生きていこう。

**第21期生 園芸学科 小川 勇**  
先日、町有線放送から、おじいさんおばあさんおめでとうの番組取材に来られ、喜寿おめでとうと話され一瞬戸惑い、言葉が出なかった。与えられた残りの人生は、シッカリと生きて行きたいと感じました。

**第21期生 園芸学科 糠 信男**  
存亡の危機を乗り越え、同窓会の30周年を心からお慶び申し上げます。傘寿を迎え健康管理に努め、できるだけ周りに迷惑をかけないよう努めています。

**第21期生 園芸学科 辻 甚市**  
私の趣味は盆栽200鉢、菊大小150鉢余り、世話は福祉関係とボランティアの活動、区の百日紅80本の手入れ（消毒、肥料、剪定）年末に松竹梅寄せ植え指導。

**第21期生 園芸学科 西澤 義和**  
後期高齢者となり、自分の健康管理に気を付けています。同窓会のグランドゴルフや老人

クラブのゲートボール等、日々有意義に過ごせるよう頑張っています。

**第21期生 園芸学科 西村 新三**  
健康への第1のキーワードに「運動」を、ウォーキング、体操を柱としている。今後も続け「元気で活動的な85歳」を目指し今日もてくてく歩く。

**第21期生 園芸学科 三輪 信雄**  
自分で手掛けたいとの強い思い、ふとレイ大に誘われ園芸学科を卒えた今年こそはと、プロに見てもらい念願の剪定を終えたこの喜び。中村先生に感謝です。

**第21期生 陶芸学科 辻 三光**  
レイ大へ通学していた2年間の、月日のたつのも早かったですが、卒業してからは更に早く感じます。スクールガードのお手伝いをして10年、自分の健康のためもある毎朝早起きが続けています。

**第21期生 生活科学学科 清水 敏男**  
柔軟な心と身体をつくる健康法として、太極拳を引き続き学んでいます。穏やかな心で、柔らかくゆったりと動きます。今年からは42式太極拳に挑戦中。

**第21期生 生活科学学科 陌間万幾代**  
ボランティア活動して居り、学校で習った事を生かしディサービスにて、体の不自由な人、又、家庭での悩み事等の話し相手になって上げること、利用者の人達が待っている。

**第21期生 生活科学学科 武藤 実**  
傘寿祝い もらって気づく 顔のしわ  
傘寿祝い 生きも生きたり 親を越え  
傘寿祝い なでしこ習って 白寿まで  
感謝をこめ傘寿を祝う

**第21期生 文芸学科 金子 良一**  
20数年前に腰痛を煩い、色々と治療を試みたが未だに治らず、現在では諦めの心境にいる。無理をせず痛みとシビレに仲良く付き合うように務めている。

**第21期生 文芸学科 北村 宗吾**

「後期高齢者」を「光輝高齢者」と呼び方を変えるだけで気分が華やぐ。「光輝者」がひがんで、引っ込んで、くすんで、あまえていては、さまにならない。

**第21期生 文芸学科 久郷 みね**

私も早、八十路の門をくぐった。以前から健康な体を武器に種々なボランティアに参加する。人生プラス思考で前向きに悔いのない人生を送る事が健康の素である。

**第21期生 文芸学科 前田 勝良**

健康のためGGと思い、7月9日第4公園に参加した。途中気分が悪くなり救急車で病院に運ばれ、皆さんに迷惑とご心配をかけてしまい、程々がベター!!

**第21期生 スポレク学科 上林いち子**

平成10年10月レイ大スポレク21期生に入学し、2年間楽しく学んだ思い出アルバムに、ぎっしりよき友と現在も交流を続け幸せな老後に感謝の毎日です。

**第21期生 スポレク学科 大橋 充子**

高齢化不況の波、予期せぬ大震災水害、まさに人の心も荒みがち、そんな中でも季節の移り変わりは早く、暖を求めて縁側を移動、こんな平穏な暮らしに感謝。

**第21期生 スポレク学科 日比 文夫**

近くの農道を毎日40分かけて、歩いています。四季の移り変わりを感じ、特に晴れた日の伊吹山の眺めは格別です。無理なく継続する事に心がけています。

**第22期生 園芸学科 遠藤 巴**

レイ大を卒業して10年、卒業と同時に先輩達が作られた園芸ボランティアに入り、毎月1回社協の葉刈りや清掃に汗を流し、色んな話がでて楽しい一時です。

**第22期生 園芸学科 河原林二男**

平成12年68歳で、卒業しました。お蔭様で、元気に暮らしています。これからも、レイカディアOBの仲間を、大切に頑張ります。

**第22期生 園芸学科 北川 勇**

私は現在、介護のお世話になっています。毎日、米原へ通うのが大変うれしく生き甲斐でした。今にして、健康には充分気をつけて長く生きられたものと思っています。

**第22期生 園芸学科 北村しず枝**

背が伸び過ぎた野牡丹を、バツサリ切った。十日位で緑の芽が出て驚いた。どんどん大きくなり可愛い蕾をつけた。私も老体に鞭打って頑張ろう、花のように。

**第22期生 園芸学科 中嶋 進一**

レイ大を卒業して早や十年が過ぎた、「歳月は人を待たず」と云う諺のとおりである。私は今さぞんか学習講座の陶芸教室に入り、もっか勉強中の最中である。非常に楽しい。

**第22期生 園芸学科 成宮 栄一**

園芸科に入学して、人間性豊かな友と出会えたことが良かったと思います。卒業後の同窓会や園芸のたしなみが、毎日の暮らしに楽しさを感じ、私の健康法です。

**第22期生 園芸学科 山本 敬治**

私の特別な健康法は若い時からの十分な睡眠と飲酒、喫煙によりこの75歳まで生きて来ました。しかし21年末より肺ガンの為、入院加療中です。各自御自愛の程。

**第22期生 生活科学学科 久保寺晶子**

我慢をしていた南国の生活が終わり、初冬の様な季候しばらくの初秋、金が高騰したものの健康に勝るものではありません。人生も大切に、明るく生きよう!

**第22期生 生活科学学科 柴田富佐江**

レイ大を卒業してから習い出した趣味の手芸とレクダンスは一向に上達しませんが、老いの挑戦と皆さんとの出逢いを楽しみながら日々頑張っています。

**第22期生 文芸学科 桐畑 福美**

獣等に野菜取らるる生活とて  
住めば都よ移住思わず

われの他一人増えたり待合所  
テープの鈴虫の声に浸りぬ  
余呉に住み余呉の歴史に疎きわれ「余呉」  
とう本を読めと子の言う

**第22期生 文芸学科 福原 直子**

レイ大卒業後、月一度同級生が集まり歌を詠み、鑑賞している。加齢と共に出来ないことが増えてくるが、短歌はいつ迄も私の支えになってくれると思う。

**第22期生 文芸学科 寄本美代子**

毎朝早起きします。三十分間農道を早足で歩くことにしています。趣味で始めた紙芝居を電車に乗ってグループ活動しています。今のところ後期高齢者を忘れて。

**第22期生 文芸学科 安田 郁夫**

10年の歳月を経、建設委員ボランティアとして寺院の再建に尽くし、幾多を踏まえ新築落成を檀家と共に落慶法要を祝い、長年の苦勞が報われた慶びと感謝の賜である。

**第22期生 スポレク学科 大前 味貴**

私の健康法としては、朝早く決まった時間に起床しています。入浴前に軽く運動をします。買い物は自転車を使う様にしています。よく話し、一日を楽しく過ごす事。

**第22期生 スポレク学科 尾本 栄子**

在宅介護のやむなくに至り、毎日の生活で健康管理につとめ、今迄以上に食は腹八分目、気持ちはよりおおらかに、くよくよしない。対話を持つ事につとめ、精進している。

**第22期生 スポレク学科 木村 さだ**

私なりに健康作りに、朝起きて歩く。グランドゴルフ、ゲートボール、いきいき体操を身体のために、人と話す事も大切です。日々を楽しく過ごす様にします。

**第22期生 スポレク学科 奈須 和臣**

年老いる度に、今元気に生かされ生きていることへの喜びを噛み締めて、毎年開催される報恩講にお参りする。親の恩、地域の人の恩

に報恩感謝あるのみです。

**第22期生 スポレク学科 西岡いつ子**

静岡・福岡に続き9月滋賀県全国レクダンス大会に参加、素晴らしい先生や新しい仲間と交流もでき“ときめく胸に乾杯を”を踊り再会を誓い合った。

**第22期生 スポレク学科 若松 一夫**

私は定年退職間際、保護司を依頼された。その後17年、非行や犯罪のない社会づくりに組織活動した。悔いばかり残るが、苦しい人生の裏面を知らされた。

**第23期生 園芸学科 安藤 康則**

若い間はバレーや陸上で身体を鍛えていたが、今では週に一度「健康教室」に通い軽く筋トレを行うのみ。死ぬまで鍛錬。生かされている命を大切にしたい。

**第23期生 園芸学科 奥川 賢一**

人生の林住期第4コーナー75歳を越え「自分の始末」を考えながら、如来さまの智慧と慈悲を受けてお念仏の生活で次の80歳に向かって精進していきます。

**第23期生 園芸学科 沢村 祥延**

時の流れは早い、今日一日を充実した生活に感謝する事が健康の秘訣である「見栄を晴」事なく自己流で完遂を目ざして畑仕事などに活動する昨今である。

**第23期生 園芸学科 野口 勇**

規則正しい食生活の継続とレイ大で学習した脳卒中の予防法を実践した事と、何より妻の手料理が最高の良薬であったと、感謝している今日この頃である。

**第23期生 園芸学科 福本扶左男**

昨年3月5回目の四国です。家は眞言宗で最初は19歳の時です。四国も時と共に変わり、人の思いや姿も変わって同行2人の教えが失われ、観光になり危惧する思いです。

**第23期生 園芸学科 矢野 高安**

〔傘寿の生活信条〕無理をしない。相応の課

## ●●●全員登場「私の一言」

業をもつ。懸案は早期解決。腹八分目。減塩食も辛抱。相談可能な医者—お蔭で安眠と爽快な朝を得ている。

### 第23期生 生活科学学科 片山 龍夫

百寿の秘訣(運よい)「長寿の要素」遺伝(25%)食事運動の生活習慣(75%)「性差」男(1)女(7)長寿の鍵長寿ホルモン「アデイポネクチン」百寿者(20.3)20代女性(10.8) 2倍差「長寿BMI(24)

### 第23期生 生活科学学科 北村 昌子

20数年前より書道を習い初め、ボケ防止の為に続けています。レイ大の友達に編物を習いセーターやベスト等が出来ました。グループでおしゃべりしながら。…

### 第23期生 生活科学学科 貞森 宏通

私は昔、孔版印刷を習っていました。手書きのため大変苦勞をしましたが、今ではパソコンが普及し、誰でも綺麗に簡単に出来るのでパソコンにはまっています。

### 第23期生 生活科学学科 坪井 冨江

現在地域の老人会に所属して、スクールガードその他清掃作業、料理講習等々ボランティアをしています。生活科学で学んだ事が、大変役立っています。

### 第23期生 生活科学学科 藤澤 信子

地元の小学校へミシンのボランティアに行き元気な五・六年生とのふれあい、真剣な顔でミシンに夢中になっている児童達との交流ができ、幸せ一杯でした。

### 第23期生 生活科学学科 藤澤 庸夫

二〇〇九年七月下旬、立山、黒部アルペンルートの金婚旅行、黒部ダム、室堂、大観峰、美女平など雲上で大パノラマを体感したことが思い出の一つである。

### 第23期生 文芸学科 柏木すみ子

私は神戸で生まれ幼くして、戦争爆撃で親兄弟と生き別れ、終戦18年目に感動の再会。疎開者の辛い経験にて、逆境と試練で我慢と喜びを知りました。「苦勞の中に幸せの芽あり」

ボランティア活動も20年余り、参加良き人の出会いの中で辛さも癒されました。思いやりの心で生かされた命を大切に、悔いなき生き方をしたいと思っています。

### 第23期生 文芸学科 城下 耕一

家庭菜園は、楽しい。早起きして水を運ぶ。休日は、畑で過ごすこともある。野菜の病気・害虫からの防除は、散水にかぎる。私は、耕人に徹したい。

### 第23期生 文芸学科 高木満紀子

有志ボランティアにより、やいとうどん、ホタルうどんを考案し14年。柏原宿を訪れて下さるお客様と共に、長く続けられたことに感謝の毎日です。

### 第23期生 文芸学科 谷村 治子

無農薬野菜作りで体を動かし、それをパクパク食し、趣味とボランティアで頭の体操、くよくよ考えず、仏教讃歌コーラスで大声を出す。健康な日常に感謝。

### 第23期生 文芸学科 中川 光子

皆様と唄い話するのが大好きな私、骨折して欠席ばかりでも年と戦い頑張っています。盆栽展の作品にと、書文芸へと佛冠等出展していますので楽しみな生活です。

### 第23期生 文芸学科 藤居 睦美

後期高齢者となり、何となく身も心もそのようになって行くような気が致します。今では夫も息災で、ありがたいことだと思っております。私は、短歌が生きがいです。

### 第23期生 文芸学科 松本 敬三

俳句同好会に入会して3年目、いまだに満足のいく句が生まれません。これも「生まれつきの感性の無さ」か。例会が近づくと悩むことが多い。これではと思う。

### 第23期生 文芸学科 松本 直子

週一回、精神保健福祉ボランティアが開いているサロンへ参加。障害があっても無くってもみんな仲間、楽しいひとときを過ごし、若さを貰っています。

**第23期生 文芸学科 森川 栄壽**

レイ大で習った俳句と書道、仲間に引っぱられ継続することで上達はいまだにしません、私の趣味と言えるようになったかと自己評価しています。

**第23期生 スポレク学科 清水 秀和**

昨年“がん”の手術を受けてから1ヶ年、なんとか年齢相応の体に戻りつつあるが、何分足腰が弱っているので、今はその回復に向け精進しています。

**第23期生 スポレク学科 中村 正子**

在学中、地元で高齢者になっても、健康で若々しく年を重ねたいと産まれた水車クラブ、共に流したさわやかな汗、この10年で何曲踊った事か、私のライフワークになったレクダンス、ずうっと続けたい。

**第23期生 スポレク学科 樋口由紀子**

大根も蕪も可愛い芽が出揃った。今宵は中秋の名月。神々しい月の光を仰いで感動し、思わず手を合わせて祈りを捧げた。日没の水やりが、思いがけずのご褒美に感謝した一時でした。

**第24期生 園芸学科 小川 徳守**

老いても心身ともに健康で理想を求めることを目標に、現在老人クラブで人生の完成期を共にする多くの仲間と、多種多様の活動をし長寿の喜びを実感しつつ、得難い人生訓を学んでいる。

**第24期生 園芸学科 小坏 茂**

この世に生まれて80の坂を越えた今、自分の健康と幾多の人々から受けている「お陰様と感謝」のこころを大切に、残りの人生を無難に歩みたい。

**第24期生 園芸学科 辻 儀三**

体力の衰えが、気になる年になり健康は自分のもの、自分で責任をもって守る事。健康診断は進んで受けるようにし、健康の知識は積極的に取り入れる様に心掛けたい。

**第24期生 園芸学科 中西 民夫**

園芸学科を卒業後、庭の剪定仲間との月1～

2回のゴルフ、又、草津校合流に依る滋賀歴史探訪及びキャンプ参加。地元のグランドゴルフ等々楽しく活動しております。

**第24期生 園芸学科 西岡 孝士**

感謝する心を忘れず何かで地域貢献していると実感できる日常生活が送れるように自己管理し、共助社会に生きる人間の自覚を持ち続けたいと思う。

**第24期生 園芸学科 林 勉**

草花・蘭の栽培そして葉刈と落ちる汗も忘れて打ち込んでいる。このなかで、植物も生命体であり、その関わりで味わう畏敬の念を再認識し継続したい。

**第24期生 生活科学学科 桐畑 実**

グラウンドゴルフ（長浜ドーム）23年11月の大会で優勝したこと。そこでエチケットとマナーとは？前条も大事だが、最後の閉会式に残ることと悟った。

**第24期生 生活科学学科 小玉美納子**

私の人生最高の思い出です。私の趣味は川柳です。私は川柳が好きです。健康法は、とてもむづかしいです。私のボランティア活動はむづかしいですが、熱心にやりたいです。

**第24期生 生活科学学科 広瀬 久三**

今日も元気だ。今日も元気だと声を出せるのは、その日の幸せを感謝するからです。これからは助けあい、支えあいを忘れずに毎日楽しく過ごしていきたい。

**第24期生 生活科学学科 船橋 縫子**

敬老の日、暫く休んでいた「玉すだれ」を友達と皆さんの前で披露しました。心配でしたが、失敗せず拍手喝采で少しでも地域のお役に立つ事が出来て満足しています。

**第24期生 生活科学学科 前田 光代**

朝6時25分から10分間テレビ体操を続けています。週1回2時間の健康体操が今の体を維持していると思っています。友達とのお喋りも大切です。

**第24期生 生活科学学科 松林まさ子**

月日の経つのは早くレイ大卒業後8年を過ぎ、お陰様で元気で過ごさせて頂き感謝しています。歳と共に気力は衰えますが、今後も健康で過ごせる事を祈っております。

**第24期生 生活科学学科 松村榮三郎**

私は、毎朝地元小学生の登校時の交差点での見守り誘導を行っています。この活動も今年で10年目に入っていますが、今後も続けたいと考えています。

**第24期生 文芸学科 上田 道代**

私が短歌を作る？会に入れていただく、夢にも想っていない事でした。でもお友達の方々の中で先生に教えていただき、楽しい米原校となり良き思い出なり。

**第24期生 文芸学科 大橋 嘉造**

病む友に心癒してやすらぎを  
神仏に祈る 菊かおるころ。  
氏神へ二人手を添えおまいりで  
石段降りるに 老いを感ずる。

**第24期生 文芸学科 河分 武士**

皆様お元気ですか。レイカディアとのご縁も早や10年となり、地域活動などに追われ、同窓会には申し訳ありません。現在「人権」活動と趣味は短歌です。

**第24期生 文芸学科 高山 正二**

笑顔は生活で最も大切なもの。笑顔、それは家庭の中に幸福を作り、職場に意欲を培い友情を培う。笑顔、それは人に与えても一向に減りはしない。しかも貰った人を限りなく豊かにする。

**第24期生 文芸学科 谷 幸子**

尾瀬に旅しました。まだ雪の残る三平峠を越え、更に白砂峠を越える8時間半の強行軍となり、一步一步が確実に目標につながることを実体験しました。

**第24期生 文芸学科 辻 孝**

耕作の過程に施肥や水管理色合いも良く  
穂孕み来しか  
ぐうたらに泉下の父母の歳を越え土つくる

枝やっと会得する

**第24期生 文芸学科 富田 豊**

湯上がりをタオルにくるみ乳飲み子に  
天瓜粉 はたきし遠き思い出  
コシヒカリたわわに実る稲穂観て  
国貶しむる政治を憎めり  
もし現在が描いた理想と違えども  
幸せと思えるそんな現実

**第24期生 文芸学科 成宮建男**

レイ大で出会った短歌も十年目、上達はしないが歌集にまとめようと目下準備中。六年前に出した拙句集『温め酒』の姉妹編で共に自分史として残したい。

**第24期生 文芸学科 東山 啓子**

朝顔のよくぞ末枯せずにて小さきは  
小さくいぢらしく咲く  
これからも「おかげさまで。ありがとう」  
言葉忘れず日々暮らさむと

**第24期生 スポレク学科 青木 秋子**

高齢化社会。生き甲斐の有る趣味、レクダンスボランティア活動に訪問、楽しいリズムに乗り肢体を動かすスキンシップ歓喜で一杯。健康で行きたいです。

**第24期生 スポレク学科 池本 宗孝**

大腸ガン手術後の健康法は、朝方の冷水飲用と我流指圧。血流を正す陶板浴、炭酸浴と太極拳、人と接して笑顔も大切、健診結果は体内年齢45歳今私は70歳。

**第24期生 スポレク学科 金森 滋**

高齢者が老いの日々を送るには、毎日を楽しく、笑う機会や行くところをつくり、友達や家族でドライブや運動をすることにより、出合いや話す機会をつくるよう心掛けています。

**第24期生 スポレク学科 木村 正子**

レイ大スポレクで取得したレクダンス、月に数回、継続10年目になります。心通う友達仲間との絆の輪が広がり、健康維持にもなり有難く感謝しています。

**第24期生 スポレク学科 糠塚 弘**  
 スポレク24期の仲間と敦賀でのグランドゴルフ16番ホールで、「ホールインワンだったら逆転優勝や」と言われ、本当に入り、何とも言えない幸せな1日だった。

**第24期生 スポレク学科 酒井 直裕**  
 平成23年9月23日大津プリンスホテルにて、第65回全国レクリエーションin滋賀に参加しました。各種目別にスポーツの紹介があり、夜には「交歓の夕べ」がありました。

**第24期生 スポレク学科 澤田ゆり子**  
 10月にコンサートをして初めてのミュージカルに挑戦しました。「美女と野獣より」多くの人が、入場してくれ文化大ホールがいっぱいになり、よき思い出ができました。

**第24期生 スポレク学科 清水 文子**  
 1日15曲20曲と踊り、汗をかき和気あいあいと楽しく過ごしました。憧れの沖縄研修、楽しみであったのに年老いて、事故があつてはと足止めになり悔います。

**第24期生 スポレク学科 東野まつ恵**  
 どんなに頑張っても年と共に体力は衰え、物忘れもひどくなる。多くの人と接し体を動かし夢中になれること、健康とボケ防止にGGを楽しむ毎日です。

**第24期生 スポレク学科 徳田 満夫**  
 レイ大卒業以来早くも8年を経過しました。現在は農道の草の除草、用排水路の清掃、雑草防止にヒメユワタレ草、松葉菊の植栽、ホタル保護等自然環境保護に活動。

**第25期生 園芸学科 赤尾 孝**  
 我が家では、無農薬の野菜を食べている。朝市やスーパーにおいては非常に綺麗な商品が売られておりますが…。我が家では少々虫が喰っている方が、安全だと思いたすが…。

**第25期生 園芸学科 大西 豊己**  
 私が卒業後、地域から園芸の同窓生が2人で、3人で地域活動を始め、公民館の庭園剪定、

町の福祉会の介護者との花作りで癒しの提供等に取り組んでいる。

**第25期生 園芸学科 川原崎 貞夫**  
 卒業して早や7年、昨年私も古希を通過。生涯現役を目指し、ボランティア・仕事・遊びにと三つのバランスを保つことが私の健康の秘訣。

**第25期生 園芸学科 須田 誠一**  
 サロンのお世話で足腰が痛く、動くのが大変な人でも自分に興味が合った時、その痛さも忘れ積極的に行動され、その一瞬が健康に繋がる思いで頑張っている。

**第25期生 園芸学科 瀧 久次郎**  
 園芸学科を卒業して7年、在学時に学んだ「石台」作り、教材として使った松や梅などは別鉢で樹形を整えつつ他の植物類と共に共生の余生を送っています。

**第25期生 園芸学科 千原 健治**  
 長浜ドームで転倒し後頭部を強打して頭蓋骨陥没で定年となりました。レイ大の園芸学科で学んだ野菜作りで体を動かすことで健康な生活を過ごしています。

**第25期生 園芸学科 富永 八郎**  
 「原発は騒ぎすぎでは？」国際放射線防護委員会(ICRP)によると、少なくとも累積で100ミリシーベルトという高い線量の被爆で、癌になるリスクが0.5%上がるという。日本人の3人が癌で亡くなる。癌死亡の約3割はタバコが原因であるから、タバコを吸う方がはるかに(計算上は約20倍も)危険である。なのに、1ミリシーベルトまで除染するという。

**第25期生 園芸学科 長崎 治**  
 童顔の兄の遺影や 終戦日  
 友くれし暑中見舞いの 筆みだれ  
 雨蛙いのちの声の 幼くて  
 東北を偲んで 酷暑耐えるかな  
 ひらひらと風なき風に 赤とんぼ

**第25期生 園芸学科 平木 善成**  
 会社の健康診断で見つかった病気とつき合い始めて35年、そして退職後2回の大きな手術、

## ●●●全員登場「私の一言」

ボランティア活動、各団体のお手伝いをしながら一日一日を楽しく過ごしている。

**第25期生 生活科学学科 川部 静世**  
東日本大震災の支援活動として、私達に出来る事が少しでもあるかも知れない！と思い「ハートマーク」を一緒に作ろうに参加し、多くの方々の協力のお陰ですばらしい作品が出来、皆が力を合わせる事のすばらしさを知り、被災地の方に喜んでもらいました。

**第25期生 生活科学学科 川村 さと**  
真夏の暑い日、汗を流し毎日お風呂に入れるありがたさを感じ幸せに思う心は健康につながる第一歩。いつもおだやかな気持ちで万物に感謝し乍ら暮らしたい。

**第25期生 生活科学学科 鳶田 康子**  
金婚も過ぎあのお祝いの席で、5人の孫達から「名前の歌」の額を貰いました。よく見える所に揚げ、幸を感じ皆んなに感謝しています。私の最高の思い出です。

**第25期生 生活科学学科 高田百合子**  
家の前庭にはランタナが夏から咲き続け、北向きの窓からは富有柿が実を付け風にゆれ、秋の情景をかもし出し心豊かになり一病息災で頑張りたいと思っています。

**第25期生 生活科学学科 藤井 一代**  
健康のため歩いていますが、外の景色が観察でき雲の流れ道端の草花が、季節の移り変わりにより、変化し朝日の出夕日の沈む瞬間をみられ自然界に生かされていることを思ひ知らされます。

**第25期生 生活科学学科 古野 宏**  
両親兄弟が受けた地区の方々からの多くの恩恵。その恩を今の若い内に返したい。地区河川の除草作業、在宅自警団の一班長として等、精一杯動きたい。

**第25期生 生活科学学科 前田 操**  
常に心と体が健やかでいられる様に、運動と食物に留意し、体内に少しでも多くの酸素を取り入れ、筋力と抵抗力を付け、笑顔で居る事に努めています。

**第25期生 生活科学学科 山口 忠義**  
千年に一度の被災地を訪ね、7万本の松原でただ一本残った松の木に心を打たれた。怠情な繁栄の中に漫然と生きている我々への警告に耳を傾けたい。

**第25期生 文芸学科 北川 孫一**  
趣味は卒後7年間俳画を習い、拙い句を添えた色紙を毎月作ること。また、10年来果物（スモモ、リンゴ等）を作り、子供や敬老会に贈るのが楽しみだ。

**第25期生 文芸学科 中田美智雄**  
レイ大卒業後俳画、レクリエーションダンスやボランティア等で同窓生と交流を続けています。このように充実した生活はレイ大のお蔭と感謝しています。

**第25期生 文芸学科 西川 孝雄**  
歯医者しか縁がなかったのに突然くも膜下出血に倒れ入院手術。幸い助かり健康の有難さを知り、以後、毎朝ラジオ体操、ウォーキングを続けて頑張っています。

**第25期生 文芸学科 藤原 孝義**  
私の趣味は40年続けてる溪流釣り、絵筆を執って18年の水彩画、習い始めて5年の俳句、これ等が体力の維持と忘我の刻と脳の活性とで健康法でもある。

**第25期生 文芸学科 前川 菅子**  
群青の空の深さや 小鳥来る  
行く秋を絵筆の先に 惜しみけり  
思い出をゆっくりたたむ 秋扇  
俳句、楽しんでます。

**第25期生 スポレク学科 赤尾美智子**  
第65回全国レクリエーション大会inしがで、種目別全国交流大会にボランティアで参加。開会式から閉会式迄、参加し友達も増えた。私の最高の思い出です。

**第25期生 スポレク学科 遠藤 庸子**  
社協の洋裁ボランティアや字のサロンボラのお手伝いをしています。多くの皆さんとのふ



れ合いを大切に、楽しみながら今後も活動を続けたいと思います。

**第25期生 スポレク学科 檜迫 恒之**  
今年も同僚と海外旅行に旅立った。国外の遺産・景勝地・自然など写真では、よく目にすることはあるが、いざ現地で眺める実感は格別なものである。いまさらながら、後世への保存は大切に引き継がなければならない。今回は体調を崩すトラブルに遭遇したが、まだまだ多い遺産と出会いたい。

**第25期生 スポレク学科 杉山 英子**  
病気知らずで今日まで元気に過ごせたことを感謝し乍らウォーキング、スポーツ教室、フラダンス、社交ダンス、グラウンドゴルフ等、たのしんでいます。

**第25期生 スポレク学科 豊原 京子**  
平成16年に卒業し、早7年、地域のボランティアとして行政への関わりや、障害者との共生、又、老人とのふれ合い等レイ大卒業生として心に誇りを持ちたいです。

**第25期生 スポレク学科 橋山 照子**  
レイ大で学んだ事を、ボランティア活動に生かし、社会に貢献し、感謝の気持ちを持ち、残された人生を楽しく全うするため、日々を健康に精進してまいります。

**第25期生 スポレク学科 藤谷 啓子**  
高齢者の方に教えられたり、感激したり、反省を繰り返しながら、地域の福祉活動が続いています。3K（関心・好奇心・感謝）を忘れず元気に過ごしたい。

**第25期生 スポレク学科 松宮 捨子**  
お蔭様で素晴らしい方々との輪と和、年齢を増す毎に出合いは大切、朗らかに楽しく笑顔で心豊かに夢と希望、やる気負けん気、根気錆びつくよりも擦り切れる人生を。

**第25期生 スポレク学科 圓戸 敬子**  
すっかり時間に『ゆとり』が出来、卒業後は元気です。今は七十の生き方ぐらしに、入り

ました。在学中に習ったダンスを基礎として、地域の仲間と踊っております。

**第26期生 園芸学科 石原 廣紀**  
此の頃の楽しみは体力に合った日帰りで史跡や神社仏閣を探訪し、巨樹より安らぎをもらい建築美を眺めながら、墓股の模様を時代を想像し、英気を養っている。

**第26期生 園芸学科 大久保 進**  
還暦を記念しての同級会に招待を受けて出席した。新任で3年間担任した卒業生たちの小学生時代の思い出や近況に話が弾んだ。教師冥利を痛感した。

**第26期生 園芸学科 大橋 和夫**  
一昨年門徒寺で、親鸞聖人・蓮如上人の御遠忌大法要を無事勤行させて頂いた事は、門徒総代として、この上ない喜びと、感謝の日々を過ごしております。

**第26期生 園芸学科 大橋 俊一**  
定年後10年、スポーツジムに通い体を鍛えてきた。お蔭で筋力等の衰えも余りなく、スキー、海外登山等楽しんでいる。ジムの会費は健康を金で買う安い投資である。

**第26期生 園芸学科 金井 清**  
『私の健康法』～そこそこ多忙で、3食キッチリおいしく食べて適量のお酒。これで脳を刺激してボケがこないよう、こないように。カッカしなくてカマヘン・カマヘン。

**第26期生 園芸学科 品居 初江**  
唯一、健康法の筈だった一杯のお酒に、待ったがかかった。何でもレム睡眠に不具合があるからだとおっしゃる。はて、次は歩こう派に転向しますか。

**第26期生 園芸学科 西野 庄嗣**  
妻を亡くして2年心やすらぐものが得られないのかと、法然上人800年大遠忌法要がいとなまれている知恩院へお詣りをさせていただきました。

**第26期生 園芸学科 林 陽一**

西国観音巡礼が平成9年から14年間かけてやっと満願となった。観光、健康、願事等を兼ねて始めたもので、達成感はあるが体力不足を認識させられた。

**第26期生 園芸学科 藤田 治雄**

体力減退が進む中、生きがいと健康保持を目途に「ホールイン」の醍醐味を求めて、週3回グラウンドゴルフに挑戦している。老いを撥ね除けながら。

**第26期生 園芸学科 溝口 厚雄**

今年は東日本大震災と12号台風で多くの方がお亡くなりになり、衷心よりご冥福を申し上げたい。当地は災害が少ない地ですが、県民あげて対策を考えたい。

**第26期生 園芸学科 森野 久光**

緑のサポートに入会し、樹木医さんと一緒に相談し、勉強をしています。シルバーでは、個々の木の個性を見て、その木の一番のいい所を、見い出したい。

**第26期生 園芸学科 吉田 英治**

レイ大卒業生といろんな活動で出会いがありそんな中で、私はスマイル快活行動力を持った女性に魅せられて、私の生きがいとして一生彼女を慕っていきます。

**第26期生 生活科学学科 阿藤市太郎**

今夏、家内と子供夫婦と孫たち総勢16人で一泊旅行し喜寿を祝ってくれた。その時、幼い孫に至るまでが寄せ書きしてくれた色紙が私の宝物になっている。

**第26期生 生活科学学科 古池 文子**

趣味を生かし絵画教室指導の活躍、僧が修業し悟りを開かれる様に描く事で我が小ささを知り、毎朝4時起床し絵筆を持つ事を修業と日々精進しています。

**第26期生 生活科学学科 前田 明子**

戦中過酷な情勢の中、卒業旅行中止の経緯あり。今、レイ大に恵まれ全員で卒業旅行が出来、

特に夜の各学科苦心の余興発表、クラス全員に応援され舞台上で務めた事。

**第26期生 生活科学学科 前田 孝子**

私の紀要テーマ「子育てに向けて高齢者の関わり」に携われて、良かったネ。「絵本の読み語り」「延長保育の補助」等。レイ大のお陰です。感謝！

**第26期生 生活科学学科 森野寿美子**

歴史文会に入会し、神社仏閣、秘仏等に出逢いに、たどりつく道程に、自然の草花を眺め仏像に出逢った時の、心の癒しと、充実感は何にも、かえがたい。

**第26期生 生活科学学科 吉田 君雄**

「私は、死ぬまで稽古です。」和紙作り紙漉きの人間国宝の方の言葉です。感動しました。人生訓として、好きな書道とグラウンドゴルフを継続します。

**第26期生 文芸学科 青木 忠雄**

平成15年の入学を機に始めて現在も続けているものは菊の三本立盆養作りと月1回歌会での作詠です。日暮れて道遠しですが生涯作り続けたいものです。

**第26期生 文芸学科 岡田 定一**

短歌、俳句、冠句、毛筆の練習、グラウンドゴルフなどの遊び、ボランティアクラブの運営、いくつかの同窓会の世話役など気忙しい毎日をおくっています。

**第26期生 文芸学科 澤 亨**

朝焼けの雲やうやくに薄らぎてゆく美しさ  
見つつ覚めゆく

洗濯機もテレビも無かりしをさなき日  
熱中症など知らず育ちき

**第26期生 文芸学科 竹林 春雄**

健康維持は安全安心な、美味しい米づくりです。営農組合で活動していますが、労力の1/3はボランティアです。米は地域の環境の保全に、貢献しています。

**第26期生 文芸学科 田中 武雄**

母校に文芸学科が無くなったものの、わが卒業同期生は、引き続き短歌「初音会」を立ち上げ、恩師小西先生のご指導のもと有意義な日々を送っている。

**第26期生 文芸学科 坪井 幸**

日赤の五階の窓より見わたせる  
あの道この道思い出の道  
車椅子押して廻れる病棟に  
知人の名前見付けて見舞う

**第26期生 文芸学科 中橋 絹子**

男性にとっても女性にとっても住み良い社会づくりを目標に、NPO法人男女共同参画をすすめる会IYOU淡海で活動しています。皆様も是非ご参画を！

**第26期生 文芸学科 根岸 順子**

健康である事のありがたさを痛切に思います。今を感謝し楽しく過ごせる事を願って、再会を楽しみにしています。多くの仲間『ありがとう お元気で』

**第26期生 文芸学科 松村 武温**

レイカディア理念眩しき三十年  
レイ大の紆余曲折を湖も織る  
還暦後齢気にせぬ輩たち  
愚作川柳三句。元気です。

**第26期生 文芸学科 山岡 昇**

平成19年発足の「近江の歴史と文化を訪ねる会」も15回の学習会を重ねてきました。興味ある方、次へご連絡下さい(0749-24-2607山岡)

**第26期生 文芸学科 横川 新**

30年余りの古びた背広を投げ捨て自由、平等なレイ大を卒業し秋空を舞うが如くのびのびと日頃から願っています。

**第26期生 スポレク学科 阿藤 文子**

『高齢者から子どもまで皆な集まって!』とサロンを立ち上げ6年間が過ぎました。試行錯誤の毎日ですが「誰もが行く道」と頑張っています。

**第26期生 スポレク学科 北川 寿彦**

趣味の錦城流の詩吟を40年近く続けております。詩吟でも健康レクダンスも声を出したり体を動かす事が健康のもととおもいます。これからも頑張ります。

**第26期生 スポレク学科 佐々木豊治**

私の趣味はグラウンドゴルフと野菜づくり、そしてカラオケです。グラウンドゴルフは5年前からはじめ、今ではすっかりはまってしまいがんばっています。

**第26期生 スポレク学科 清水 昭子**

インターネット検索で漬けた「日野菜のえび漬け」は好評でした。写真入り年賀状を今から考慮中。晩年で学ぶパソコンの輪は少しずつ広がってきています。

**第26期生 スポレク学科 豊田淑美**

近江レクダンスクラブで健康づくりや、ふれ合いの輪が広がり、また長浜傾聴ボランティア活動にも参加して、生きがいを感じています。

**第26期生 スポレク学科 林 芳枝**

菊作りを楽しんでおります。花は正直で、手を尽くしただけ応えて、咲いてくれますがなかなか、むつかしく、来年は、来年こそその思いで続けています、

**第26期生 スポレク学科 藤田 恵子**

「ラ・サンテ」フランス語で健康を意味する。この旗印のもとに地域に根ざしたレクダンスの輪が広がって11年。木之本町に今日もダンスの花が咲き誇る。

**第26期生 スポレク学科 藤山富美栄**

レイカディアに入学できた事が、今の私の原動力になっている。多くの出会いがあり、旅行、グラウンドゴルフ、ボランティアなど楽しく過ごしています。

**第26期生 スポレク学科 三田村みどり**

私もいつの間にか喜寿を迎え、これから今を楽しみ、多くの友と共に、地域でのボランティア等、良き思い出となる様がんばります。

元気に暮らせる事に感謝。

**第26期生 スポレク学科 山川 幸代**  
高齢になると、趣味を多く持つ方が良いと言われていました。その趣味のなかで、大菊作りに挑戦。私にとっては、まったくの未知の分野のものであり、悪戦苦闘しています。

**第26期生 スポレク学科 山本 温子**  
同期の方と三月に一度の再会を、心待ち乍ら趣味を生かしたボランティア活動をしている。ウォーキングで身近な自然と親しみ、らしく生きる事を心掛けたい。

**第27期生 園芸学科 池戸 利夫**  
私は、田畑の管理と、いくつかのところで関わりを持ち、活動できることに、感謝しています。自分も楽しみ、皆様にも喜んで頂けるように努めています。

**第27期生 園芸学科 大橋 岩男**  
一山も二山も越えてきた私達年代の者が、素晴らしい勉学の機会を頂き、2年間多くの方と学ばしてもらったこと、これからの人生にいい勉強になりました。

**第27期生 園芸学科 岸田雄二郎**  
江姫たちの戦国で小谷山に来られるお客様と、山と一緒に登り小谷城址のガイドをしています。山に登る運動とお客様の素晴らしい笑顔で内体、精神とも充実した毎日です。

**第27期生 園芸学科 藺川 晉**  
幼なじみが亡くなったり、病気の者も多い中で、幸せなことに私は元気な毎日である。早寝、早起きを心がけ、たまに息抜きの旅行を楽しんでいる。

**第27期生 園芸学科 田川 和夫**  
会社に居た頃、同僚に浮子の作り方を習い、以来自分の趣味としてきたが、退職とともに間隔が有りすぎ「いつでも出来る」が逆に、昔の趣味になりました。

**第27期生 園芸学科 土田 徳蔵**  
2本のポールを、交互に突いて歩く「ノルデ

イックウォーキング」我々世代の快適な生活に効果あり、誰でも無理なく前に進む、知り実行する矢先にダウン。

**第27期生 園芸学科 古川 浩二**  
レイ大同窓会30周年おめでとうございます。自然を求め近くの森林公園で、園芸科で学習した事を活かし、楽しく喜びを感じ仕事をしています。レイ大ありがとう。

**第27期生 園芸学科 村岡紀代治**  
社協の施設「やすらぎハウス」の樹木の剪定作業や山田公園の景観を守る整備作業、地元の神社、寺院の清掃作業等出来る奉仕作業で地域貢献しています。

**第27期生 園芸学科 元部 重吉**  
忙中閑あり、満足する手入れは出来なくても菜園を育てる。草を取り鋏、鋏を入れ、虫を取る。作物はそれなりの努力に報いてくれ、今日も季節の恵みに感謝する。

**第27期生 園芸学科 森 茂樹**  
多様な花木や山野草等の栽培・育成。四季折々の花が心を癒してくれる。人に「気が落ち着くわ」とも言って頂く。園芸科での学びが活かせて嬉しく思う。

**第27期生 生活科学学科 白木 隆司**  
浪人生活を止め、神戸で働きはじめて、まもないころにバイクで書類配達中に見上げた青空の見事さ！瞬間私の重い心のフタが吹きとびました。ヤッター！

**第27期生 生活科学学科 西山 秀之**  
定年後の散歩、友達として買った柴犬のケン太も9歳に、親方も69歳になりました。お陰さまで両方とも元気です。「老犬の歩幅小さき昼の虫」

**第27期生 生活科学学科 林 千枝子**  
年齢80歳以上男4名女10名2班に分かれ10名・ハーモニカに合わせて昔の歌や動揺・顔や手足の運動・「ジャガ芋と傘の柄を使ってゴルフ」カロムビデオ・かわいい作品を作って喜んでもらっています。

**第27期生 生活科学学科 森 静江**  
 頑張らないサボらないを念頭に、心身共に健康でありたいと五感（視覚聴覚臭覚味覚触覚）を働かせ、筋力アップのロコモ運動も心掛けています。笑顔も大切に。

**第27期生 生活科学学科 矢倉 敬一**  
 学生時代から社会人になりたてのころ、よく信州のスキー場へ行きました。八方尾根の上からみた、こぶだらけのゲレンデ。美しさとかわさ、印象深い思い出。

**第27期生 生活科学学科 藪田 和彦**  
 レイ大在学中から、彦根市環境保全指導員として、市内の河川の水質保全に関わっています。毎月の調査で河川の環境の変化を観察し、啓発活動を行っています。

**第27期生 文芸学科 大西 久子**  
 私の趣味の中で特技の腹話術演技は、さまざまな年齢層の人から依頼も多く、幸せを感じている。今後も技術向上に心掛け、笑いが届けられるよう努めたい。

**第27期生 文芸学科 木瀬 昭子**  
 俳句、書道をレイ大の継続で楽しんでいます。近詠四句・凄まじや仁王の紅きまなじりに鯛雲鱗一片づつ光る。秋陰の猫が毬つく国芳展。相聞の歌碑へ靡きて花芒。

**第27期生 文芸学科 中村彦兵衛**  
 卒業以来早や5年、この間月1ではありますが、同級生での俳句と書道の同好会に出席を続ける事が出来ました。作品づくりの軽い緊張がボケ防止にと？

**第27期生 文芸学科 長 昌子**  
 「親鸞忌の季節」  
 大鍋の湯気ほうほうと報恩講  
 湖風の覆い被さる親鸞忌  
 日を吸ふてすふてお講の幕三日  
 昼の鐘湿るあふみの親鸞忌

**第27期生 文芸学科 福島 亨**  
 幻の天主の跡に残り雪

朝蟬や杜を目覚めて膨らます  
 夕映えにちんちん電車が消えていく  
 同級で「蝮の会」を結成、俳句を楽しんでいます。

**第27期生 スポレク学科 金塚 嘉子**  
 夏バテ防止にゴーヤ半分ワタと種を取り小さく切り、バナナ1本と牛乳を入れミキサーにかけ、毎朝飲む。レクリエーションダンス等自分がやりたい趣味に走る。

**第27期生 スポレク学科 楠神美知子**  
 「食事は30回噛むことを心がけて下さい」と胃の手術をした時、助言されて5年、腹痛に悩むことがあると、実行できていないからかもと反省しています。

**第27期生 スポレク学科 中村 清**  
 在職中は、お酒を飲む機会が多く血糖値が高かった。退職して12年余になるがその間、ウォーキングを継続した結果、血糖値も普通で元気な体になった。

**第27期生 スポレク学科 廣瀬 芳子**  
 私の健康法 心の内面は顔に表れ増やすなら微笑みのしわをと言われますが、何事にも遅れそうなる71歳。毎月京都永観堂の、みかえり阿弥陀様に手を合わす事を楽しみにしています。

**第27期生 スポレク学科 松浦 里乃**  
 毎月3～4回出かけます。独居の人の給食弁当作り、又折り紙の出前講習、子供達と一緒に遊んだり、仲間に手助け願って、日々楽しみながら出来る事を喜んでいます。

**第28期生 園芸学科 岩嶋 孝之**  
 わが二八樹会—私たちは28期園芸学科これに因んで二八樹会と名付けた。年4回ほど研修と懇親を目的に集っている。出席率抜群、それが自慢、元気を吸収しあって各地で活躍。前回は江・浅井三姉妹博そして懇親、楽しかった。

**第28期生 園芸学科 大辻 敏雄**  
 今年、敬老会の仲間となりなんだか急に歳をとったような雰囲気になりましたが、若い気持をもち、レイカディア大学米原校サポート隊で活動をしています。

**第28期生 園芸学科 桂田 惣市**

私は70歳を過ぎた今も、山歩きが元気で続けられる事に感謝したい。手軽な手段として歩行が見直され、よく歩く人は老化が遅く認知症になりにくいといわれています。それと脳の老化防止に新聞や雑誌で得た情報は、ただ得ただけで終わりにせず、それを使って文章を書いたり、人に話したりして、脳を鍛え、老化を防ぎたいものです。

**第28期生 園芸学科 木下 納**

テーマ：健康であれ

よう生きたで70年。でも、これからも長いのでどう生きる？ きのした

**第28期生 園芸学科 児玉 敬**

歌を歌うのが苦手、だからカラオケ大嫌い。それは音痴故！なのに何故か5人のボランティアグループで月1回歌声喫茶を開催、歌えないから司会を担当中。

**第28期生 園芸学科 塚本 章**

卒業後6年が経ち、親しく過ごした事がなつかしく思います。年5回程度お出会いし話しが弾んでおります。園芸を卒業し町内の美化クラブで励んでいる今日です。

**第28期生 園芸学科 中川 貞夫**

四回目の区長に就き「安心安全の町づくり」と「人と人の絆」を目的とし過日、自主防災訓練を実施した結果、九十パーセントの区民の参加を見ることが出来、目的を達成した充実感に浸っています。

**第28期生 園芸学科 中嶋 清**

生かされている事に感謝し、転倒予防体操や卓球に励み、問題があれば良くなる方策を提言し、自分がお役立ち出来る事に協力し、チャレンジ精神を保つ事。

**第28期生 園芸学科 吉川 禎一**

毎朝スクールガードとして、横断歩道に立ち、安全を見守り、挨拶を交わし四年となり、私の人生の生きがいと感じ、これからも継続してまいります。

**第28期生 生活科学学科 北河つた宇**

生活科学に入りたい！の希望通りで素晴らしい二年間でした。違う角度から勉強もうれしかったですが、めぐり会った方とのふれ合いも最高です。大切にしたいです。

**第28期生 生活科学学科 北川 富男**

古希過ぎて 友と学びし 2年間  
レイ大学 今も懐かし。  
生きがいを 求め学んだ レイ大  
喜寿迎えし今も 友と行き交う。

**第28期生 生活科学学科 澤 吉見**

転勤族の企業人から帰郷し、地域の人として民生児童委員など地域福祉に従事。順調な変身もレイ大のお蔭。健康・貢献を通じいきいき人生を目ざしたい。

**第28期生 生活科学学科 戸島 洋子**

地域の健康を目ざし虫歯予防の紙しばい、高齢者の低栄養予防の寸劇等健康推進員として活動している。認知症サポーター養成講座に地域で協力している。

**第28期生 生活科学学科 外村 輝夫**

市政運営の末端の一員として、さらにボランティアや公民館サークルなど、人との出会いと程よい緊張感を求めて、私の夢は少しずつかないつつあります。

**第28期生 生活科学学科 西川 富子**

レンタサイクルで西ノ京・いかるがをゆっくり観光、自由気ままにサイクリングを楽しんでいます。次回は万葉のふるさと飛鳥路を予定、心身共にリフレッシュ。

**第28期生 生活科学学科 山中 泉**

鎮魂の祈り届けと大花火  
朝顔や大輪今朝も咲きにけり  
惜しみつつ鳴きて去り行く法師蟬  
寂しさの年を重ねて秋彼岸

**第28期生 文芸学科 綾木 昭子**

めぐる春タイガーマスクのランドセル  
小さき背に來れ幸せ

上記は、平成23年度市民文芸作品で、3回目の特選になった短歌です。レイ大でご指導いただいた先生に感謝しています。

**第28期生 文芸学科 伊藤 尚典**

二年間学んだ短歌をもっと楽しみたいと、有志12人で、毎月1回、米原公民館で、木村光子先生のご指導を受け、短歌会を開催。「コスモ短歌」を刊行。

**第28期生 文芸学科 大橋 信夫**

レイカディア大学に入学した年から、中国の世界遺産と仏教伝道遺跡めぐりの旅を始め今年七年目。シルクロード・ポタラ宮殿等、見る物全てが感動の一言です。

**第28期生 文芸学科 清水 裕女**

私の人生最高の思い出は「忘れ得ぬ人との出会い」です。どれが最高とは決められない素晴らしい沢山の出会いは、私の宝物です。レイ大でも勿論です。

**第28期生 文芸学科 田巻 浩子**

日々ボランティアに専念しております。オギヤアと産まれて6年を迎える子、新1年生から6年生の子供達は地域の宝です。素直で真っ直ぐ育てて頂く為の努力。

**第28期生 文芸学科 西村 輝彦**

ボランティア三十年の道半ば地域を担う御輿担ぎで  
奮起しつ二年の蛍窓老いを越え生き甲斐までも確と教えて

**第28期生 文芸学科 蓮沼 正之**

齢を重ねても元気に歩きたいと、月1回低登山（1000m前後）を親しき仲間と実施。頂上昼食、下山後の風呂、飲食を楽しみに参加しているこの頃です。

**第28期生 文芸学科 長谷川茂子**

常任委員を仰せつかって二年、同地区の方でさえ存じなかった先輩後輩の方への連絡で“お元気ですか？有難う”の繋がりが出来たことをとても嬉しく思います。

**第28期生 文芸学科 森 紀子**

私は二十八歳の時に夫を不慮の事故で亡くし、子供たちも、巣立ち、五人の孫に恵まれ今、幸せを噛み締めています。※人生は楽あり苦あり波まかせ、最後の日までわれは励まん

**第28期生 文芸学科 吉川 眞澄**

指白き若きナースのセットせし落ち始む  
点滴眼の手術待つ

「七分方終わりましたよ」ドクターの静かな声に手も足も弛む

短歌を続けて楽しんでいます。

**第28期生 スポレク学科 石原 芳**

先ず、レイ大に入学し多くの新しい友達ができた事に感謝。それに伴い現在いろんな活動が出来る事。この生活が維持できる様、健康管理に努めています。

**第28期生 スポレク学科 大西美智子**

細やかなボランティア活動銭太鼓に、「又来てなあ…」と応える笑顔。楽しみを提供する今を遊びと考えれば、何んと優雅な空間ではないでしょうか。

**第28期生 スポレク学科 北川かづ江**

体力の衰えを感じる今日ですが、毎日ストレッチ体操しその効果があつて膝の痛みも徐々に柔らぎ継続する事が大切です。何事にも挑戦し頑張って行きたいです。

**第28期生 スポレク学科 北河 博**

レイカディア大学在学中、平成18年春の褒賞で藍授褒賞の栄に浴しました。皇居に参門天皇陛下に直接お言葉を頂きました事は、私の生涯最高の喜びと誇りです。

**第28期生 スポレク学科 小滝 功**

晩年になって腰痛・股関節痛に苦しんでいる。毎朝6時半のテレビ体操を家内と一緒に、昼食後のプールでの水中ウォーキングに精出す、今日この頃です。

**第28期生 スポレク学科 沢村カズ子**

正月に日めくりカレンダー「数プレ365」を

## ●●●全員登場「私の一言」

貰った。超難問に四苦八苦する事も多いが、解けた時の喜び、成就感が心地良い。今日も一問脳トレに挑戦。

**第28期生 スポレク学科 田井中幸子**  
ボランティア活動をしていると、人との出合いの感動、涙の感動、笑いの感動、これらの感動に、いっぱいいっぱいありがとうとボランティアの素晴らしさを味わわせてもらっています。

**第28期生 スポレク学科 辰巳三喜男**  
私の健康法3箇条 1、毎日1万歩散歩します。2、毎日2時間読書をします。3、ストレス解消は長生きの秘訣です。声を出して読むと五感が刺激される。

**第28期生 スポレク学科 田中志げ子**  
レイ大で出会った仲間と共に老人施設や各地のサロンへの慰問活動、独居者への傾聴ボランティア、町内サロンのお世話等ボランティアが生き甲斐である。

**第28期生 スポレク学科 田辺太美雄**  
ピンピンコロリを願って、ボランティア60%、趣味25%、家事(畑等)10%、アルバイト5%でフル回転中。フル回転が私の健康法です。

**第28期生 スポレク学科 西尾きくみ**  
私の健康法 早寝早起きと90分の早朝ウォーキングです。午前4時起床、朝食洗濯等を済ませて、午前6時前後からウォーキングに出るのが日課です。

**第28期生 スポレク学科 隼瀬丈太郎**  
私の健康法は何事もプラス発想で積極的に生きること。そして当たり前を喜び、「ありがとう」を多く、よく動くことだ。ウォーキング、食事腹八分、趣味広く何でも挑む。

**第28期生 スポレク学科 堀井 叔子**  
傾聴の講座を受け、本気で取り組む事のできるボランティアに出逢い、最近心を病む人達とピアカウンセリングをしたり、施設でのサークル活動も始めました。

**第28期生 スポレク学科 増谷 綱一**  
或る人曰く君は最高の人生を送っていると素直に嬉し、あり得べからざる偶然によりこの世に生をうけ今在り、レイ大卒業は我が人生のエポックメイキング。

**第28期生 スポレク学科 山崎 美里**  
カラオケ教室でのレッスン。腹式呼吸、感情を込めて!。又、歌を通して色々の人生を学んだ。年を重ねて声も出にくくなり上手に歌えないのが残念です。

**第29期生 園芸学科 今村 政治**  
高度経済成長時代の中、家庭及び地域社会を顧みず駆け抜けて来た現役時代。少しでも地域に恩返し出来ればと自治会役員として微力を尽くしている。

**第29期生 園芸学科 大谷 鐵雄**  
私は現在老ク連の役員であるが、益々進む高齢者の核家族化に対し会員4500名の豊かな老後のため健康、友愛、奉仕の目標を樹て活動を推進している。

**第29期生 園芸学科 奥田 政之**  
人生最高の思い出は、レイ大に入学し、卒業した事です。特に勉強より、友達作りと云うか、2年の間に自然に友達が出来ていました。これは私の宝です。

**第29期生 園芸学科 桂田 成康**  
私は常に何かを求めて日々を過ごす事に徹している。園芸により植物の成長を求め、又仏教を学び「なぜ生きるか」を考えながら人生を楽しく過ごしている。

**第29期生 園芸学科 川本 恭子**  
レイ大卒業後、同級の文芸科の俳句俳画、歩こう会に入れていただき、視野がどんどん広がり感謝しています。

百名山 一ツ登って 夏も過ぎ。

**第29期生 園芸学科 菊地 章三**  
私の人生最高の思い出は、五十年間連れ添った妻との出合いである。新入社員の私が多数



の競争相手に勝ち、獲得した最高の婆ちゃん、  
今も人生を楽しんでいる。

**第29期生 園芸学科 清水 昭彦**

レイ大での学びに感謝、ご縁をいただき坂田  
地区寺院の門徒総代会会長を受けさせていた  
だいております。大先輩の方々もおられ心強  
く活動しております。

**第29期生 園芸学科 清水 良隆**

歴史的に忘れられない不幸な年となりましたが、  
我が家では、息子の事務所付き住居の完成、  
次女の結婚、友人とのチベット旅行等、幸せ  
過ぎる年でした。

**第29期生 園芸学科 田中 教一**

「医食足りて礼節をしる」という言葉がある。  
これは生活に必要な衣食住が保障されれば、  
人間として道義的にきちんと生活できるとい  
うことだが、私は今の日本に必要なものは医・  
職・住と考えている。

**第29期生 園芸学科 中澤 正実**

レイ大を卒業して早や3年を過ぎようとして  
おります。「地元には何かお役に立てることが  
できたら」との思いで園芸学科で習った樹木  
の整枝セン定をボランティア団体「緑友会」  
で日頃活動しております。

**第29期生 園芸学科 丸本 博義**

私のボランティア活動  
地域農業の獣害対策としての電気柵の運営管  
理や多賀大社豊年講のお世話係を10年以上に  
亘り続けています。

**第29期生 園芸学科 水野 武彦**

彦根ボランティアガイドを始めて6年、彦根  
城・玄宮園コース、佐和山城跡コース、ご城  
下寺院拝観コース等をおもてなしの心で楽し  
くガイドしています。

**第29期生 園芸学科 山田 真積**

私は文芸をたしなんでいます。そこで短歌を一句  
七転び泣いて笑って来た旅路 余生の事は  
弥陀に任せて

**第29期生 生活科学学科 飯塚小夜子**  
東日本大震災後すぐボランティアとして、数  
日間街頭募金に立ちました。多くの方々から  
温かい心と励ましを戴き、今後の活動に大き  
な力となりました。

**第29期生 生活科学学科 磯田 智**  
古希を迎える私、健康であると自認している。  
健康法は身・食・心を維持すること。20年以  
上続けている朝のテレビ体操、スポーツ（テ  
ニス・ゴルフ・ウオーク）を続けること、1  
日30以上の食材を少量つつでも摂ること、そ  
して好奇心を持ち続けること、と思っている。

**第29期生 生活科学学科 今村 弘美**  
健康で過ごせる事を願って始めた自彊術。体  
を動かし独得の呼吸法と号令を用いる健康維  
持の為の運動です。その不思議な力と縁に導  
かれ十数年続けている。

**第29期生 生活科学学科 奥村 鮎子**  
30周年長くて短い、私の人生も第一の青春（20  
歳）第二の青春（60歳）そしてやがてやって  
くる後期高齢者私の第三の青春（75歳）益々  
輝いていたいと思います。

**第29期生 生活科学学科 尾中 芳子**  
主人・息子からの大切な預かり物四世代家族  
の健康管理と、地域のお役、サロンの手伝い  
に追われる日々の中で、気の合った友との食  
事会、それが私の唯一の健康法です。

**第29期生 生活科学学科 角田 順子**  
レイ大卒業して3年。月2回～2時間。固くなった  
頭の中の回路を少しづつ呼び起こしてやっと、  
リズムに乗れた頃、ハイ終わり。でもがんばるぞ!!

**第29期生 生活科学学科 河内智恵子**  
桐原学区でボランティアあさざり会に参加活動  
しています。独居老人の給食作り、近江八幡  
市ひまわり館で障害者の方の弁当作り、文化祭、  
福祉のつどい等に協力させて頂いています。

**第29期生 生活科学学科 久木 幸子**  
介護相談員活動を始めて6年目。介護施設利

## ●●●全員登場「私の一言」

用者が安心して利用出来るよう、「利用者・施設・行政」への橋渡し役として月1回5ヶ所の施設を訪問している。

### 第29期生 生活科学学科 前本 勝旦

そば打ちに凝ってます。今津赤そば祭りに行ってきた。赤そばと云っても花の色が赤というだけで、粉は白で味は変わらず種が10倍高く、観賞用と知りました。

### 第29期生 生活科学学科 三田村清子

私の健康法 「やる気」「元気」「笑顔」  
レイカディア大学で、素敵な人達と出合えて、俳句・パソコン・ゴルフ等、体を動かし脳を鍛える事と思っています。

### 第29期生 文芸学科 小沢 三男

小学校の読み聞かせに参加しています。始業前に「おはよう」の挨拶に始まり子供達の真摯な瞳に圧倒されつつ拍手で「さよなら」と緊張のひとつときです。

### 第29期生 文芸学科 木村 照子

在学中多くを学びました。今、生き方全てに活かしています。先ず脳を活性化し、身体を動かし楽しく毎日を過ごすことです。自己管理に努め、人の役に立ちます。

### 第29期生 文芸学科 友田 勇

我が国の人口の4人に1人が認知症の罹患に近づいていると云われている現在、学校で受講した認知症の知識を契機にグループホームに携わる活動をしている。

### 第29期生 文芸学科 南部さゆ里

ふれあいサロンの手伝いをしています。今月は茶菓の代わりに家で採れた野菜で具多くさんのみそ汁を作ったところ、好評のおやつタイムになりました。

### 第29期生 スポレク学科 石井 照子

音楽の都ウイーンで演奏すると言う夢みたいな話が実現し、現地の合唱団と合同で歌い交流出来、感動の演奏会素晴らしい経験で感謝しています。歌を通して多くの仲間とともに楽

しむことが出来、音楽は人と人を結ぶ力がある。音楽の都ウイーン、街全体が世界遺産と言うプラハ建物に圧倒され夢の様な、あっと言う間の8日間でした。一生の大切な思い出の旅でした。

### 第29期生 スポレク学科 檜迫 清子

気持ちよい青空の下、湖北レイカOBのグランドゴルフ大会に出席。ゴルフは年に何度かしているがいつも下位、でも人と人との交流。とてつもない方向に飛び全身に笑にひたる。健康には妙薬であり、何より楽しい一日でした。

### 第29期生 スポレク学科 川原崎信子

地域でのボランティアやレイ大のクラスの皆さんと月一回福祉施設等を訪問しています。「また来てね。」の言葉と笑顔に喜びを戴いています。

### 第29期生 スポレク学科 坂上 法子

限りある人生において、限りなき生命を賜ったことに感謝し、地域福祉のために力を注ぎながら、一日一日を大切に報恩の日々を過ごしたいと思います。

### 第29期生 スポレク学科 武地 嘉男

昭和36年9月17日県青年団体育大会が虎姫町で開催され市代表で相撲に出場し幸いにも団体戦個人戦共に優勝し東京で開催の全国大会に出場する事が出来た事。

### 第29期生 スポレク学科 巻幡 和正

「見てるだけ ではつまらない 手遊びで ふれあい深まり 笑顔はじける」ボランティア三年でようやく老人ホームの人達と一緒に楽しめる今日此頃。

### 第29期生 スポレク学科 村上 左門

何日まででも元気でおられるとは限らない。今こそ地域に貢献できることを一つでも多くやろう。そして私達の世代が残したものが、引き継がれることを。(期待したい)

### 第29期生 スポレク学科 山本 富夫

レイ大を卒業後、宮座の役に就任し、それか

ら2年間の生活が宮座中心となりました。今まで、未体験だった世界を知り、大きな財産となりました。

**第29期生 スポレク学科 米谷ふみ子**

29期卒の「29福座」の仲間と毎月、老人福祉施設訪問して歌や踊り等交流を深め、又字福祉サロンで高齢者との話相手や生き生き体操等、一緒に楽しんでいます。

**第30期生 園芸学科 一岡 四郎**

30期園芸有志でボランティアサークル『596会』を立ち上げました。主に独居老人宅の「葉刈り清掃」で地域貢献中。大へん好評にて今後も継続します。

**第30期生 園芸学科 岩脇 俊雄**

私のボランティア活動。同期生18名による596（ゴクろう）会と地域のレイ大卒生14名によるみどりの会に参加して月3回葉刈の奉仕活動をしています。

**第30期生 園芸学科 遠藤 満代**

このすばらしくきれいな地球に住まわせていただき生かされていることを、すごくありがたく感謝致しております。どうか福島原発が元に戻りますように。

**第30期生 園芸学科 大橋 好子**

私は卒業してから、月に2回程度12名くらいの人達と組んで、個人の庭のハガリに行っています。本職では有りませんが、荒れていた庭が綺麗になると、うれしいです。

**第30期生 園芸学科 小川美智子**

レイ大の 絆あため健やかに  
 齢重ねん よきふるさとで  
 高き樹の 上と下とで呼び交わし  
 無住の庭の 剪定すすむ

**第30期生 園芸学科 角川 清**

趣味を生かし、ボランティア活動の一環として、仲間と共に庭木の剪定（葉刈り）等を主に、湖北地方を中心に行っています。無償ですが、有償もあります。

**第30期生 園芸学科 永井 明**

100歳の日野原医師の話で健康で長生きの秘訣の一つに今日一日やる事がある。それが大事ですと云われ、自分は一日の日記と翌日の予定を書き実行している。

**第30期生 園芸学科 西田英一郎**

子供や孫達との日常生活、そしてレイ大や学校同窓生等との懇親会やゴルフの交わりを楽しんでいます。レイ大にご縁をいただいたことに感謝しています。

**第30期生 園芸学科 福永 昊昭**

「井戸の蛙と識らばそしれ花も散りこむ月もさす」自然と宇宙を読みこむ日本の美煩わしさを逃れ都々逸の蛙で健やかに暮らしています。

**第30期生 園芸学科 堀井 紀**

湖東、湖北のメンバーを中心に30期地文の有志を交え596会の結成、週2回葉刈りのボランティア（個人宅）で汗を流し、親交を温めています。

**第30期生 園芸学科 渡辺 素明**

晩秋の八幡山美化活動に山頂へ向かう眼下に目を疑う雲海だ。繖山が雲の上に顔を出している容姿、素晴らしい自然界の現象に接して驚嘆と感動を仲間と共有。

**第30期生 陶芸学科 山田 隆夫**

興味有る物を作り趣味の様に思っていたが趣味と言える物で無かったが、陶芸科で学び、作陶を重ねている内に私くしの趣味は陶芸だと言える様になりました。

**第30期生 生活科学学科 池田 昭子**

在学中に学んだ事を礎として始めた、ボランティアサロンも40回を数えました。お年寄りの集う笑顔を見るのが嬉しくて、満足の月日が流れています。

**第30期生 生活科学学科 上田 恒之**

食事は減塩に気を使ってくれています。晩酌は毎日1合で週一休肝日があり、間食はしません。年1回日帰り人間ドックを受診。病院の薬は一切飲んでいません。71歳元気です。

**第30期生 生活科学学科 梅田 廣征**  
私の趣味健康法 私の趣味は「登山」であり、それが健康法となっている。今まで700個の山頂を達成。目標は王さんのホームラン世界記録868個を超えることです。

**第30期生 生活科学学科 加藤 艶子**  
私達のクラスで10月4日に、老人センターを訪問致しました。手作りの衣装を着て、銭太鼓、大正琴、マジック等で、双方が楽しく、充実した半日でした。

**第30期生 生活科学学科 木村 征子**  
野菜作りは毎年一年生。今秋もお陰で秋野菜がよく成育しました。新鮮な野菜が家族の食卓に上がるのが私の生き甲斐です。幸い健康に恵まれ励んでおります。

**第30期生 生活科学学科 夏原美穂子**  
私の健康法は、着付教室に或いは趣味の琴、コーラス、レザークラフト尚幾つかの役職、毎日時間に追われて、めりはりのある生活をしている事でしょうか。

**第30期生 生活科学学科 清水 良子**  
学童保育、ボランティア、趣味と時間に追われながら毎日を過ごしています。日々健康で居られる事は15年続けている健康体操のお蔭と感謝の毎日です。

**第30期生 生活科学学科 寺田 昌子**  
私のボランティア。赤チャンのおやつ作り。お年寄りの話し相手、又生活学科の仲間毎月1回練習の成果を施設で発表する事。皆様喜んで戴くのが楽しみ。

**第30期生 生活科学学科 冨江 義和**  
入学式で、歓迎の辞を述べる機会を得、自分なりの思いを述べた。この事は自分を見つめ直すよいチャンスだったと感謝している。今一番幸を感じている。

**第30期生 生活科学学科 中村 しづ**  
歳の加減か?転倒し膝に怪我をしました。老いての怪我は一入です。今は幸にして、暮らしに支

障のないまでに回復し喜んでいきます。健康に感謝。

**第30期生 生活科学学科 由利 忠治**  
私は今能登川地区の環境ボランティアの仲間に入って、月1回の不法ゴミ除去作業、特に愛知川左岸の掃除活動を行っています。地区の方の参加を!

**第30期生 生活科学学科 横山 暉子**  
「今日一日、生きる力が欲しい」とは東北の一被災者の言葉です。改めて、今のしあわせに感謝して、暮らしていきたいと思います。

**第30期生 地域文化学科 石橋 良樹**  
私の紙芝居先は、小学校、老人会、養護施設などだが、最近紙芝居浪曲を取り入れようと思う。「番場の忠太郎、瞼の母」など太鼓、笛が入るので面白そう。

**第30期生 地域文化学科 肥田 嘉昭**  
私は小谷城址ガイド「語り部」として《浅井三姉妹の生誕地・小谷城》を、郷土の誇りとし、色々な人と出会って語り合う活動を楽しく続けています。

**第30期生 地域文化学科 辰巳 公子**  
『私の健康法』ボランティア、スポーツ、孫のお守り等、毎日毎日楽しいことで埋められている予定表、忙しくしているから元気なのか元気だから忙しくできるのか、分かりませんがいつまでも続いてほしいです。

**第30期生 地域文化学科 堀江 勇夫**  
人生七十年古来稀とは昔のこと。今や古希は青春の只中。幸い心身が健全だ。自ら進んで生甲斐活動を続けている。元気で活動的な80歳実現を目指します。

**第30期生 地域文化学科 山岡 完右**  
約5アールの畑で野菜を育てている。家族(7人)がおいしいと言ってくれることを励みに、畑で無理をしないように働くことが、私の健康法である。

**第30期生 スポレク学科 秋野 忠**  
江の語り部に参加し山の案内を終えた後「長

政って素敵なお方ですね」と声をかけられた。全国からのお客と交流した一年。私にとって最高のほめ言葉だった。

**第30期生 スポレク学科 上田喜美恵**

日時を決めての施設訪問は、リズム体操やゲームは別として、作品は残っていく。マンネリ坂、息切れ岬の難所が待っている。今更、作家の偉大さを感じる。

**第30期生 スポレク学科 工藤 君子**

秋は紅葉、冬は西岸の雪の山並みを望みながら、四季を通して楽しめる往復約6Kの荒神山で、額に汗しながら登るのが私の楽しみであり、ストレス発散の場所です。

**第30期生 スポレク学科 高橋 静子**

色々なボランティアや集まりに参加して、多くの人から元気を頂き、好きな山歩きを通して体力の衰えをカバーしながら、まだまだこれから……が私の健康法です。

**第30期生 スポレク学科 武内 秀子**

小谷山の語り部で、活動しています。小谷の山を案内しながら全校各地から訪れる方達との出会い触れ合いを楽しんでいます。残りわずかになりましたが……！！

**第30期生 スポレク学科 畑中 芳枝**

栄養運動休養快食快便快眠快動積極的に目標を持ち健康友愛奉仕社会情勢に学ぶ自分のすべてをボランティア活動に生かしたい。輝き生き甲斐としたい。

**第30期生 スポレク学科 東平 信昭**

私の健康法、社交ダンスを初めて12年になります。週2回のレッスン、月2回のダンスパーティーに出ると身心がリフレッシュし、とっても快適です。

**第30期生 スポレク学科 福永 博昭**

ふり返ればあの時のクラス作りも、地域活動もみんな楽しかった。この楽しさ今も継続、企画力とは「人を好きになること」だと悟る。仲間に笑顔ある限りまだまだ前に進めそう…

**第30期生 スポレク学科 松井 幸子**

卒業して丸2年友との介護ボランティアは、元より今年より歌声「森のくまさん」を立ち上げ米原公民館で毎回70人以上の皆様楽しんでもらっています。

**第30期生 スポレク学科 山本 義博**

卒業後地域の皆様と共に、グランドゴルフや、ディスコン、句会への参加、と友人知人が多くなりひとえにレイ大に学ばせて頂いた賜ものと感謝。私の健康法です。

**第31期生 園芸学科 川添 茂**

河川の環境保全の取り組みとして、彦根市内の犬上川や野瀬川支流の水質試験を市の委嘱により測定し、環境にやさしい町づくりにと取り組んでいます。

**第31期生 園芸学科 幸池美保子**

民生委員1年生です。「誰かの為に何かお手伝いできれば」と只今奮闘中です。園芸学科卒業なので、草花も種蒔きから育てようと努力しています。

**第31期生 園芸学科 桜木 進**

私は現在2ヶ所のボランティア活動をしているが、まず体力が必要な為、毎日、腹筋と筋力体操を30分を目標に心掛けております。

**第31期生 園芸学科 田中 直夫**

「歩く」加齢と共に足の衰えは万病のもとと考へ、毎日歩こうと日課、次の目標は「山登り」その魅力に取り付かれ、歩くこと続けている主因かも知れない。

**第31期生 園芸学科 辻 泰一**

平成18年現役退職後、365日6時前に起きて、新聞を読み6時30分からのラジオ体操を欠かさず、汗が滲むほどやっています。お陰さまで大変健康です。

**第31期生 園芸学科 西村 照夫**

『私の健康法』規則正しい生活早寝早起き。家庭菜園の無農薬野菜を腹八分目。朝晩の散歩。そして好奇心と探求心。知力と体力をフ

●●●全員登場「私の一言」

ル回転。自分流の人生を。

**第31期生 園芸学科 松居伸二郎**

「節電対策で得たもの」今年の6月～8月の3ヶ月間、テレビ、パソコン、エアコンは必要以外コンセントから抜く。前年比較17%節電、料金4,872円安くなった。

**第31期生 園芸学科 松本 壽一**

退職後30数年振りにゴルフ再開。1年すれば元に戻ると思っていたら、加齢と共に更なるダウン。筋トレ採用したが歯止め掛らず。負けるものか男の意地。

**第31期生 園芸学科 森尾 吉藏**

十月二十三日、近江八幡市文化会館で開かれた文化祭の芸能発表会に、吟友四名で出演しました。年齢と共に声量が衰えるのを最小限に心掛けたいと思います。

**第31期生 園芸学科 山岡 勝**

毎年入選止まりの私の日本画が、初めて特選を頂いた。絵は小さな目立たないものだったが、幸いにも審査員の目にとまった。今年の最良の思い出である。

**第31期生 園芸学科 吉田 豊**

レイカ出て 我が人生に いろどりを添えてくれるよ クラスメートは

**第31期生 陶芸学科 宇野 幸彦**

私の趣味は年代と共に趣味の内容も変わってきたように思います。最近ではレイ大時代の経験を生かして陶芸をやっていますが、従来からの写真も続けています。

**第31期生 生活科学学科 居原田鈴子**

仲間と話をしながら、四季折々の景色の移りかわりを五感で感じながら、いつでもどこでも手軽にできる、いいことだらけのウォーキングが私の健康法です。

**第31期生 生活科学学科 木村 栄子**

私の健康法は、  
♪で始まるNHKのラジオ体操です。全身をバ

ランスよく動かし、心身共にスッキリと気持ちよい一日がスタートします。

**第31期生 生活科学学科 小林 慶子**

子育て支援、ディサービス等々楽しく、やさしく、ほのぼのと笑顔で、学びを通して健康でボランティア活動が出来ている昨今に、幸せを感じています。

**第31期生 生活科学学科 小宮 俊昭**

介護を通して得たこと—普通の人は普通に生きているのが一番幸せです。しかし何事もなく普通に生きていくのが一番難しい。

**第31期生 生活科学学科 澤 重子**

私の健康法は、歯みがきしている間、片足立ちをすることです。少し屈伸も入れながら。また水泳は、全身運動になり筋力やバランス感覚が養えますよ。

**第31期生 生活科学学科 田井中庄典**

ボランティア献求会を立ち上げて早3年目。良きメンバーに恵まれて、月1回(半日)の活動で昼食会のお楽しみ付き。さすがに手より口数の多いこと!

**第31期生 生活科学学科 種村眞知子**

私の趣味は浅く広くのため、特に秀でているというのはありませんが、中でもアレンジメントフラワーは緊張と安らぎが得られ、楽しく、長く続けています。

**第31期生 生活科学学科 外村 豊子**

地域に根ざしたサークル活動で、「人は人によって人となる」ことを知りました。そして身体の動くうち、スポーツによる健康維持に努めています。

**第31期生 生活科学学科 西村 てる**

道端の草花を見るのもウォーキングの楽しみの一つにしている私です。自分で育てた雑草の様なお花を毎週サロン等へ届けられる事に喜びを感じています。

**第31期生 生活科学学科 蓮沼美智子**

いろんな所へ行ってみたい!と思う好奇心から、自

分で旅のプランを立て、おいしい物を食べ、見て、体験できる、青春18キップの旅を楽しんでいます。

**第31期生 生活科学学科 藤居 妙子**  
私のボランティア活動は、学区のふれ合いサロンでの食事作り、ヨシ笛仲間で施設訪問、オカリナ仲間で要請があれば出向いて演奏活動をしております。

**第31期生 生活科学学科 水谷善一郎**  
私の健康法 最近特に運動不足になりがちで、社会福祉の奉仕や地区でのサロン、その他、趣味のゲートボール、グランドゴルフで、快適な汗を流しています。

**第31期生 地域文化学科 猪村 幸夫**  
線路沿い赤く広がる彼岸花  
やっとな夏過ぎ秋陽をあびて

**第31期生 地域文化学科 岩崎孝一郎**  
日常は野菜を作り、農協の直売所に出荷。また、最近習い始めたマジックとレイ大で学んだ紙芝居でボランティアをして、生き甲斐を感じています。

**第31期生 地域文化学科 上野 英子**  
私のボランティア活動 おもてなしの心で、長浜を訪れる人々にガイドをしています。人々の笑顔が喜びで、頑張っています。

**第31期生 地域文化学科 宇野 正敏**  
俳句：諍いて、つくつく法師の道帰る  
短歌：さざめきの聞こゆるが如少女らの  
自転車の一団下校する見ゆ

**第31期生 地域文化学科 圓城 忠**  
レイ大を卒業して1年が過ぎました。卒業後もサポーターとして微力ながら運営に協力していますが、米原校34期の応募が少なく残念な思いをしています。

**第31期生 地域文化学科 長尾 秀之**  
朝5時半に家を出て、耳には携帯ラジオ、朝焼けを見ながら、6時半からラジオ体操をし、1日1万歩歩いています。目標は日本縦断・地球1周です。

**第31期生 地域文化学科 元持 和子**  
ピリオドを打つまで燃やす好奇心  
限られた上演時間を精いっぱい  
残された余白ゆっくり埋めている  
柳歴五年。折々の心。

**第31期生 スポレク学科 川村 八郎**  
第65回全国レクリエーション大会INしがが県内で9月23～25日まで開催され、大会のスタッフとして、先輩、同級生、後輩と一緒に参加して来ました。

**第31期生 スポレク学科 富永 洋司**  
今年は、大河ドラマ「江」に沸いた年です。私も小谷城ガイドの一人として、県内外の人々にふれあい、湖北の歴史とロマンを熱く語っています。

**第31期生 スポレク学科 野村新太郎**  
ホールインワン！全てを忘れ気分爽快に今生きてる楽しさを仲間と共に。協会（現代表）毎年6回以上関連大会を開催～私の健康法・ボランティア活動。

**第31期生 スポレク学科 林 寿美子**  
四季折々庭に咲く花に心を寄せ仏様や玄関等にお供えする。そんな気持ちになれる日々が、つづく事を願いつつ庭に咲く花々に心を寄せていきたい!!

**第31期生 スポレク学科 早津 康弘**  
私は四季とわず、早朝4～5K走っています。長年走っていると身体が覚えてしまい、時間が来ると起きれます。準備体操後、暗い中を走っていきますと、夜明けの風景、伊吹山を見ながら身体全体に良き汗を流し、家に着きシャワーを浴び私の一日のスタートです。

**第31期生 スポレク学科 馬場 勝子**  
60歳から始めた早朝ウォーキング、NHKみんなの体操「元気で活動的な85歳実現を目指す」を目標にさわやかな一日のスタートが私の健康法である。

**第31期生 スポレク学科 福島喜美恵**  
在学中より障害者の休日をサポートする活動に参加。卒業後はグループで学んだことを活かして、幼・保・老人施設で多様なボランティアを開始。

**第31期生 スポレク学科 福山ヤエ子**

野山を歩き流す汗、歩きながらおしゃべりや草花を眺めているといつの間にか日頃の疲れも消え元気になれます。健康であることに感謝しています。

**第31期生 スポレク学科 松田 文江**

支部先輩の皆様と県内や地域探訪・奉仕活動・スポーツ等に楽しく参加させていただいております。毎日を楽しく元気に動けたらと願っています。

**第31期生 スポレク学科 宮本 優子**

小谷城址語り部の私、多くの出会いは、笑顔でありがとう。私の胸をキューとさせます。自分らしいおもてなしの心でこれだけは、忘れないでいたい“ありがとう”。

**第32期生 園芸学科 赤田 勝久**

月に1～2回ゴルフに行くのが私の健康法になっているのかも知れません。今後の人生、体をいたわりつつ、家族、地域を愛し、佳きものを次代に継ぎたい。

**第32期生 園芸学科 今宿 猛**

これから20年の人生を楽しく生きるかが、大切です。新しく多くの友達が出来、この仲間と一緒に、この世に生まれて良かったと言える様にしていきます。

**第32期生 園芸学科 大石 幸夫**

道の駅新旭風車村を中心に、湖岸の桜守を《トンボの仲間達》の会で、多くのシニアと活動しています。高島の園芸学科諸氏のご指導ご協力をお願い致します。

**第32期生 園芸学科 荻原喜美栄**

トールペイントや布を継ぎ接ぎするパッチワークで小物作りに熱中し、体操と、学んだ園芸で体を軽くして、健康で楽しい毎日为目标に過ごしています。

**第32期生 園芸学科 北川清一郎**

レイ大卒業後初めてのボランティア活動を、彦根さざなみ学園の校内の植木等の剪定をしました。半月ぶりの学友との会話もたのしく、又久々に汗を流しました。

**第32期生 園芸学科 北川清一郎**

支部の旅行で神戸に行き、素晴らしく復興しているのを見た。今回の東日本大震災にレイカディア大学有志で復興のお手伝いできたらと思う一人です。

**第32期生 園芸学科 小中 長昭**

現役にも数多い思い出もあるが、レイ大の思い出は違った味がある。私には夢と楽しさで大きな収穫となり、その学びを持って地域に恩返しをしたいです。

**第32期生 園芸学科 小南 宏一**

レイ大近くの米原郵便局の風景印は北陸道と中山道の道標の絵が入った消印であり、隣の彦根局は彦根城といった具合。色んな風景印を楽しんでいる。

**第32期生 園芸学科 清水 友春**

菜園づくり、学習もしたが、未だ、恥をかいている。勿論、汗は多いにかいている。自信はないが、懲りずに「あれも、これも」でいこうかと思っている。

**第32期生 園芸学科 津田 徳男**

卒業後、施設の樹木剪定や河川の草刈り等を、先輩や仲間達とワイワイガヤガヤと言いながら季節の変化を楽しみ、日々の学習を続けています。

**第32期生 園芸学科 中村 久枝**

卒業後、サニーの会で琵琶湖一周が計画され、第一回は長浜から彦根城まで18kmをウォーキング、湖を眺めながら自然と歴史に触れ、楽しい一日を過ごしました。

**第32期生 園芸学科 福山 清子**

卒業後、早三ヶ月、レイ大のお陰で、琵琶湖一周の企画もあり、グランドゴルフも少し手ほどきをうけ、加入させてもらえるやも知れませんが。菊は三本仕立ならずも、大きな菊が咲き、色んな方面で、レイ大の成果が実り、今後の生きがいも、大きくふくらみそうです。

**第32期生 園芸学科 藤居 忠治**

同窓会湖東支部の新会員歓迎会が9月30日開催され32期生13名が出席しました。先輩69名に囲ま



れ楽しい一時を過ごしながら地域活動状況を聞き意欲が湧きました。

**第32期生 園芸学科 宮川 文雄**

レイ大入学頃より始めたラジオ体操とウォーキング夏冬欠席有ったが続けました。今度は32期園芸で10月より琵琶湖一周ウォーキング開始、頑張ります。

**第32期生 園芸学科 森野榮次郎**

加齢と共に体調も思わしく無く、健康には自信を失いました。何やかやと言われますが、我をださず、調子に乗らず、自分を忘れず、と思っています。

**第32期生 生活科学学科 居原田弘子**

私たち32期仲間を“えがお”と称しボランティア活動で絆を深めています。「一怒一老」「一笑一若」を目標にこれからも笑顔で心豊かに生きていきます。

**第32期生 生活科学学科 香川 幸美**

私の健康法は、定年退職後から始めたラジオ体操と早朝ウォーキングです。新鮮な空気を吸いながら歩くことで心身ともにリフレッシュされるように思います。

**第32期生 生活科学学科 金田 信一**

私の趣味①家庭菜園で玉葱、蕪、白菜などの野菜作りです。②将棋は4段でパソコンで全国の棋士と対戦。③仕事しています。私には、趣味なのでしょう。

**第32期生 生活科学学科 北村 一美**

あっという間の2年間でした。とっても楽しく学ばせていただきました。学んだ事を地域に持って帰り生かしていきたいと考えています。

**第32期生 生活科学学科 佐藤 成宣**

私の健康法:野外運動(朝の散歩・偶のゴルフ等)にジム3回/週の体力維持と共に何事も+思考で毎日を笑顔で楽しく過ごすように心掛けています。

**第32期生 生活科学学科 杉江 久子**

字のサロンがこの春から発足されまして、私も若い人に混って、月一回のサロンにボランティアとして参加しております。レイ大で学

んだ事を生かして頑張っています。

**第32期生 生活科学学科 富江 敏子**

墨絵を習い初めてから数年ですが、月一回の練習に先生や友達とのお話にはながさき終わる日もありますが、自分が思うままに描いていく楽しみをズート続けていきたいと思っています。

**第32期生 生活科学学科 中 文子**

私の健康法は歩くことです。外を歩くと季節を五感で感じることができ、また、移ろいを楽しむこともできます。コースを変えて歩くと思わぬ発見があります。

**第32期生 生活科学学科 東平 宏子**

生花を始めて三十数年たちます。普段の生活に飽きたり嫌な事があつたりしても気分転換花に触れて無心になれる事がすごく心地良いです。

**第32期生 生活科学学科 伴 幸子**

秋の「キヌサヤ」を収穫しました。レイ大で藤沢先生に教えていただいたおかげです。さっそく、ふれあいサロンの昼食に使用することができました。

**第32期生 生活科学学科 森野美代子**

色々な思い出の中にあつて、レイカディア大学を卒業を人生の区別として、同期の方々と共に、又地域の場にも参加していきたいと考えています。

**第32期生 地域文化学科 児玉 正孝**

9月卒業。現在も学科生とボラ活動(10月は顔戸で紙芝居や玉すだれ、11月は山門水源の森整備)や月1~2回各種行事を実施。10月地域老人クラブ入会。

**第32期生 地域文化学科 志賀 治子**

仲間との絆を大切に、山登り、グラウンド、マレット、近江の文学作品の史跡を訪ねて、これからも楽しんで前向きに進みたいと思っています。

**第32期生 地域文化学科 濱田 勝司**

同窓会設立30周年と聞き、この長き年月を維持発展に努めて来られた諸先輩の方々に心から謝意を表します。今後とも宜しくお願い致します。

**第32期生 地域文化学科 福永 博**  
現役時代とは違い利害・上下関係のない仲間との出会いは、年齢差を忘れ、共に学び、遊ぶ仲間としてこれからも大切にしていきたいと思っています。

**第32期生 地域文化学科 百田 勝彦**  
楽しく学んだ。今後学びを活かすボランティア活動を、クラスメートと共に手と手を携えてコツコツと実施して、地域に笑顔の輪を広げていきたい。

**第32期生 地域文化学科 森 善祐**  
私は、人権尊重のまちづくり推進協議会用務を多年に亘り務めています。互いの人権を認め合い、人権侵害のない住みよい町づくりをめざして奮闘中です。

**第32期生 地域文化学科 山根 義雄**  
老いの世界、窓を閉じてくれたレイ大に感謝しています。楽しく学び多くの仲間と交流できた2年間は、ファンタジーを思わせる貴重な時間であった。

**第32期生 健レク学科 大橋 妙子**  
湯船の中で、膝を曲げたり伸ばしたり、膝の皿をもんだりこすったり、膝裏も同じ様にもみます。腰も立って8の字に右から50回左から50回廻しています。

**第32期生 健レク学科 葛川百合子**  
今迄にボランティア活動をした事がない私が、レイ大に入学してクラスの仲間と一緒に活動をスタートしました。踊りやクラフト等で続けて行きたい。

**第32期生 健レク学科 久郷喜久夫**  
2年間レイカディア大学で学んだ施設訪問活動をメンバーと相談して計画を立て、3~4回実施し、うまくできたと思っていましたが、その後次の出し物のネタが少なく頭打ち！どのような出し物にするか？相談しながら楽しい練習の日々を送っています。

**第32期生 健レク学科 小林 元子**  
レイカディア同窓会に入会、嬉しく思います。

家族の在宅介護の為、奉仕活動は積極的にできないが、介護をやり乍ら、私のできる範囲で活動したいと思います。

**第32期生 健レク学科 新谷 孝子**  
多賀町立の憩える所「門前亭」にて毎月一回のサロンを立ちあげました。スタッフは健康レクの卒業生です。習ったことを、集って下さる方たちに広めています。

**第32期生 健レク学科 瀧本 初子**  
私の3つの願い。学科で取り組んできた施設訪問を続けていく事。レクリエーションの諸活動を地元の先輩と楽しむ事。地域に貢献できることを見つける事。

**第32期生 健レク学科 寺倉 和子**  
私の健康法は50歳から始めたジムと水泳です。64歳になる今もジムはさぼりがちですが、水泳はひまがあれば1km泳いで帰ります。何歳まで泳げるやら。

**第32期生 健レク学科 寺野 康次**  
私の健康法は朝晩の犬の散歩と夜にラックと言うスポーツジムで水中ウォーキングをやる事です。又月に数回ボランティア仲間とランドゴルフを楽しんでおります。

**第32期生 健レク学科 西森 孝一**  
膝を傷めてから、永く無理な運動をしませんでしたが、爪先立ちを毎日50回以上することで、急な運動の後の筋肉痛を起こさなくなりました。

**第32期生 健レク学科 松居 弘治**  
五日かけてテクテク伊勢参り。鈴鹿峠を越え松坂を過ぎ神宮を参拝して、やっと二見に着いたら潮騒に涙が溢れた三年前、出来れば元気な内に復路をと。

**第32期生 健レク学科 守野しず子**  
人生で何が一番幸せかと考えた時、健康第一。私は早朝ウォーキングを日課として、一時間余り近くを歩いています。一日の始まりを元気に迎えるために。



# 平成23年度 本 部 役 員



《滋賀県レイカディア大学同窓会》

役 職	氏 名	電話番号	備 考
会 長	戸之洞 貞 夫		湖北支部（総務主管）
副 会 長	小 林 仁 司		守山・野洲支部
	岡 田 定 一		近江八幡支部（研修主管）
事務局長	山 岡 昇		湖東支部
会 計	青 木 忠 雄		中部支部
常任理事	増 田 泰 男		研修部副部長／大津支部長
	国 松 功		総務部長／草津・栗東支部長
	小 林 仁 司		広報部長／守山・野洲支部長
	小 林 和 雄		研修部長／甲賀・湖南支部長
	岡 田 定 一		研修主管／近江八幡支部長
	青 木 忠 雄		総務部副部長／中部支部長
	山 岡 昇		広報部副部長／湖東支部長
	田 中 孟		HP部長／湖北支部長
	富 田 豊		広報部副部長／高島支部長
理 事	佐 瀬 章 男		広報部／大津副支部長
	西 村 満 子		広報部／草津・栗東副支部長
	高 野 隆 男		広報部／守山・野洲副支部長
	加 藤 英 昭		研修部／守山・野洲副支部長
	小 林 龍 朔		総務部／甲賀・湖南副支部長
	木 村 榮 子		広報部／甲賀・湖南副支部長
	高 橋 一 男		総務部／近江八幡副支部長
	赤 尾 美智子		広報部／近江八幡副支部長
	西 村 輝 彦		広報部／中部副支部長
	澤 亨		総務部／中部副支部長
	外 村 輝 夫		総務部／湖東副支部長
	吉 田 英 治		研修部／湖北副支部長
	山 口 忠 義		広報部／湖北副支部長
	松 本 敬 三		総務部／高島副支部長
監 事	黒 田 玲 子		守山・野洲支部
	青 木 信 男		守山・野洲支部
顧 問	奥 村 常治郎		草津・栗東支部

# 編集後記

何となく、今年はよい事あるごとし。元日の朝、晴れて風無し。 石川啄木

同窓会の皆様明けましておめでとう御座います。

平素は同窓会に対し、ご支援ご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、昨年は同窓会創立30周年を迎え、進めてきた記念行事は、①嘉田知事記念講演会の聴講 ②東日本震災義援金10万円贈呈 ③同窓会創立30周年式典及び同窓会員によるアトラクション ④記念タオル配布 ⑤同窓会創立30周年記念「親善交流グラウンドゴルフ大会」 ⑥30周年記念會報第28号発行（本誌）など無事に終える事が出来お世話になった皆様に御礼を申し上げます。しかしこの期間、母校レイ大への応募者の減少や、災害などがあったとは言え皆様に満足して頂ける記念事業で無かったのかと反省しており、ご了承頂ければ幸いです。

このレイカディア大学への応募者は平成22年より連続減少し、とりわけ平成23年は過去にない大幅な落ち込みで、特に「生活科学学科」「健康レクリエーション学科」の入学者は定員に対し50%に満たないという非常に厳しい、存続に関わる様な問題を、近く外部の方を交えた「レイカディア大学見直し検討会」が開かれ、今回の原因、今後の具体策など、大所高所よりの提言を検討願ひ、より良い打開策が出る事を期待したいものです。

一方国内の動きも慌ただしく、早いもので、東日本震災から10ヶ月、今も三千余名の方が家族の元に帰っておられず、また親を失った子供千五百人余と言う暗いニュース、被災地から遠く離れて暮らす我々も無関心ではられません。

12月の国会では重要法案は先送りされ、ムダ減らしも、増収策も見べき進展はありません。

しかし、「陽はまた昇る」と言われる様に、我々も立場立場で、努力すれば、わが母校レイカディア大学にも日本社会にも明るい日を迎える事ができると信じます。我が母校発展の為、同窓会員皆様の一層のご協力をお願い致します。

同窓会員皆様のご多幸ご健勝を心よりご祈念申しあげ広報部一同貴重な寄稿を頂きました御礼のご挨拶といたします。有難うございました。 (小林 仁司)

## 會報 第28号 編集委員

広報部長 小林 仁司 (守山・野洲支部)

広報副部長 山岡 昇 (湖東支部) 富田 豊 (高島支部)

広報部員 佐瀬 章男 (大津支部) 西村 満子 (草津・栗東支部) 高野 隆男 (守山・野洲支部)

木村 榮子 (甲賀・湖南支部) 赤尾美智子 (近江八幡支部) 西村 輝彦 (中部支部)

須田 誠一 (湖東支部) 山口 忠義 (湖北支部)

滋賀県レイカディア大学同窓会  
『會報』 28号

発行：平成24年1月16日  
編集：滋賀県レイカディア大学同窓会  
同窓会事務局  
〒525-0072  
草津市笠山七丁目8-138  
(滋賀県レイカディア大学本部)

印刷：大津紙業写真印刷株式会社  
〒520-2152  
大津市月輪一丁目9-33  
TEL 077-544-0190(代)  
FAX 077-543-1460



## 湖国の文化財シリーズ No. 1

### 「城を仰ぎみて」

「會報」裏表紙には、今回彦根城の写真が掲載されております。彦根の住民にとっては、朝な夕なに目にするお城ではありますが、あの端正な姿をたもち続けるために、濠端から稜々と石垣が築きあげられております。そしてその石積みの基部には、周辺の軟弱地盤への不同沈下を防ぐために、ただ一本の松の丸太が組まれていると聞いております。あくまでもしなやかに、年ふることにより強固に、そしてひそかに水面下で支える一本の松の独木が、ことのほか頼もしくおもえる今日この頃であります。 (湖東支部長 山岡)

